

病 院 年 報

2 0 2 1

(第38号)



大 和 市 立 病 院

《大和市立病院の基本理念》

大和市立病院は
市民の皆様から信頼される
地域の基幹病院として
良質かつ適切な
医療サービスを
提供します

《健康都市 やまと》

大和市の総合計画では、目指す将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げています。これは、健康の観点から「人」「まち」「社会」が互いにかかわりあい、健やかで康らかな生活をもたらす都市をいいます。市立病院はその実現に向けて、職員一丸となってがんばってまいります。

基本理念のもと「基本方針」を次のように掲げます

良質な医療サービスの提供

- **患者さんの立場にたった医療を提供します**
「医療の主人公は患者さんである」との考え方を基本に、患者さんのニーズを常に酌み取り、要望に対して真摯に対応していきます
- **信頼関係に基づいた医療情報を提供します**
患者さんが自分で理解した上で治療を受けたいというインフォームドコンセントに対応するため医療情報をわかりやすく丁寧に伝えていきます
- **適切で、安全な医療を提供します**
「病院は患者さんを書してはならない」という職員意識の徹底と万が一にも事故を発生させないために、それを防止するための工夫と努力を常に行っていきます
- **地域の医療機関との連携を推進します**
本院が地域基幹病院としての機能を十分発揮するため、地域の医療機関と連携し地域完結型の医療提供システムを構築していきます
- **最新の技術で、機能的、効果的な医療を提供します**
本院がもつ医療技術を向上させるためにIT技術の積極的な導入と業務の標準化を行い、機能的、効果的な医療提供に結び付けます

経営の健全性・安定性の向上

- **病院の健全な運営に努めます**
本院が良質な医療サービスの提供を続けていくため、常に企業としての独立採算性を意識し、健全な経営状態を保つ努力を続けていきます
- **無駄をはぶきコスト節減に努めます**
健全な病院経営の推進のため、経費を適切な水準に抑制し、院内での全ての業務に関して無駄をチェックし、コスト節減への対策を図ります
- **計画性をもった経営に努めます**
常に数年先を見越した収支計画を策定し、計画を意識した病院運営を行うことで、より健全で安定した経営につなげていきます



大和市立病院シンボルマーク

患 者 さ ん の 権 利

大和市立病院の職員は
患者さんの次の権利を尊重した上で
医療サービスを提供します

患者さんには

- ・ 常にその人格や価値観などを尊重される権利があります
- ・ 良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります
- ・ 病状や治療について納得できるまで説明を受ける権利があります（セカンドオピニオンを含む）
- ・ ご自身の治療に関し意見や希望を述べる権利と希望しない医療を拒む権利があります
- ・ ご自身の情報を承諾なく第三者に開示されない権利があります

患 者 さ ん へ の お 願 い

患者さんにより良い医療を提供させていただくため、次のことにご協力ください

- ・ 良質かつ適切な医療を提供させていただくため、患者さんの健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください
- ・ 医療に関する説明で不明な点は、納得できるまでお尋ねください
- ・ 治療上のルールはお守りください
また、治療を受け異常を感じたらすぐにお知らせください
- ・ すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの治療や本院職員の医療提供に支障を与えることのないようご配慮ください

～ 刊 行 の こ と ば ～



2021年4月より病院長を務めております矢尾です。

さて例年のように「病院年報」が上梓されました。しかし今回に関しては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に大きく翻弄された2020年4月から翌21年3月までの記録となりました。時間を少し巻き戻しますと、2020年2月3日夜8時前、横浜港・大黒ふ頭沖にクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」が到着しました。乗客・乗員合わせて3700余名が乗る船内では既にCOVID-19のクラスターが起きています。これを分岐点として神奈川県はもとより日本全体がCOVID-19の巨大な渦中に放り出されることとなりました。それは100年に一度あるかないかの、しかしヒトであれば例外なく巻き込まれるという他にあまり例を見ないような世界規模の自然災害といえます。この時点では、致命的となりうる新興ウイルス感染症で治療法などは全く分かっていません。そのような状況下で、医療者そして病院は、文字通り最前線で命を賭す覚悟でこれに立ち向かう事態となりました。3月に入ると国内各地で次々に発症例が確認され、瞬く間に感染の第一波が押し寄せました。3月24日（以下、3/24）には世界的パンデミックにより、東京2020オリンピック・パラリンピックの史上初となる1年延期が決定されました。政府は4/7に神奈川を含む7都府県を対象に緊急事態宣言を初めて発令しました。3/29にタレントの志村けんさん、4/23には岡江久美子さんが相次いで急逝したことは、国民全体に大きな衝撃を与えました。当院でもこの第一波に際して入院患者や職員の感染事例が発生しましたが、迅速かつ的確な感染コントロールにより院内クラスターの発生を回避できました。その後も感染の波は、4ヶ月程度の周期で繰り返し日本中に広がりました。厄介なのは、このウイルスが次から次へと変異を繰り返し感染力は強くなります。また基本的にヒトからヒトへ伝搬し、人流とともに拡散するので日常生活や社会活動は大きく阻害されます。自身の生命が突然に脅かされるという恐怖が続き、これが一体いつ終わるのか、さらにはその先にある社会全体の変容した姿も予測できない不安感もあるでしょう。8月末には国の先頭に立つ安部晋三総理が体調不良により突然辞任し、菅義偉内閣にバトンタッチとなりました。複数の懸案事項もさることながらCOVID-19の対応が大きなストレスになったことは十分推察できます。当院も、県など行政からの要請に応じつつ、周辺地域の感染状況にも注視しながら、診療体制全体を細かく調整し、また変更をかけてきました。年度末の2021年3月から漸くワクチン接種が医療関係者から開始され、引き続いて一般住民向けにも国を挙げて進められています。これに対しても病院では全面的な協力体制を敷いて取り組んでいます。3月末時点でのコロナによる死者数は、本邦で約9,100人、世界では280万人に達しています。しかし完全な終息までにはさらに年単位を要するのではとされています。

前置きが長くなりましたが、当院は大和市および県央地域の急性期医療を中心的に支える地域基幹施設です。災害医療拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、周産期救急医療システム受入病院、臨床研修指定病院、地域医療支援病院、また24時間365日小児二次救急や地域の二次救急輪番対応も行っています。これら本来の機能を堅持しながら、未曾有の災害であるCOVID-19についてもどのような事態が起こり、どう対処したのか、後世にも引き継がれるべき貴重な記録になるものと思います。

2022年2月 病院長 矢尾 正祐



目次

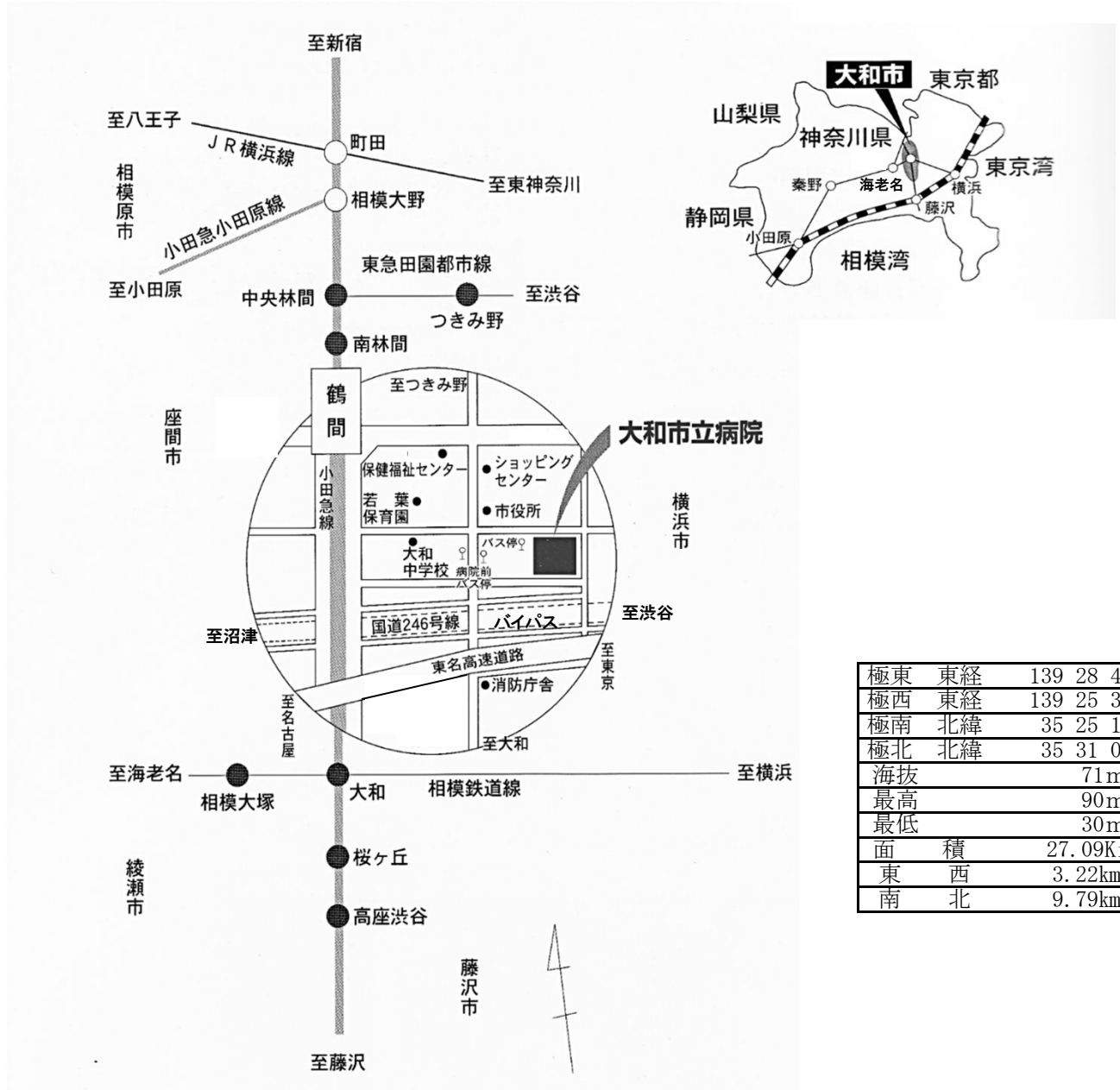
刊行のことば	病院長	20. 科別手術内訳	76
目次		21. 麻酔件数	78
大和市全図及び病院周辺案内図	2	22. 分娩件数	78
大和市の概要	3	23. 内視鏡件数	79
I 沿革	4	24. 化学療法センター治療件数	80
II 病院の概要		25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数	81
1. 現況	8	26. 剖検件数	82
2. 施設の概要	12	27. MEセンター業務状況	84
3. 許可病床数	18	28. リハビリテーション療法科業務状況	88
4. 機構図	19	29. 診療放射線科業務状況	92
5. 職員数	20	30. 臨床検査科業務状況	97
6. 主な人事異動	21	31. 薬剤科業務状況	99
III 定例会議		32. 栄養科業務状況	104
1. 条例等に基づく会議	22	33. 公衆衛生活動の状況	107
2. 主要院内会議	22	(1) 健診等の状況	107
3. その他の院内会議	26	(2) 脳ドッグの状況	108
4. チーム活動	27	(3) 母親教室活動状況	110
IV 事業の概要		(4) 母乳外来活動状況	111
1. 概況	28	34. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況	112
2. 収支状況	31	35. 説明および同意書の申請状況	114
3. 貸借対照表	35	36. 医療安全管理室の業務状況	116
4. 一般会計繰入状況	36	37. 患者サポートセンター相談業務状況	118
5. 主要施設整備状況	37	38. 訪問看護活動状況	122
6. 主要物品購入状況	37	39. 地域連携パスの使用状況	124
7. 企業債	38	40. 診療科別通訳件数	125
8. 主な財務分析	39	VI 研究実績	
V 診療業務状況		1. 論文	126
1. 入院患者状況	41	2. 学会発表	127
2. 科別入院患者数	42	3. 院内勉強会	132
3. 地区別入院患者数	42	4. 研究助成及び共同研究	134
4. 地域別・性別患者数	44	5. その他院外活動	134
5. 疾患別退院患者数	48	VII 研修	
6. 差額個室利用状況	49	1. 院内研修	137
7. 年齢別患者数の状況	50	2. 院外研修	140
8. 疾病別在院日数の状況	54	3. 初期臨床研修受入状況	144
9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数	56	4. 実習受入状況	145
10. 外来患者数	62	5. 講師派遣の状況	146
11. 外来患者地域別実患者数	62	VIII その他	
12. 科別新患・再来外来患者数の比較	63	1. 院内学級	147
13. 対前年度外来患者数の比較	64	2. 病院ボランティア	147
14. 地区別外来患者数	64	3. 一日看護体験の状況	147
15. 外来患者年代別内訳	64	4. 院内コンサート	148
16. 外来年齢別患者数	66	5. 病院託児室の状況	149
17. 救急患者取扱状況	68	6. 大和市病院事業の設置等に関する条例	150
18. 病診連携事業の状況	69	編集後記	
19. 手術件数	75		

大和市立病院

YAMATO MUNICIPAL HOSPITAL



大和市全図及び病院周辺案内図



本市は神奈川の中央部に位置し、東西3.22Km、南北9.79Km、面積27.09Km²であり、当院は中央よりやや北部に位置しています。

当院の診療圏は、市内患者が約7割を占め、隣接の横浜市、綾瀬市、座間市、海老名市をはじめ、その他県内、県外の順に利用されています。

主要交通機関案内

小田急江ノ島線 } 大和駅よりバス10分
 相模鉄道線 }
 小田急江ノ島線 } 鶴間駅より徒歩15分

大和市の概要

大和市は、昭和34年2月1日に県下14番目の市として市制を施行しました。都心から40キロメートル圏内の神奈川県のおぼ中央に位置し、平坦な大地と南北に小田急線、東西には相模鉄道線、東急田園都市線が走るという至便な交通環境に恵まれています。

このため、東京・横浜・川崎のベッドタウンとして都市化が進み、市制施行当時3万6千人であった人口は現在では約24万人余りとなりました。

健康都市やまと総合計画では、将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げ、新しい時代の中でも持続可能で、子どもからお年寄りまで全ての世代が健やかで康らかな生活を実感できるよう、「人」「まち」「社会」の3つの健康の連携を深める取り組みを進めています。

(1) 人口の推移 (各年度4月1日現在) (単位：人)

年 度	世帯数	人 口			人口密度	世帯当り人員
		計	男	女	1 k m ² 当り	
H30	107,200	236,078	117,963	118,115	8,715	2.20
R1	109,676	238,530	119,160	119,370	8,805	2.17
R2	111,576	240,344	120,005	120,339	8,872	2.15

(2) 人口移動 (各年度4月1日現在) (単位：人)

年 度	自然増減			社会増減			増加人口
	出生	死亡	差	転入	転出	差	
H30	1,898	2,077	△ 179	12,392	11,492	900	721
R1	1,876	2,065	△ 189	13,761	11,120	2,641	2,452
R2	1,593	1,981	△ 388	12,261	10,182	2,079	1,691

市の鳥／オナガ
平成元年2月1日制定



市の木／山ざくら
昭和44年2月1日制定



市の花／野ぎく
昭和44年2月1日制定



市 章



躍進大和市の「大」の文字の全体を円形にかたどり、鳥が翼を広げたような形は、大和市将来の円満な飛躍発展を表徴したものです。
昭和28年11月3日制定

市のシンボルカラー



市政施行30周年を記念して制定。若葉、新緑の色「若みどり」は、将来に向けて躍進する青年都市大和市を象徴する色として選ばれました。
平成元年2月1日制定

I 沿革

- 昭和30年 3月 大和町議会で病院設置決議、大和町国民健康保険直営病院開設許可
7月 大和町国民健康保険直営病院として発足 -- 病床数 24床 診療科（内科・外科・産婦人科）
- 昭和31年 6月 小児科・耳鼻咽喉科・皮膚泌尿器科を置く
伝染病棟建築工事完了
8月 伝染病棟30床使用許可
9月 基準給食承認
- 昭和32年 7月 眼科を置く
- 昭和34年 2月 市制施行、名称を国保直営大和市長立病院に変更
病床数77床 診療科（内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科）
5月 整形外科を置く
10月 特2類基準看護承認、伝染病棟全面委託される
- 昭和36年 1月 名称を国保大和市長立病院に変更
病床数126床 診療科（内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科
整形外科）
- 昭和39年 4月 地方公営企業法の一部改正により、企業会計方式を実施
- 昭和40年 3月 基準寝具承認
- 昭和41年 3月 昭和41年度から43年度までの3か年継続事業として、病院改築防音工事着手
- 昭和43年 2月 総合病院の名称使用承認、名称を大和市長立病院に変更
病院改築防音工事竣工、現在地に移転、診療を開始する
病床数206床（一般 150床、結核 26床、伝病 30床）
10月 看護婦宿舎及び医師住宅新築防音工事着手
病院内で銀行による公金収納事務取扱い開始
- 昭和44年 3月 看護婦宿舎及び医師住宅新築防音工事竣工
結核病床32床に増床 -- 病床数212床（一般 150床、結核 32床、伝病 30床）
8月 全館除湿（冷房）工事竣工
- 昭和45年 9月 救急病院の認定
12月 結核病床を廃し、一般病床に変更 -- 病床数212床（一般 182床、伝病 30床）
- 昭和46年 2月 昭和45年度から46年度までの2か年継続事業として、本館4階増築防音工事着手
9月 本館4階増築防音工事竣工 -- 病床数314床（一般 284床、伝病 30床）
- 昭和48年 3月 管理診療棟増築防音工事及びアイトップ室新築工事竣工
4月 一般病床の変更、リハビリテーション設置 -- 病床数302床（一般 272床、伝病 30床）
5月 皮膚泌尿器科を皮膚科、泌尿器科とする
- 昭和50年 3月 院内託児室竣工
- 昭和51年 1月 外来待合ホール 改造工事竣工
3月 4階南病棟改造工事竣工
6月 別館病棟改造工事竣工
8月 病床数280床（一般 250床、伝病30床）
10月 脳神経外科を置く
- 昭和52年 2月 院内託児室増築工事竣工
- 昭和53年 3月 医師住宅新築工事竣工、放射線棟増築工事竣工

- 昭和54年 3月 アイソトプ室廃棄物貯蔵施設工事竣工、本館増改築防音工事竣工
病床数337床（一般 307床、伝病30床）
7月 医療相談室開設
12月 市内5病院で輪番制を実施、救急医療対策をはかる
- 昭和55年 3月 駐車場舗装工事竣工、院内託児室増築工事竣工
- 昭和56年 6月 重症者の看護病床実施承認（14床）
- 昭和57年 3月 病院更衣棟建替工事竣工
4月 人間ドック 開設
- 昭和59年 3月 特別診療室新築工事竣工
7月 麻酔科を置く
9月 エレベーター地震管制装置取付工事完了
11月 冷温水補給水槽取替工事完了
- 昭和60年 11月 別館病棟配管設備改修工事完了
- 昭和61年 1月 放射線棟血管造影撮影室改修工事完了
4月 医事業務電算化スタート
7月 運動療法施設基準の実施承認
- 昭和62年 1月 空調冷温水配管改修工事完了
3月 作業療法室改修工事完了
11月 入院患者の6時給食（夕食）開始
12月 給水給湯蒸気配管改修工事完了
- 昭和63年 6月 特3類基準看護承認(2階病棟及び別館病棟)
12月 作業療法の実施承認・老人作業療法の施設基準に係る承認
- 平成元年 4月 新病院建設に係る設計業務委託に着手
7月 院内に現金自動入出金機(ATM)設置、営業開始
12月 病院開設許可（90床の増床許可）
- 平成 2年 7月 特3類基準看護承認(4階北病棟)
12月 新築建替工事着手
- 平成 3年 3月 医師住宅・看護宿舎(メディアックス鶴間)完成及び新院内託児室（ひまわり保育園）開園
5月 農林水産省用地取得
- 平成 4年 2月 新医事会計システム稼働
4月 特3類基準看護承認(3階南・北及び 4階南病棟)
8月 在宅療養指導の実施
12月 完全週休二日制（土曜休診）の実施
- 平成 5年 3月 看護婦宿舎(ホスパルウエスト・イースト) 完成
7月 新築建替工事完成
11月 新病院での診療を開始する -- 病床数403床（一般397床、伝病6床）
12月 特3類基準看護・基準給食・基準寝具・理学療法（Ⅱ）・作業療法（Ⅱ）・重症室料特別加算・夜間看護等加算の変更承認
- 平成 6年 4月 特別管理給食加算承認、院内学級(小学部・中学部)開設
7月 開放型病院及び無菌製剤業務の承認、病床管理の一元化実施
10月 薬剤管理指導の施設基準の承認、新看護等に係る届出受理
11月 夜間看護加算に係る届出受理

- 平成 7年 5月 体外衝撃波胆石・腎・尿管結石破碎術の施設基準受理
6月 重症の特別療養環境の施設基準変更承認
- 平成 8年 4月 院内感染防止対策の施設基準に係る届出の受理
検体検査管理の施設基準に係る届出の受理
画像診断管理の施設基準に係る届出の受理
11月 人間ドック室構造設備の変更 開設許可事項変更許可
- 平成 9年 10月 診療用放射性同位元素の設置に係る届出
- 平成10年 3月 災害医療拠点病院の指定
4月 ペースメーカー移植術の施設基準に係る届出の受理
大動脈バルーンポンピング法（IABP法）の施設基準に係る届出の受理
経皮的冠動脈形成術の施設基準に係る届出の受理
臨床研修病院の指定
- 平成11年 4月 心臓血管外科を置く
10月 日本透析医学会認定施設の認定
- 平成13年 6月 日本神経学会認定医制度教育関連施設の認定
- 平成14年 4月 日本腎臓学会研修施設の認定
- 平成15年 5月 病床数403床（一般病床）
10月 臨床研修病院の再指定
- 平成16年 6月 病院機能評価認定病院となる
9月 神経内科を置く
10月 院外処方実施
- 平成17年 8月 日本胸部外科学会認定制度関連施設の指定
- 平成18年 10月 医療安全管理室を置く
- 平成19年 1月 脳卒中ケアユニット(SCU)の施設基準に係る届出の受理
4月 血液内科を置く
地域医療連携室を置く
- 平成20年 10月 リウマチ科、腎臓内科を置く
病理を病理診断科に変更
12月 院内夜間託児室の開設
- 平成21年 1月 産科医療補償制度加入
3月 病院経営計画（公立病院改革プラン）の策定
12月 5階南病棟の閉鎖
- 平成22年 3月 7:1看護基準取得
院内コンピュータシステム入れ替え
4月 呼吸器外科を置く
夜間託児室を直営化
5月 5階南病棟の閉鎖解除
10月 新生児特定集中治療室(NICU)の施設基準に係る届出の受理
- 平成23年 4月 糖尿病・内分泌内科、乳腺外科を置く
定数条例改正 病院職員定数が530名となる
食堂・売店リニューアルオープン
7月 エコチル育児相談開始
10月 がん相談支援室の開設

- 平成23年 11月 産婦人科セミナーシステム開始
- 平成24年 3月 新たな経営計画の策定
1階外来トイレ改修
- 4月 血液内科を血液・腫瘍内科に変更
地域がん診療連携拠点病院の指定
DPC（診断群分類包括評価）対象病院の指定
- 平成25年 1月 救急棟の増築工事着工
- 3月 DMAT指定病院に指定
NICUを増床
- 平成26年 3月 救急棟の増築工事完了
歯科口腔外科診察室整備完了
非常用発電機用重油タンク増設工事完了
- 4月 救急棟全面稼働開始
- 5月 歯科口腔外科診療開始
- 10月 入院病床再編
- 平成27年 3月 新たな経営計画の策定
- 4月 形成外科を置く
地域がん診療連携拠点病院の指定更新
- 6月 売店・光庭リニューアル
- 7月 開院60周年
- 9月 関東・東北豪雨が発生し、DMAT隊を茨城県常総市に派遣
- 10月 傷病者受入訓練
- 平成28年 2月 治験を開始
- 4月 経営戦略室を置く
- 平成29年 4月 患者サポートセンター・地域連携科を置く
- 6月 消化器外科を置く
外科外来リニューアル
- 9月 SCU 廃止
- 11月 HCU（ハイケアユニット）稼働開始
- 平成30年 1月 地域包括ケア病棟を開設
- 2月 精神腫瘍科を置く
- 8月 傷病者受入訓練
- 平成31年 1月 新総合医療情報システム（電子カルテ）導入
- 4月 脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科を置く
- 令和元年 11月 地域医療支援病院に認定
- 令和 2年 2月 新たな経営計画の策定

◆ ◆ ◆ 歴代病院長 ◆ ◆ ◆

初代	風間 茂	昭和30. 2 ~ 昭和44. 3
2代	根元 儀一	昭和44. 6 ~ 昭和49. 8
3代	村田 太郎	昭和49. 9 ~ 昭和50. 8
4代	伊藤 秀夫	昭和50. 9 ~ 昭和57. 12
5代	田村 武司	昭和58. 1 ~ 昭和61. 9
6代	遠山 隆夫	昭和61. 10 ~ 平成 6. 3
7代	大宮 東生	平成 6. 4 ~ 平成19. 3
8代	五十嵐 俊久	平成19. 4 ~ 令和 2. 3
9代	工藤 一大	令和 2. 4 ~ 令和 3. 3
10代	矢尾 正祐	令和 3. 4 ~

II 病院の概要

1. 現況

(令和3年6月現在)

施設名	大和市立病院	
開設者	大和市長 大木 哲	
所在地	神奈川県大和市深見西八丁目3番6号	
開設年月日	昭和30年7月5日	
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ科、精神科、精神腫瘍科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科 ---計32科	
専門外来	内科（ペースメーカー、認知症） 小児科（内分泌、腎、循環器）	
病床数	一般病床(166室)403床	
地方公営企業法	昭和39年4月1日（当然財務）適用	
敷地面積	18,957.52㎡	
病院建物	SRC造り：地上7階、地下1階（一部中2階）27,110.982㎡	
【指定診療機関等】		
<ul style="list-style-type: none"> ◇母体保護法指定医 ◇生活保護法指定医 ◇身体障害者福祉法指定医 ◇難病指定医 ◇救急病院の認定 ◇労災保険指定病院 ◇臨床研修指定病院 ◇災害医療拠点病院 ◇地域がん診療連携拠点病院 ◇地域医療支援病院 ◇DPC対象病院 ◇周産期救急医療システム受入病院 ◇神奈川県看護師等実習養成施設指定 ◇指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療） ◇指定自立支援医療機関（精神通院医療） ◇被爆者指定医療機関 ◇原爆被爆者等健康診断委託医 ◇大和市八か月児童健康診査委託医 ◇大和市一歳六か月児童健康診査委託医 ◇大和市乳幼児精密健康診査実施医療機関 ◇大和市予防接種協力医療機関 ◇大和市がん検診協力医療機関 		
<ul style="list-style-type: none"> ◇日本大腸肛門病学会教育関連施設 ◇日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設 ◇日本脳卒中学会研修教育病院 ◇日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設 ◇日本がん治療認定医機構認定研修施設 ◇日本整形外科学会専門医制度研修施設 ◇日本皮膚科学会認定専門医研修施設 ◇日本泌尿器科学会専門医教育施設 ◇日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設 ◇日本周産期・新生児医学会暫定研修施設 ◇日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設 ◇神奈川県医師会母体保護法指定医師指定研修機関 ◇日本眼科学会専門医制度研修施設 ◇日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設 ◇日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 ◇日本病理学会研修認定施設B ◇日本臨床細胞学会施設認定 ◇日本麻酔科学会麻酔科認定病院 ◇日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設 ◇日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設 ◇日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設 ◇日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設画像認定施設 ◇呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設 ◇日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設 ◇日本栄養療法推進協議会NST稼働施設 ◇日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設・インプラント実施施設 ◇日本臨床腫瘍学会認定研修施設 ◇下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設 ◇産婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設 ◇日本形成外科学会教育関連施設 ◇日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設 ◇日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設 ◇日本気管食道科学会認定食道科専門医研修施設 ◇日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設 		
【学会認定・専門研修等施設】		
<ul style="list-style-type: none"> ◇日本内科学会認定医教育関連病院 ◇日本呼吸器学会認定施設 ◇日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設 ◇日本消化器病学会認定施設 ◇日本消化器内視鏡学会認定指導施設 ◇日本循環器学会認定循環器専門医研修施設 ◇日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設 ◇日本高血圧学会専門医認定施設 ◇日本透析医学会教育関連施設 ◇日本血液学会認定血液研修施設 ◇日本小児科学会専門医制度研修施設 ◇日本小児科学会専門医研修支援施設 ◇日本外科学会専門医制度修練施設 ◇日本消化器外科学会専門医修練関連施設 ◇National Clinical Database参加施設 ◇日本大腸肛門病学会教育関連施設 		

施設基準一覧

※ 基本診療料関係

(令和3年6月現在)

名 称	認定日
一般病棟入院基本料（7対1入院基本料） （入院診療計画・院内感染防止対策・医療安全管理体制・褥瘡対策・ 栄養管理体制）	令和 3年 4月1日
超急性期脳卒中加算	平成20年 4月1日
診療録管理体制加算 2	令和元年 5月1日
医師事務作業補助体制加算 2（50対1）	令和 3年 4月1日
急性期看護補助体制加算（25対1）（看護補助者5割以上）	令和 2年 8月1日
看護職員配置加算（地域包括ケア病棟入院料）	平成30年11月1日
看護職員夜間配置加算（地域包括ケア病棟入院料）	平成30年11月1日
療養環境加算	平成17年 2月1日
重症者等療養環境特別加算	平成29年11月1日
無菌治療室管理加算 1	平成24年 4月1日
医療安全対策加算 1	平成30年 4月1日
感染防止対策加算 1	平成30年 6月1日
感染防止対策地域連携加算	平成30年 6月1日
患者サポート体制充実加算	平成29年 5月1日
ハイリスク妊娠管理加算	平成21年 4月1日
ハイリスク分娩管理加算	平成22年 5月1日
データ提出加算 2. イ	平成24年10月1日
地域連携診療計画加算	令和元年 5月1日
精神疾患診療体制加算 2	平成28年 4月1日
新生児特定集中治療室管理料 2	平成26年10月1日
病棟薬剤業務実施加算 1	平成28年 7月1日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成30年 7月1日
歯科外来診療環境体制加算	平成30年 7月1日
歯科診療特別対応連携加算	平成28年 1月1日
小児入院医療管理料 2	平成29年10月1日
ハイケアユニット入院医療管理料 1	平成29年11月1日
地域包括ケア病棟入院料 2	令和 3年 4月1日
後発医薬品使用体制加算 1	平成30年 4月1日
医療安全対策地域連携加算 1	平成30年 4月1日
緩和ケア診療加算	令和元年 5月1日
抗菌薬適正使用支援加算	平成30年 6月1日
入退院支援加算 1. イ	令和元年 5月1日
救急医療管理加算	令和 2年 4月1日
地域医療体制確保加算	令和 2年 4月1日

※ 特掲診療料関係

名 称	認定日
がん性疼痛緩和指導演料	平成23年 2月1日
がん患者指導演料イ	平成26年 4月1日
がん患者指導演料ロ	平成26年 4月1日
がん患者指導演料ハ	平成26年 4月1日
がん患者指導演料ニ	令和 2年 5月1日
外来緩和ケア管理料	令和元年 5月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導演料	平成30年 8月1日
救急搬送看護体制加算	令和 2年 4月1日
地域連携小児夜間・休日診療料 2	平成29年 4月1日
ニコチン依存症管理料	平成29年 5月1日
開放型病院共同指導演料	平成 6年 7月1日
がん治療連携計画策定料	平成24年 4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成22年 4月1日
薬剤管理指導演料	平成22年 4月1日
医療機器安全管理料 1	平成20年 4月1日
医療機器安全管理料 2	令和元年10月1日
歯科治療総合医療管理料	平成28年 1月1日
H P V核酸検出	平成22年 4月1日
検体検査管理加算（I）	平成20年 4月1日
検体検査管理加算（IV）	平成25年 4月1日
時間内歩行試験	平成24年 4月1日

ヘッドアップティルト試験	平成24年 4月1日
神経学的検査	平成20年 4月1日
ロービジョン検査判断料	平成25年 3月1日
小児食物アレルギー負荷検査	平成22年 6月1日
内服・点滴誘発試験	平成22年 4月1日
センチネルリンパ節生検 1・2 (乳がんに係るものに限る)	平成22年 6月1日
画像診断管理加算 1	平成24年11月1日
CT撮影及びMRI撮影	平成24年11月1日
冠動脈CT撮影加算	平成20年 4月1日
心臓MRI撮影加算	平成20年 4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年 4月1日
外来化学療法加算 1	平成26年 2月1日
無菌製剤処理料	平成20年 4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)	令和元年 8月1日
運動器リハビリテーション料 (I)	令和元年 8月1日
呼吸器リハビリテーション料 (I)	令和元年 8月1日
がん患者リハビリテーション料	平成23年 7月1日
歯科口腔リハビリテーション料 2	平成26年 5月1日
透析液水質確保加算	平成24年 4月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成28年 4月1日
組織拡張器による再建手術 (一連につき) 【乳房 (再建手術) の場合に限る】	平成27年 4月1日
緑内障手術 (水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	令和元年 7月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算 (1・2)	平成22年 6月1日
ゲル充填人口乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)	平成27年 4月1日
ペースメーカー移植術及び交換術	平成10年 4月1日
大動脈バルーンパンピング法 (IABP法)	平成10年 4月1日
内視鏡的胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術	平成30年 4月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成25年12月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	平成 7年 5月1日
膀胱水圧拡張術	平成27年11月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮体がん)	平成26年 7月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮頸がん)	平成30年 4月1日
胃瘻造設術 (内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	平成27年 4月1日
医科点数第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	平成27年 4月1日
輸血管理料 II	平成25年 5月1日
輸血適正使用加算	平成25年 5月1日
人工肛門・人口膀胱造設術前処置加算	平成25年 6月1日
麻酔管理料 (I)	平成16年 7月1日
高エネルギー放射線治療	平成18年 4月1日
病理診断管理加算	平成24年 4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成26年 5月1日
腹腔鏡下仙骨隆固定術	平成29年 6月1日
導入期加算 1	令和 2年 4月1日
人工腎臓 (慢性維持透析を行った場合 1)	平成30年 4月1日
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術 (MRIによるもの)	平成30年 4月1日
外来栄養食事指導料の注 2	令和 2年 5月1日
がん患者指導管理料ニ	令和 2年 5月1日
小児運動器疾患指導管理料	令和 2年 4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	令和 2年10月1日
院内トリアージ実施料	令和 2年 4月1日
外来放射線照射診療料	令和元年10月1日
医療機器安全管理料 2	令和元年10月1日
BRCA1/2遺伝子検査	令和 2年 4月1日
先天性代謝異常症検査	令和 2年 7月1日
連携充実加算	令和 2年 5月1日
放射線治療専任加算	令和元年10月1日
外来放射線治療加算	令和元年10月1日
1回線量増加加算	令和元年10月1日
画像誘導放射線治療 (IGRT)	令和元年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
定位放射線治療	令和元年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日

※ 入院時食事関係

名 称	認 定 日
入院時食事療養（Ⅰ）	昭和43年 2月1日
特別食加算	—
食堂加算	—

※ その他の届出

名 称	認 定 日
酸素の購入価格の届出	令和 3年 4月1日

※ 選定療養費関係

名 称	認 定 日
初診時選定療養費	令和 2年 7月1日
再診時選定療養費	令和 2年 7月1日
長期入院選定療養費	平成16年 4月1日

※ 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術の実施件数

(令和2年1月～令和2年12月分)

分 類	手 術 名	実 施 件 数
区分1	ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	4件
	イ 黄斑下手術等	54件
	ウ 鼓室形成手術等	0件
	エ 肺悪性腫瘍手術等	34件
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術等	89件
区分2	ア 靭帯断裂形成手術等	1件
	イ 水頭症手術等	6件
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
	エ 尿道形成手術等	13件
	オ 角膜移植術等	0件
	カ 肝切除術等	0件
	キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	19件
区分3	ア 上顎骨形成手術等	1件
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	0件
	ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
	エ 母指化手術等	0件
	オ 内反足手術等	0件
	カ 食道切除再建術等	0件
	キ 同種死体腎移植術等	0件
区分4		650件
その他	人工関節置換術	25件
	乳児外科施設基準対象手術	1件
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	36件
	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0件
	経皮的冠動脈形成術	132件
	経皮的冠動脈粥腫切除術及び	
経皮的冠動脈ステント留置術		

2. 施設の概要

(令和3年10月現在)

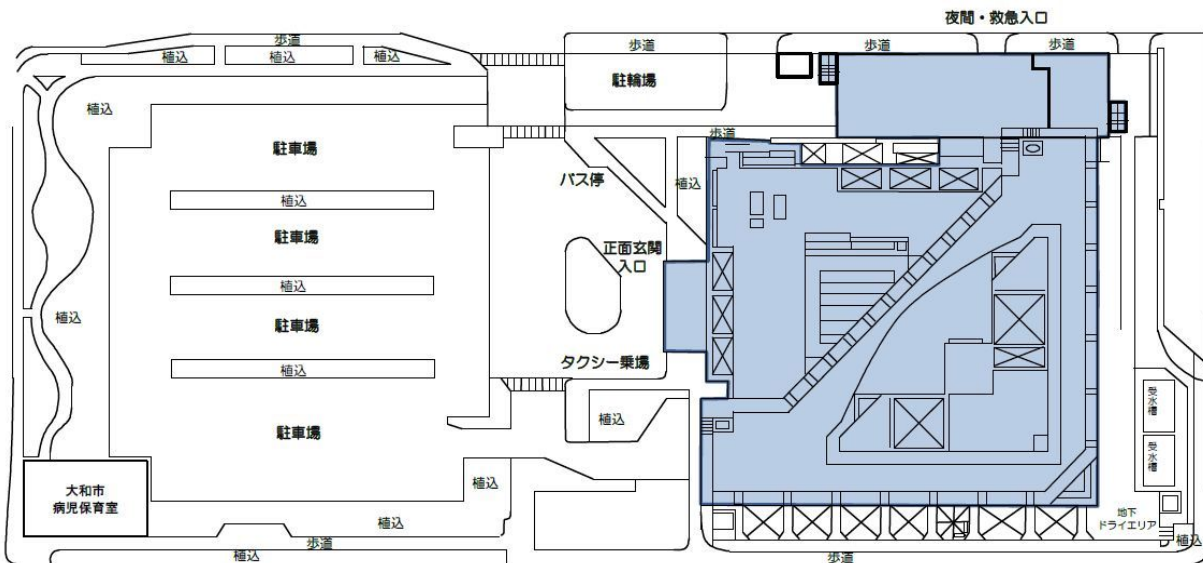
(1) 土地	19,541.61 m ²	{ 病院敷地分 18,957.52 m ² (駐車場分 : 191台 4,577.00 m ²) 病院敷地外 584.09 m ²
--------	--------------------------	---

(2) 建物		既存棟 26,432,284m ²	増築棟 678.698m ²
	管理部門	3,885.749 m ²	221.243 m ²
	診療部門	6,139.334 m ²	394.006 m ²
	病棟部門	5,398.771 m ²	-
	機械室・その他	11,008.430 m ²	63.449 m ²

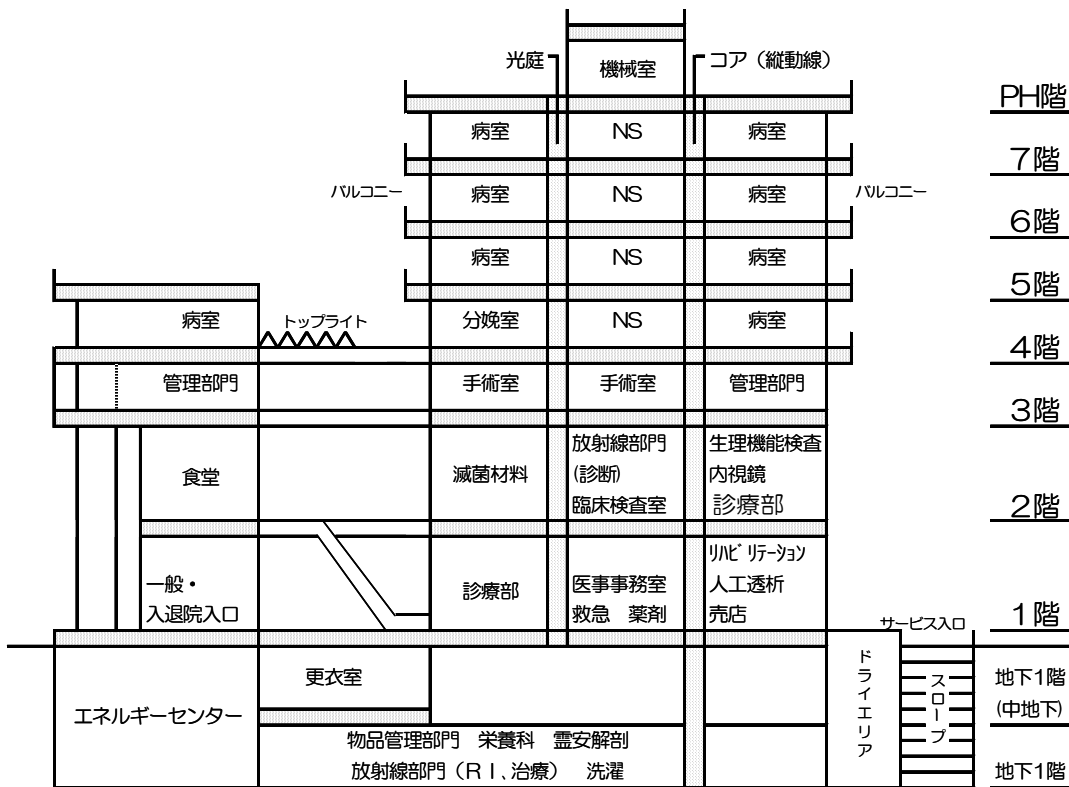
(3) 建物配置状況

階	部門	内 訳	
7	病棟	東病棟	整形外科、脳神経内科 50床
		南病棟	地域包括ケア 51床
6	病棟	東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、眼科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科 51床
		南病棟	循環器内科、呼吸器内科、内科、リウマチ科、症状個室、HCU 55床
5	病棟	東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科 46床
		南病棟	呼吸器外科、形成外科、歯科口腔外科、症状個室 44床
4	病棟	東病棟	産婦人科、血液・腫瘍内科(クリーン・ルーム含む)、内科 50床
		南病棟	小児科(NICU含む) 56床
3	手術	手術室	
	管理	管理者諸室、医局、医師会室、病院総務課、診療録管理室、看護部管理室、経営戦略室、診療部スタッフルーム、医療安全管理室、エキスパートルーム、図書室、講堂、研究室	
2	診療	(外来)小児科、耳鼻いんこう科、精神科・精神腫瘍科、歯科口腔外科、形成外科、呼吸器外科、脳神経内科、内視鏡室、化学療法センター	
	診療補助	放射線診断部門、臨床検査部門、滅菌材料室	
	管理	コンピュータ室、夜間託児室	
1	サービス	食堂	
	診療	(外来)内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ科、消化器外科・外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、救急外来、人工透析室	
	診療補助	薬剤科(調剤)、採血室、採尿室、リハビリテーション療法科	
	管理	医事課、患者サポートセンター、検査説明センター、防災センター	
B中 B1	サービス	売店	
	診療	(外来)放射線治療科	
	診療補助	薬剤科(薬品管理・製剤)、放射線治療部門、栄養科、解剖室、霊安室	
	管理	職員更衣室、物品管理センター、MEセンター、機械室	
賃 貸 借 施 設			
① 病院職員宿舎			
メディックス鶴間(平成3年3月賃貸借契約)敷地面積 998.00 m ²			
鉄筋コンクリート造り 地上4階建て 延床面積 1,361.34 m ²			
	1	F	管理人室2DK、医師住宅(1K10室)
	2	F	医師住宅(3LDK1室、3DK5室)
	3	F	看護職員宿舎(1K12室)、集会室
	4	F	看護職員宿舎(1K13室)
② 託児室(平成3年3月1日移転開園)敷地面積 991.87 m ²			
ひまわり保育園 木造平屋建て 延床面積 371.81 m ²			
			遊戯室・託児室(4クラス)・調理室他

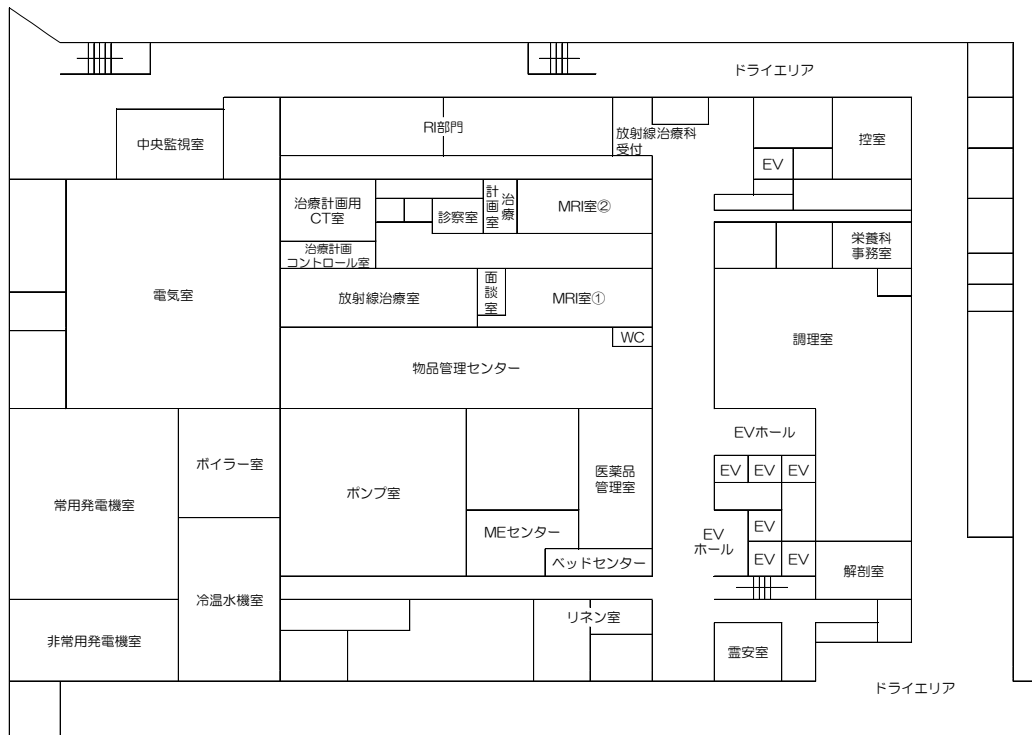
(4) 平面図



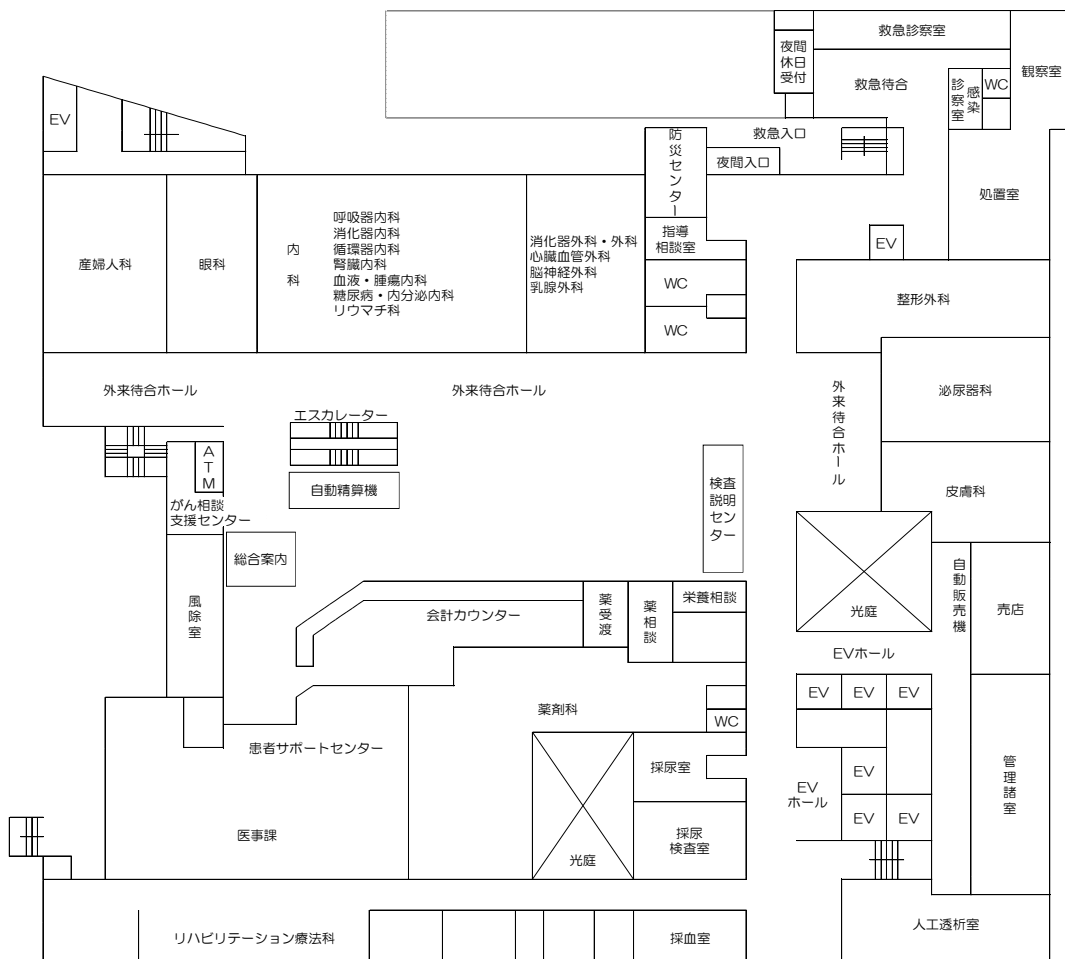
(5) 断面図



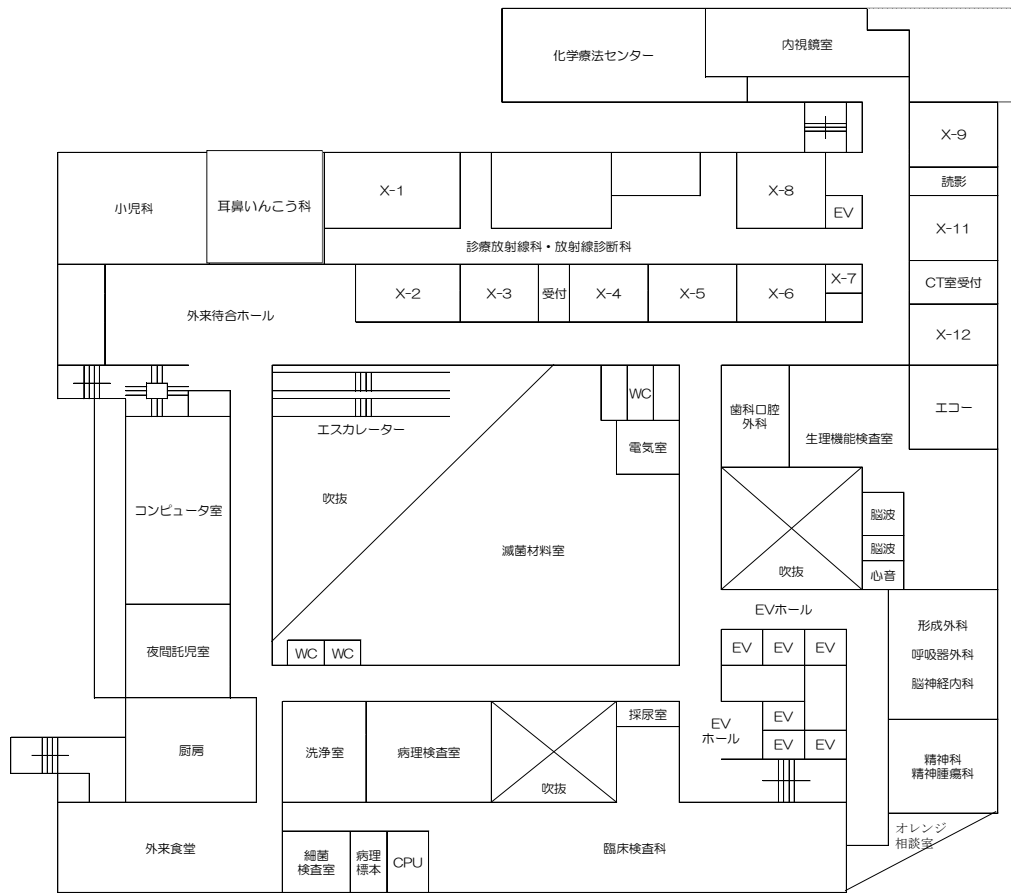
(6) 断面図
地下1階



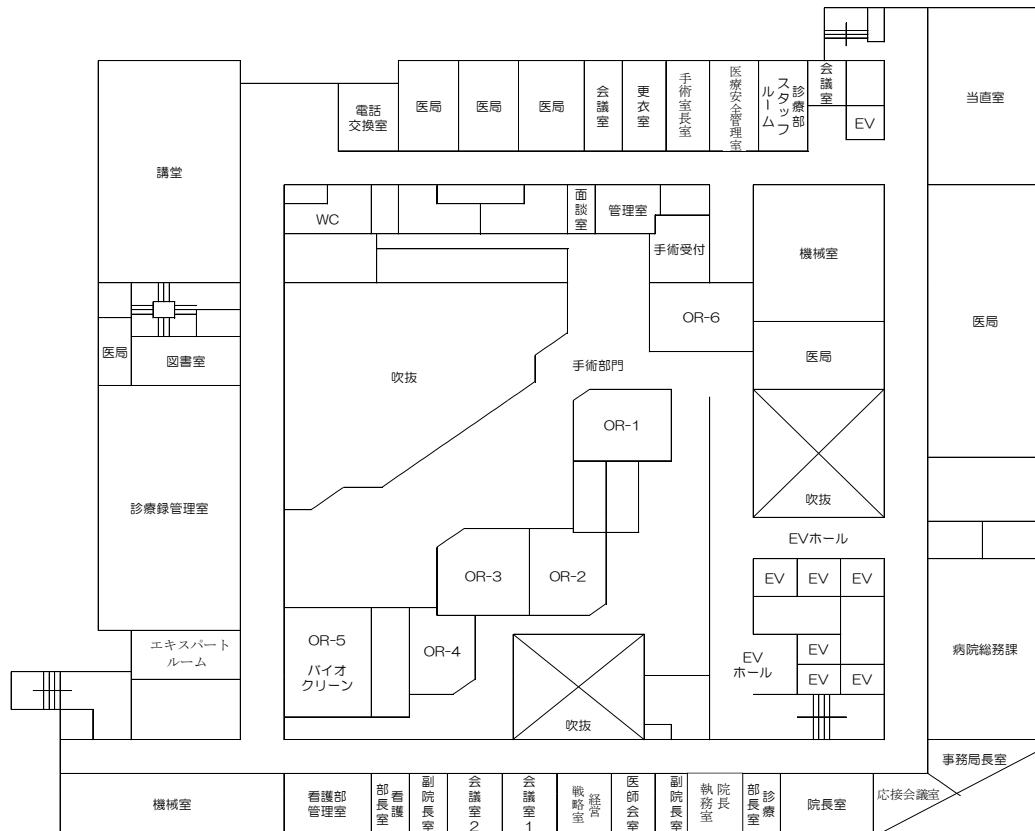
1階



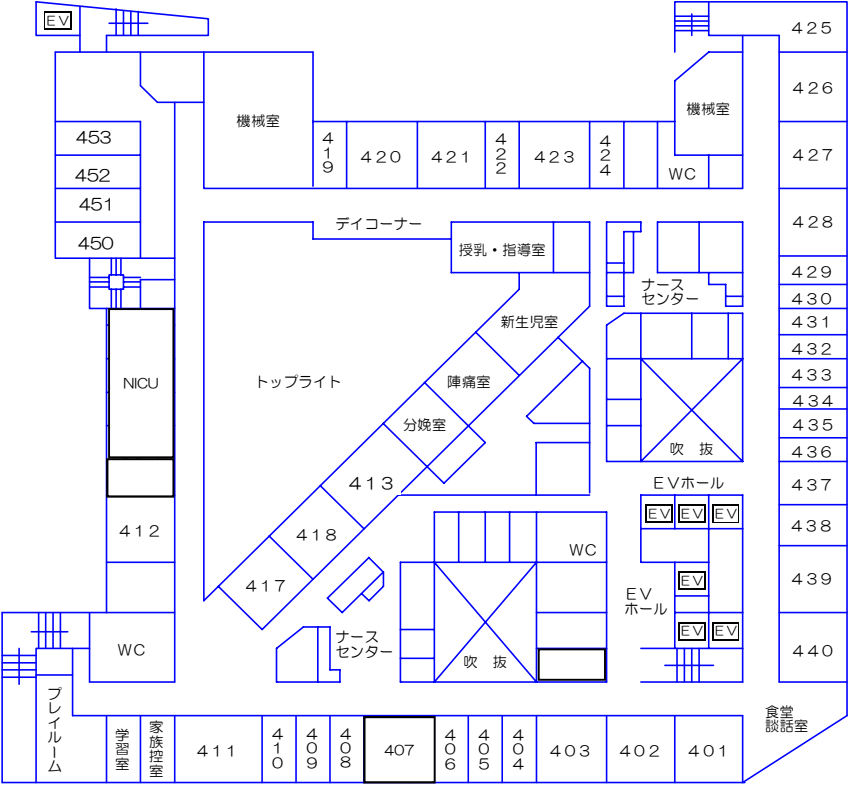
2階



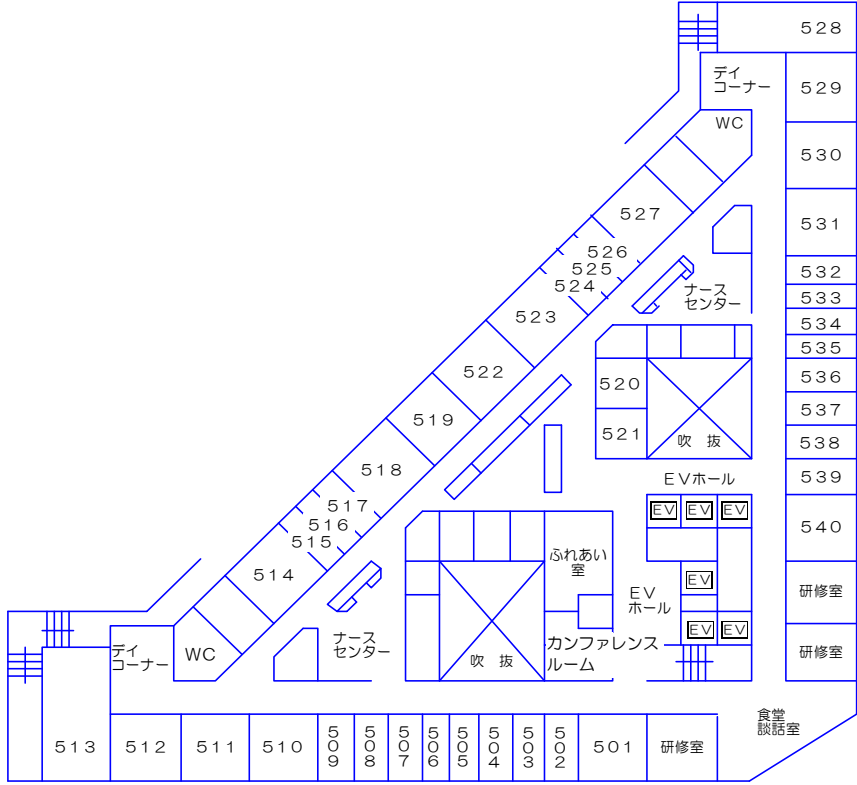
3階



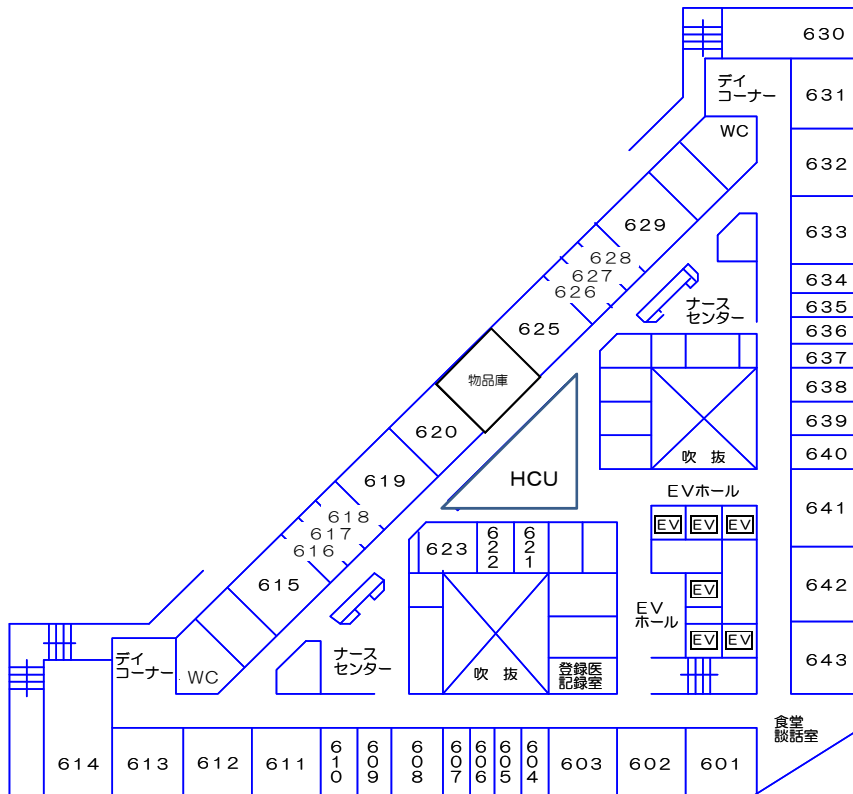
4階



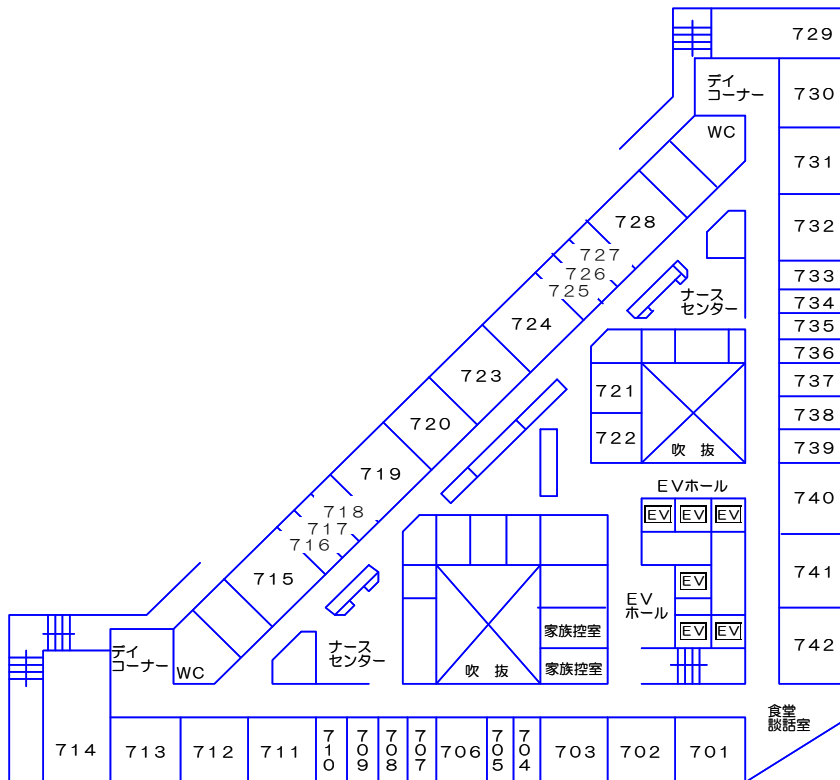
5階



6階



7階



(7) 機械設備等

- ① 電気設備
 受電方式 地中引込 1回線 3相3線 6,600V 50Hz
 受変電設備 第一電気室(地下1階)、第二電気室(2階)、第三電気室(屋上)
 コ・ジェネ設備 ガスエンジン375KVA(300KW)×440Ps×1500RPM 3台 都市ガス13A
 非常発電機設備 ガスタービンエンジン1250KVA(1000KW)×1500Ps×1500RPM 1台 特A 重油
 無停電電源設備 コンピュータ、医療機器等200KVA
 中央監視設備 監視機能、表示機能、操作機能、記録、保存機能
 電話設備 デジタル電子交換機、局線40回線、内線420回線
 時計設備 水晶発振時計 12回線
 放送設備 非常放送、業務放送、BGM装置、拡声装置
 ナースコール設備 1床1回線の同時通話方式
 院内PHS設備 電話ナースコール連動
 インターホン設備 外来診療、病棟、放射線、検査部門等
 防災設備 自動火災報知器 1008回線、ガス漏れ警報、防煙、防火ダンパー
 航空障害灯設備 低光度障害灯
- ② 空調設備
 冷温熱源 ガス焚吸収二重効用冷温水発生装置 500USRT 2台、200USRT 1台
 都市ガス13A
 炉筒煙管式蒸気ボイラー 1500Kg/h 2台 冷却塔(低騒音) 4台
 空調系統 ダクト/ファンコイル併用方式 AHU 29系統 FCU 41系統
 換気系統 第一種換気方式
 床暖房設備 温水式床暖房 1階中央待合ホール
- ③ 給排水衛生設備
 給水設備 高置水槽による重力給水方式
 受水槽 140m³ 2基 井水受水槽 200m³ 2基
 高置水槽 12m³ 2基 井水高置水槽 20m³ 2基
 給湯設備 中央給湯方式 貯湯槽 5,500l 2基 加熱能力 210,000Kcal/h
 排水設備 汚水・雑排水分流方式 雨水排水敷地内浸透式
 消火設備 スプリンクラ設備 連結送水管設備 ハロンガス消火設備 粉末消火設備
 医療ガス設備 酸素 笑気 窒素 吸引 圧縮空気 余剰ガス
 排水処理設備 検査系排水 RI系排水 厨房系排水 人工透析・解剖系排水
 真空清掃設備 中央集塵方式
 井水処理設備 井水処理設備 雑用水 補給水等 200φ×80m 深井戸2基
- ④ 昇降設備 エスカレーター1基 ダムウェーター6基 エレベーター8基

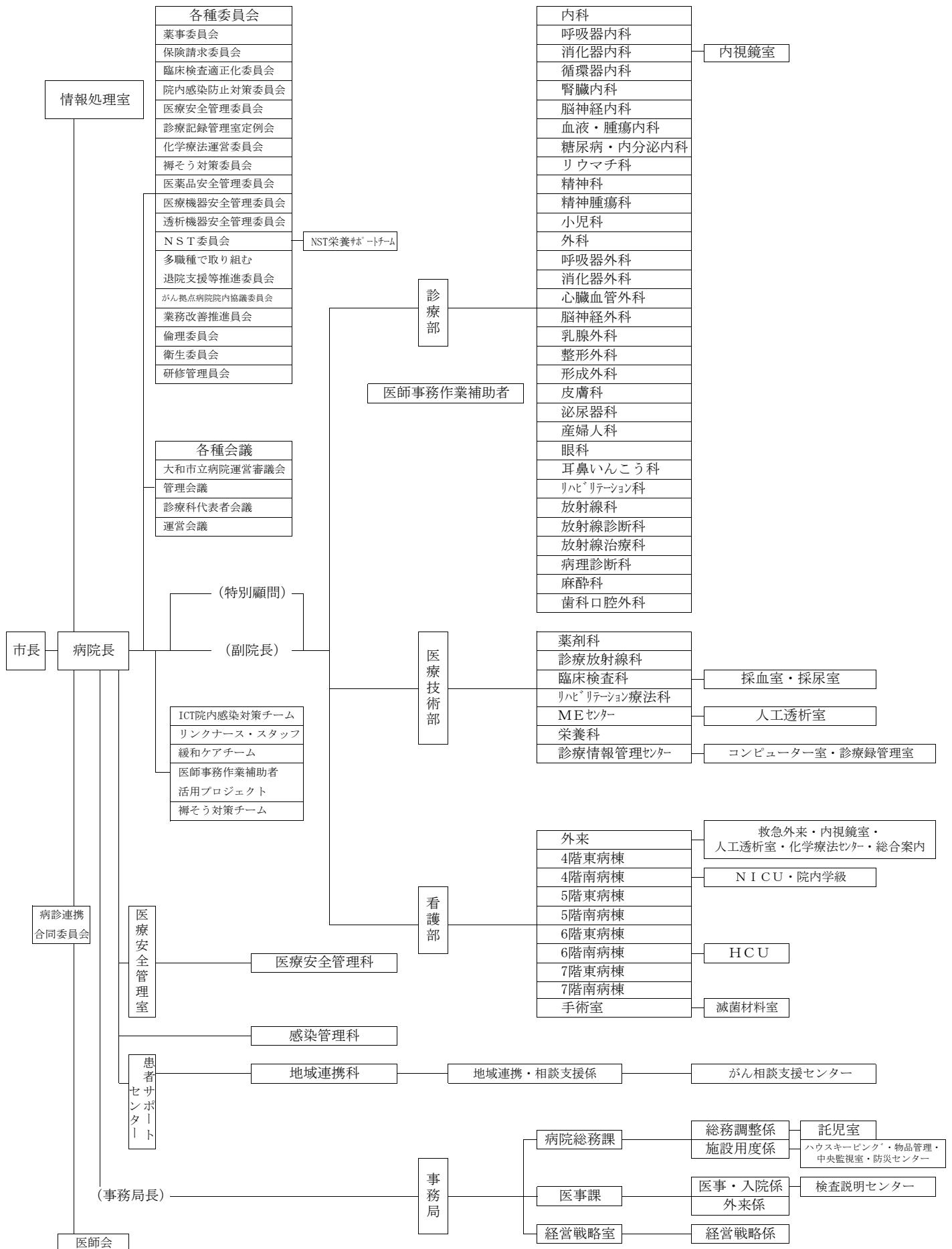
3. 許可病床数

(令和3年10月現在)

病棟名	診療科	病床数	室数
4階東病棟	産婦人科、血液・腫瘍内科(クリーン・ルーム含む)、内科	50床	22室
4階南病棟	小児科(NICU含む)	56床	18室
5階東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科、形成外科、歯科口腔外科、症状個室、脳神経外科	46床	21室
5階南病棟	消化器内科、内科	44床	19室
6階東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、眼科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科	51床	19室
6階南病棟	循環器内科、呼吸器内科、内科、リウマチ科、症状個室、HCU	55床	23室
7階東病棟	整形外科、脳神経内科	50床	22室
7階南病棟	地域包括ケア	51床	20室
合計		403床	164室

4. 機構図

令和3年10月現在



5. 職員数

(各年度3月31日現在)

(単位：人)

職 種 \ 年 度		H30	R1	R2	令和3年 7月現在
医 師	医 師	86	90	90	93
医 療 技 術 員	薬 剤 師	18	19	18	19
	放 射 線 技 師	17	18	18	17
	臨 床 検 査 技 師	18	19	17	18
	臨 床 工 学 技 士	6	6	6	7
	栄 養 士	4	4	4	4
	理 学 療 法 士	8	8	8	8
	作 業 療 法 士	3	3	3	3
	言 語 聴 覚 士	2	2	2	2
	視 能 訓 練 士	1	1	1	1
	診 療 情 報 管 理 士	0	0	0	0
	歯 科 衛 生 士	1	1	1	1
看 護 師	保 健 師	0	0	0	0
	助 産 師	18	20	19	22
	看 護 師	328	306	295	301
	准 看 護 師	0	0	0	0
事 務 員	事 務 職 員	32	31	34	33
	技 術 職 員	1	1	1	1
	M S W	4	3	3	3
労 務 員 技 能	調 理 師	6	6	5	5
	看 護 助 手	3	1	1	1
合 計		556	539	526	539

※再任用職員、任期付短時間職員、臨時的任用職員、非常勤職員を除く

6. 令和2年度の主な人事異動

(1) 採用

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和2年4月1日	呼吸器内科	医員	大津 佑希子
	消化器内科	医員	濱 崇哲
	循環器内科	上級医長	今木 隆太
	脳神経内科	医員	安部 克哉
	腎臓内科	医員	渡邊 祐樹
	リウマチ科	医員	小川 優香
	小児科	医長	神垣 佑
	小児科	医員	谷村 聡一郎
	小児科	医員	荒井 梨沙
	外科	医長	田中 蓉子
	外科	医員	内藤 可奈子
	整形外科	医長	片野 俊弘
	呼吸器外科	上級医長	武市 悠
	皮膚科	医員	飼沼 実優
	泌尿器科	医員	小高 久和
	泌尿器科	医員	森永 亮太
	産婦人科	医員	岩泉 しず葉
	産婦人科	医員	末吉 寿実鼓
	産婦人科	医員	佐野 真奈美
	眼科	上級医長	山根 敬浩
眼科	医長	河野 奈々子	
歯科口腔外科	医員	大澤 昂平	
令和2年6月1日	形成外科	医長	志藤 宏計
令和2年10月1日	小児科	医員	大久保 理沙

(2) 退職

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和2年5月31日	形成外科	医長	山崎 俊
令和3年1月31日	小児科	医員	神垣 佑
令和3年3月31日	循環器内科	医員	村山 友介
	呼吸器内科	医長	岡田 浩平
	循環器内科	医長	吉澤 智治
	消化器内科	医員	厚坂 励生
	小児科	医長	伊藤 育容
	小児科	医長	脇田 浩正
	小児科	医長	中村 航
	小児科	医員	小野瀬 裕太
	小児科	医員	松澤 崇
	外科	医員	岡本 陸
	整形外科	医員	藤野 史織
	外科	医長	田中 俊道
	外科	医員	水野 万里
	整形外科	担当部長	荘 沢亮
	皮膚科	医員	飼沼 実優
	泌尿器科	医員	小高 久和
	産婦人科	医長	竹重 諒子
	産婦人科	医員	岩泉 しず葉
	産婦人科	医員	佐野 真奈美
	耳鼻咽喉科	医長	新田 義洋

Ⅲ 定例会議

1. 条例等に基づく会議

(令和3年3月31日時点)

会議名	目的	構成員	開催
大和市立病院運営審議会	大和市立病院の増改築その他運営に関する基本的事項につき市長の諮問に応じて調査審議しその結果を報告する	医師会の代表3人、市議会の議員2人、学識経験者2人、利用者の代表2人、その他市長が認める者1人	必要の都度

2. 主要院内会議

会議名	目的	構成員	開催
管理会議	病院の管理運営に関する基本的事項を審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長	毎月1回
運営会議	病院の管理運営に関する基本的方針に基づく事項を協議、審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、医療技術部長、患者サポートセンター長、診療部担当部長、各診療科代表者、化学療法室長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、栄養科長、診療情報管理センター長・係長、医療安全管理科長補佐、患者サポートセンター長、患者サポートセンター地域連携科長、地域連携科長補佐、看護部長、看護部長補佐、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、経営戦略室長・係長	毎月1回
診療科代表者会議	病院の診療を円滑に推進するため、病院管理者と各診療科及び各診療科間コミュニケーションを図る場とする	病院長、副院長、診療部長、各診療科代表者、化学療法室長、各病棟長	毎月2回
倫理委員会	ヒトを直接対象とする医学研究及び医療行為等が倫理的、社会的配慮のもとに行われるために審議する	事務局長、副院長、診療部長、診療部担当部長、看護部長、薬剤科長、診療放射線科長、医事課長、外部委員	必要の都度
薬事委員会	病院における薬事全般の適正かつ合理的な運営を図るため、医薬品の購入及び使用について調査し審議する	病院長、副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、病院総務課長、医事課長	毎月1回 最終金曜日
保険請求委員会	保険診療報酬事務の合理化及び適正化を図るため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	2カ月に1回 第3木曜日
衛生委員会	職員の健康管理について調査審議する	事務局長、診療部長、看護部長補佐、産業医、衛生管理者、職員組合指名委員	毎月1回 第1金曜日
医療器材等検討委員会	病院における診療に必要な医療器具及び診療材料等の採用、死蔵化の防止その他合理化に関する事項を検討する	診療部医師（担当部長以上）、看護師長、看護主任、臨床検査技師、病院総務課職員（施設用度係）、医事課職員、診療材料一括納入業者の担当者、委員長が必要と認めた者	毎月1回 第3火曜日
給食委員会	病院給食の改善向上及び適切かつ合理的な運営を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、栄養科長、管理栄養士	毎月1回 最終木曜日
臨床検査適正化委員会	臨床検査の適正化を図るため	病院長、副院長、診療部長、診療科代表者、各病棟長、臨床検査科長、病院総務課長	毎月1回 第1月曜日
輸血療法委員会	適正な輸血療法が行えるよう輸血の管理体制に基づいて、集中的に一貫した輸血療法を遂行する	診療部長、内科医長、薬剤師、臨床検査科長補佐、臨床検査科職員、看護師長、医事課職員	偶数月の 第2月曜日
病床利用委員会	病床の効率的な管理を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、各病棟長、各科長、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、診療情報管理センター長、患者サポートセンター地域連携科長	必要の都度
DPC委員会	DPC対象病院としての問題を検討し、効率的かつ円滑な運用を進めるため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	2カ月に1回 第3木曜日

会議名	目的	構成員	開催
放射線障害防止委員会	診療用放射線障害の発生防止等安全の確保に関し調査審議する	放射線取扱主任者、放射線取扱主任代理者、放射線使用責任者、放射線安全管理責任者、放射線治療責任者、施設管理担当者、健康管理担当者、放射線科管轄看護師長	必要の都度
院内感染防止対策委員会	院内感染の予防を目的とし、広く感染症に関する内容を検討する	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	毎月 第4金曜日
廃棄物処理対策委員会	院内における感染性廃棄物に対する事故発生を防止し、公共の生活環境及び公衆衛生の向上を図る	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、医療安全管理科長補佐、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	年2回
防火・地震防災対策委員会	病院内の地震対策の総合的な推進及び火災を予防し、その他の災害による被害を防止する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、防火管理者、各科(課)長、委託業者代表	必要の都度
医療ガス安全委員会	医療ガス設備の安全管理を図り患者の安全確保を目的とする	副院長、診療科医師、薬剤科長、看護師、病院総務課長、施設用度係長、その他委員長が必要と認めた者	年1回 その他 必要の都度
託児室運営委員会	託児室の運営管理について審議する	病院長、事務局長、看護部長、病院総務課長、総務調整係長、総務調整係職員、父母の会代表、託児室園長・主任	必要の都度
公益社団法人大和市医師会と大和市立病院との連携に関する合同委員会	市立病院と大和市医師会が相互の立場を尊重し、協力し、地域医療機関としての連携を深め、もって新しい地域医療体制を構築し、地域住民に対する医療の提供に資する	市立病院12名以内、大和市医師会12名以内 患者サポートセンター職員	年1回 その他 必要の都度
開放病床症例検討会	開放病床入院患者の症例について情報交換する	内科系医師、大和市医師会医師	4, 7, 10, 1月 第3月曜日
医療機器導入委員会	地域の中核病院として良質な医療を提供するために必要な医療機械器具等の購入について検討する	事務局長、副院長、診療部長、看護部長、MEセンター長、診療放射線科長、臨床検査科長、病院総務課長	必要の都度
救急業務担当者会議	市立病院と大和市消防本部が、救急患者の搬送その他救急業務について、双方の担当者で意見交換を行い相互理解を深めて業務の運営が円滑に行われることを目的とする	診療部長、外来看護師長、医事課長、救急業務対策委員会医師、外来担当看護師、消防本部指令課長、消防本部救急救命課長、消防本部管理課長、消防本部救急隊長、医事課職員	必要の都度
医療安全管理委員会	医療事故、紛争及びこれらに発展する可能性を内包する事件等について、発生予防策を講じ、万一発生した場合においては、速やかに対応するとともに、再発防止策を検討し実施することを目的とする	副院長、外科上級医長、内科医長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長補佐、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理科長補佐	毎月1回 第2金曜日
医療安全対策会議	各部門における医療安全対策に係る取組、実施状況の評価等を行う	副院長、外科上級医長、内科医長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長補佐、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理科長補佐	毎週火曜日 (第2週を除く)
リスクマネージャ委員会	医療事故防止に関する情報収集に努め、インシデント・アクシデントレポートの事例について、原因の分析及び対応策を検討し、安全管理委員会に報告するとともに所属職員に周知する	各所属から1名以上選出	新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み開催せず
診療記録管理室定例会	診療録(看護記録含む)、エックス線フィルムに関する諸問題を検討する	診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、管理栄養士、看護部長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	毎月1回 第3火曜日

会議名	目的	構成員	開催
化学療法運営委員会	1. 化学療法の課題の検討及び対応策についての調査 2. 化学療法のレジメンの承認に関すること	診療部医師、化学療法室看護師、薬剤師、管理栄養士、医事課職員	毎月1回 第3月曜日
褥そう対策委員会	大和市立病院における院内褥そう対策を討議・検討し、その効率的な推進を図ると共に、褥そう防止に努める	内科系医師、外科系医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、医事課職員	毎月1回
病院報編集委員会	病院年報、その他院内報、院外報などの情報提供文書を編集し発行する	副院長、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、看護部長補佐、看護主任、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室長、経営戦略室職員	必要の都度
職員研修委員会	地域の基幹病院として良質かつ適切な医療サービスの提供に資するため、又は職員が現に就いている職務若しくは将来就くことが予想される職務の遂行に必要な知識、技術等の取得のための研修、講習に関して検討する	副院長、診療部医師、診療放射線科長、看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
救急業務対策委員会	救急業務が効率的、かつ円滑に業務が遂行できるようにするための委員会とし、問題点・改善点を検討して、その対策を協議する	診療部長、診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、病院総務課長、施設用度係職員、医事課職員、経営戦略室職員	毎月1回
クリティカルスパ委員会	大和市立病院におけるクリティカルパスの教育、作成、運用の拡大を目的とし、広くその内容について検討する	副院長、診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、臨床検査技師、診療情報管理センター職員、医事課職員	毎月1回
ホームページ編集委員会	ホームページの管理に関すること、ホームページの内容の調整に関すること、その他ホームページに関わる事項に関すること	副院長、診療部医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
ボランティア委員会	外来患者さんや入院患者さんが、より気持ちよく受診や療養できるよう細かな配慮をすべくボランティアを導入し、そのボランティアが円滑に実施できるよう検討する	副院長、診療部医師、看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員、薬剤師、診療放射線技師	必要の都度
手術室調整委員会	手術室の調整に関すること	診療部長、手術室看護師長、病棟看護師長、手術室を利用する科の代表、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
図書室管理委員会	図書室資料の購入に関すること、図書室資料の管理に関すること、図書室の管理及び運営に関すること、図書に関する情報に関すること、図書全般に関すること	診療部医師、看護部長、薬剤師、診療情報管理センター職員、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
内視鏡室委員会	内視鏡室業務の運営、内視鏡室業務の効率化、内視鏡室業務の定型化、標準化、内視鏡室業務の問題点、改善点を検討する	診療部医師、看護師、医事課職員	必要の都度
情報処理室定例会	総合医療情報システム全般に関する諸問題を検討する	副院長、診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士、医事課職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	月2回 原則水曜日
業務改善推進委員会	良質な医療サービスの提供と経営の健全性、安全性の向上のため、業務全般に関わる改善を検討する	事務局長、診療部長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、栄養士、臨床工学技士、診療情報管理センター職員、看護部長、看護師長、看護主任、看護師、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室職員	第3火曜日
医薬品安全管理委員会	医薬品にかかる安全管理のための体制を確保する	医薬品安全管理責任者、医療安全管理科長補佐、外科系医師、内科系医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士	必要の都度

会議名	目的	構成員	開催
医療機器安全管理委員会	医療機器の安全管理のための体制を確保する	医療機器安全管理責任者、医療安全管理科長補佐、診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、臨床工学技士	毎月1回 第3木曜日
透析機器安全管理委員会	透析用水及び透析液の清浄化、透析機器の安全管理	診療部医師、MEセンター職員、薬剤科代表、看護部代表、臨床検査科代表、病院総務課代表	年4回 原則水曜日
N S T 委員会	入院患者の栄養状態の改善方法検討及び医療スタッフへの栄養に関する情報提供を実施する	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、リハビリテーション療法科職員	毎週1回 火曜日
多職種で取り組む退院支援等推進委員会	「退院支援システム」の構築と地域医療連携の推進	病院長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、看護師、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	毎月1回 第3月曜日
がん拠点病院院内協議委員会	がん診療連携拠点病院としてがん診療の充実を目指し、組織、運営等について課題解決、検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
緩和ケア運営委員会	本院の緩和ケアに関する課題の検討及び対応策を策定し、本院の緩和ケアチームの活動を総合的に評価・承認する。また、がん診療連携拠点病院の役割の1つである緩和ケア研修会を開催することを目的とする	緩和ケアの身体症状の診療を担う医師、精神症状の診療を担う医師、看護師、薬剤師、患者サポートセンターMSW、医事課職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第2水曜日
がん相談支援委員会	「がん相談支援室」の運営についてサポートする	化学療法委員会医師、緩和ケアチーム医師、化学療法室看護師、緩和ケアチーム看護師、薬剤師、医事課職員、患者サポートセンター看護師、患者サポートセンターMSW、患者サポートセンター職員、病院総務課係長	必要の都度
C P T 委員会	児童虐待に関する知識を蓄積し、臨床における支援チームとして機能することで被虐待児の早期発見、治療及び虐待の再発の予防するための研究、啓発活動等を行う	小児科長、小児科医師、4階南病棟看護師長、外来看護主任、患者サポートセンターMSW、医事課職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	3ヵ月に1回
院内がん登録委員会	院内がん登録の運営に関し必要な事項を検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
治験検討委員会	治験の運用、受託可否等を審議する	治験事務局責任者、治験薬管理責任者、治験記録保存責任者、治験責任医師、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、診療情報管理センター長、医事課長	必要の都度
地域包括ケア病棟運営委員会	地域包括ケア病棟の運営について検証、評価し、改善策について協議、検討する	診療部医師、看護師、リハビリテーション療法科課長補佐、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター長、病院総務課職員、医事課職員、経営戦略室職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第2月曜日
地域医療支援病院運営委員会	地域医療支援病院の運営及び管理を精査し、課題及び対応策の策定を行う	診療部医師、看護師、患者サポートセンター長、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第4木曜日
地域医療研修委員会	地域医療支援病院として地域の医療従事者の資質の一層の向上を図る	診療部医師、看護師、患者サポートセンター長、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月1回 第4木曜日

会議名	目的	構成員	開催
入札参加者 選考委員会	入札及び随意契約に関する参加者の 選考基準を審議する	事務局長、診療部長、看護部長、薬剤科 長、診療放射線科長、臨床検査科長、栄養 科長、病院総務課長、医事課長	必要の都度

3. その他の院内会議

会議名	目的	構成員	開催
医 局 会	医師としての診療及び研究生活向上 を図り、また会員相互の親睦と厚生 福祉を図る	各医師	毎月1回 第1金曜日
看護師長会議	1. 病院の運営方針及び看護部の目標 をふまえて、看護部全体の管理運営 上の重要事項を審議する 2. 「看護」について師長の思考を統 一する場にする	看護部長、部長補佐、看護師長	毎月2回 第2・4水曜日
主任会議	1. 実務上の諸問題に取り組み、連携 を深めて看護業務の向上を図る 2. 中間管理者としての資質を高める ために学習会をもつ 3. 看護部決定事項を同一レベルで理 解し、思考の統一を図る	部長補佐、看護主任	毎月1回 第3水曜日
所属会議	病院・看護部の運営方針を基に効果 的な所属運営をする	看護師長、各所属職員	毎月1回
教育委員会	大和市立病院看護部院内継続プログ ラムの実施を通して求められている 看護職員の育成を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属よ り選出された看護主任5人、看護師5人	毎月2回 第1・3火曜日
看護基準・ 手順委員会	看護の質を保証する為に、看護基 準・手順の新規作成及び修正等の管 理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任1人、各所属より 選出された看護師9人	毎月2回 第1・3金曜日
実習指導者 委員会	1. 臨地実習を円滑かつ効果的に行う ために、実習中の気づきや問題点を 共有し、指導内容を検討する 2. 臨地実習後の振り返りを行い、実 習指導者としての能力の向上を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属よ り選出された看護師10人	毎月1回 第3木曜日
記録検討委員会	看護の質を保証する為に、看護基 準・手順の新規作成及び修正等の管 理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任2人、各所属より 選出された看護師9人	毎月2回 第1・3金曜日
がん看護 リンクナース会	がん診療連携拠点病院の役割を意識 し所属でのがん看護に関する問題や 課題に対し、看護の質の向上に向け た活動ができるように審議・検討を 行う	看護主任1人、関連所属より選出された看 護師7人	隔月1回
エキスパート ナース会	エキスパートナースが実践活動を通 じて感じている問題や課題に対し、 看護部の支援体制の再整備や病院組 織の支援体制の構築を求めることが できるように協働し、看護の質の向 上に向けたチーム活動を行う	部長補佐1名、認定看護師9名	毎月1回 第4木曜日
看護補助者 連絡会	看護補助業務が安全、円滑に行われ るように自己啓発をする	部長補佐、看護補助者全員	必要の都度
事務局会議	事務局の運営管理事項について協 議・審議する	事務局長、病院総務課長・係長、医事課 長、診療情報管理センター長、地域連携科 長、経営戦略室長	必要の都度
診療情報提供 審査会	医療従事者等が診療情報を積極的に 提供するなどにより、医療従事者等 と患者等との信頼関係を構築する	副院長、診療部長、診療放射線科長、看護 部長、医事課長、総務調整係職員	必要の都度

会議名	目的	構成員	開催
がん拠点病院事務局会議	がん診療連携拠点病院の活動を協議・審議する	地域連携科長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	必要の都度

4. チーム活動

チーム名	目的	構成員	活動
ICT（院内感染対策チーム）	院内感染対策委員会及びリンクナースと連携し、感染対策の見直しと浸透、サーベイランスの実践と結果活用により、院内感染防止に寄与する	医師、薬剤師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、施設用度係職員、感染管理担当看護師	ミーティング： 毎月1回・第2水曜日 ラウンド： 毎週水曜日
AST（抗菌薬適正使用支援チーム）	感染症治療のモニタリングやフィードバックを行い、抗菌薬の適正な使用を促す	医師、薬剤師、臨床検査技師、感染管理担当看護師（ICTと兼任）	ミーティング： 毎月1回・第1水曜日 ラウンド： 毎週水曜日
リンクナース・スタッフ	感染防止対策の実務的役割を担い、ICTの活動を支援する	感染管理担当看護師、各病棟担当者、リハビリテーション療法科、診療放射線科	毎週1回 第2木曜日
NST（栄養サポートチーム）	入院患者を対象に入院早期から低栄養患者の発見と新たな低栄養患者の発生を監視し、全ての患者に適切な栄養管理が実施されるために支援する	医師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、看護師、リハビリテーション療法科職員	毎週1回 火曜日
緩和ケアチーム	1. 病院全体の緩和ケアを必要とする全ての患者を対象としたチーム活動を行う 2. 当院の緩和ケアの課題及び対応策について調査・検討する 3. 当院の緩和ケアの妥当性を評価・承認する	医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー	ミーティング及びラウンド： 毎週1回 火曜日
医師事務作業補助者活用プロジェクト	医師事務作業補助者の採用、配置、教育、総括、その他医師事務作業補助者に関することについて審議する	診療部長、診療部医師、地域連携科長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	必要の都度
褥瘡対策チーム	入院患者を対象に入院早期から褥瘡患者の治療と予防を目的とし、全ての患者に適切な褥瘡管理が実施されるために支援する	医師、看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士	毎月1回 第3金曜日

IV 事業の概要

1. 概況

(1) 総括事項

社会保障費抑制の流れを受け、病院経営をとりまく環境はますます厳しさが増しており、令和2年度に行われた診療報酬改定は薬価等を含めた全体ではマイナス0.46%と、平成28年度、30年度に引き続きマイナス改定となりました。一方では、今後本格的に進められていく「医療従事者の負担軽減、医師等の働き方改革の推進」を踏まえ、地域の救急医療体制において重要な機能を担う医療機関に対しては新たな加算措置が複数講じられ、救急医療体制の確保に向けては一定の評価がなされているところです。

このような診療報酬の流れとは別に、令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応によって、病床稼働も患者動向も大きく影響を受けた一年となりました。特に、1回目の緊急事態宣言が発出された4月から5月にかけては、各医学会からの助言等に基づいた不要不急の診療の制限に加えて、患者さん自身の外出抑制も重なり、対前年度比較で収益は非常に大きく減少しました。6月以降、収益は徐々に回復していったものの、2回目の緊急事態宣言が発出された1月も病床の稼働が落ち込み、1月から2月にかけて収益額は減少しました。

一方では、本院は神奈川モデルにおける重点医療機関病院等として新型コロナウイルス感染症疑似症患者や中等症患者の治療を行ってきました。こうした医療提供体制の整備等に関して、国は新型コロナ感染症緊急包括支援交付金を創設し、そこで規定された重点医療機関体制整備事業に基づいた、病床確保に要する費用の助成を受けることで、医業収益の減収分を補てんしてきました。さらに、新型コロナウイルス感染症対策寄附金を創設したところ、多くの皆様から医療従事者への支援・感謝等の気持ちとして、ご寄附をいただきました。このように、例年と比較すると大幅に医業収益が減少する反面、補助金等によって医業外収益が増加となったことが全体の特徴といえます。

さて、まず収入面の主な指標をみますと、入院では年間平均占床率が61.1%（対前年度比14.7ポイントの減）となり、一日平均患者数は、246.2人（対前年度比59.4人の減）となりました。また、外来では、一日平均患者数は、749.2人（対前年度比146.2人の減）となりました。その一方、新型コロナウイルス感染症対策関連を含め、補助金は、1,498,043千円（対前年度比1,423,173千円の増）と大幅に増加しました。

支出面については、新型コロナウイルス感染症対応に従事した職員を対象とした防疫作業従事手当の増額や、高精度放射線治療装置の保守委託料が増加したものの、薬品費にかかる価格交渉や診療抑制等に伴い材料費の支出が対前年度比で270,354千円の減少となったことや、患者数減に伴う医師、看護師等の時間外勤務手当の減少などから、病院事業費用は、3億3,992万円余り減少しました。

以上の結果、最終損益については、収入額が支出額を上回り、およそ1億2,785万円の黒字となりました。

ア 患者の状況

入院患者数は、延べ 89,851 人（前年度比 21,985 人の減）、平均在院日数は 10.5 日（前年度と同日数）となりました。

外来患者数は、延べ 182,055 人（前年度比 32,836 人の減）となりました。

入院、外来の合計の患者数は、271,906 人（前年度比 54,821 人の減）となりました。

イ 建設改良

新型コロナウイルス感染症対策としても使用する機器として、X線CT診断装置やセントラルモニタ、成人用人工呼吸器等について、補助金を活用し整備を行いました。

また、高圧受変電設備の更新工事（3年目）を実施しました。

ウ 経営状況

収益的収入は 12,184,974,787 円で、前年度の 12,037,766,928 円に比べ 147,207,859 円、1.2%増加しました。収益的支出は 12,057,128,063 円で、前年度の 12,397,056,727 円に比べ 339,928,664 円、2.7%減少しました。その結果、差し引き 127,846,724 円の純利益となりました。また、通常の病院運営に係る収支である経常収益は 12,183,290,351 円、経常費用は 11,959,064,033 円となり、その差し引きである経常収支は、224,226,318 円の黒字、経常収支比率（経常収益／経常費用×100）は、101.9%となりました。

入院収益と外来収益を合わせた診療収益は 8,608,102,446 円で、患者 1 人 1 日当たりの診療収益は、入院は 60,775 円で 5.4%の増加、外来は 17,288 円で 10.1%の増加となりました。

医業費用のうち給与費は、6,329,157,275 円で前年度の 6,407,273,517 円に比べ 1.2%減少し、医業費用の 55.6%（前年度 54.8%）、医業収益の 69.0%（同 60.8%）を占めています。

材料費は、2,389,634,893 円で前年度の 2,659,989,080 円に比べ 270,354,187 円、10.2%の減少となりました。そのうち薬品費は医業費用の 12.6%（同 13.6%）、医業収益の 15.6%（同 15.1%）となっています。

経費は、1,838,029,450 円で前年度の 1,754,191,620 円に比べ 83,837,830 円、4.8%増加し、医業費用の 16.1%（同 15.0%）を占めています。

エ 財政状況

令和 2 年度末の資産は、10,468,071,090 円で、これに対し負債は、9,847,033,648 円、資本は、621,037,442 円となっています。

資産の部については、新総合医療情報システムや高度放射線治療装置の減価償却、また医療機器の更新に伴う資産の除却により、固定資産が 831,924,953 円減少しました。

負債の部については、主に特別減収対策企業債（765,300,000 円）を新たに借り入れましたが、企業債償還金の額が上回ったことから 673,051,954 円減少し、資本の部では剰余金が 127,846,724 円増加しました。

		令和2年度	平成元年度	比較増減
資産の部	固定資産	7,924,528,977	8,756,453,930	△831,924,953
	流動資産	2,543,542,113	2,256,822,390	286,719,723
	合計	10,468,071,090	11,013,276,320	△545,205,230
負債・資本の部	負債	9,847,033,648	10,520,085,602	△673,051,954
	資本金	3,836,193,837	3,836,193,837	0
	剰余金	△3,215,156,395	△3,343,003,119	127,846,724
	資本計	621,037,442	493,190,718	127,846,724
	合計	10,468,071,090	11,013,276,320	△545,205,230

2. 収支状況

(1) 収益の収入

(単位：円)

科目	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業収益		11,434,694,425	100.0	12,037,766,928	100.0	12,184,974,787	100.0
医業収益		10,153,619,955	88.8	10,535,500,270	87.5	9,167,790,129	75.2
入院収益		6,233,543,708	54.5	6,451,200,084	53.6	5,460,650,782	44.8
外来収益		3,206,629,637	28.1	3,373,490,588	28.0	3,147,451,664	25.8
その他医業収益		713,446,610	6.2	710,809,598	5.9	559,687,683	4.6
医業外収益		1,277,321,253	11.2	1,499,738,129	12.5	3,015,500,222	24.8
受取利息配当金		7,973	0.0	8,853	0.0	8,029	0.0
他会計負担金		989,748,000	8.7	989,748,000	8.2	1,073,703,000	8.8
補助金		36,231,000	0.3	74,870,000	0.6	1,498,042,500	12.3
その他医業外収益		82,955,848	0.7	80,520,296	0.7	82,714,012	0.7
託児室事業収益		10,218,177	0.1	8,574,999	0.1	8,851,290	0.1
負担金交付金		546,560	0.0	537,600	0.0	599,724	0.0
長期前受金戻入		157,613,695	1.4	345,472,381	2.9	351,581,667	2.9
他会計補助金		0	0.0	6,000	0.0	0	0.0
特別利益		3,753,217	0.0	2,528,529	0.0	1,684,436	0.0
過年度損益修正益		3,753,217	0.0	2,528,529	0.0	1,684,436	0.0

(2) 収益の支出

(単位：円)

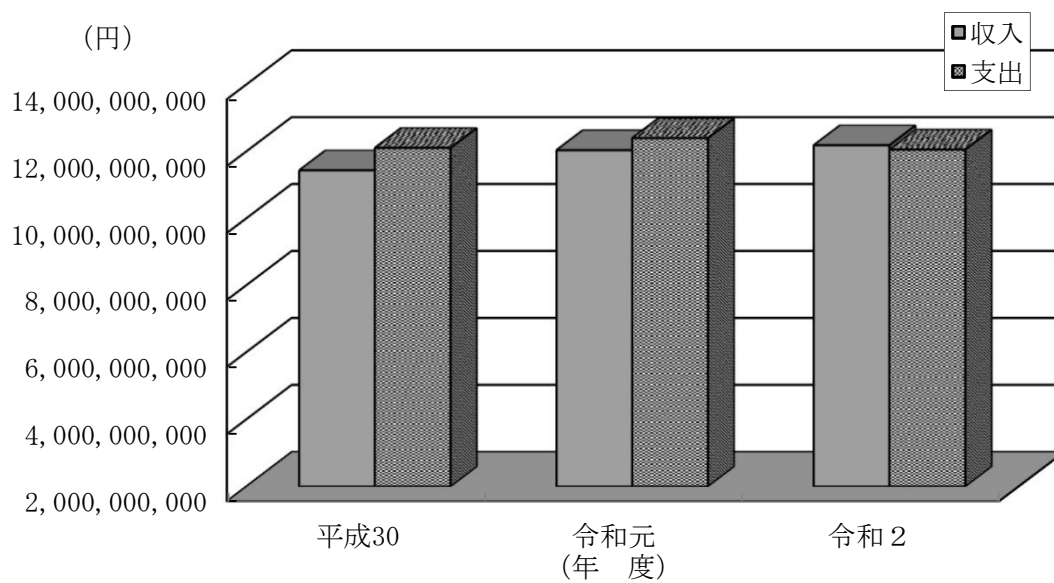
科目	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業費用		12,107,017,063	100.0	12,397,056,727	100.0	12,057,128,063	100.0
医業費用		11,500,088,791	95.0	11,688,786,573	94.3	11,385,316,120	94.4
給与費		6,572,919,408	54.3	6,407,273,517	51.7	6,329,157,275	52.5
材料費		2,510,777,249	20.7	2,659,989,080	21.5	2,389,634,893	19.8
経費		1,782,208,725	14.7	1,754,191,620	14.2	1,838,029,450	15.3
減価償却費		590,226,642	4.9	835,161,355	6.7	798,844,968	6.6
資産減耗費		22,915,786	0.2	13,534,982	0.1	17,134,588	0.1
研究研修費		21,040,981	0.2	18,636,019	0.2	12,514,946	0.1
医業外費用		540,698,506	4.4	575,995,968	4.6	573,747,913	4.8
支払利息及び企業債取 扱諸費		119,150,820	1.0	98,332,968	0.8	74,770,639	0.6
長期前払消費税勘定償 却		28,371,970	0.2	40,108,554	0.3	39,133,935	0.4
雑損失		330,601,093	2.7	384,123,240	3.1	411,998,186	3.4
託児室事業費		62,574,623	0.5	53,431,206	0.4	47,845,153	0.4
特別損失		66,229,766	0.6	132,274,186	1.1	98,064,030	0.8
過年度損益修正損		56,529,766	0.5	128,824,186	1.0	89,514,030	0.7
その他特別損失		9,700,000	0.1	3,450,000	0.0	8,550,000	0.1

(3) 資本の収入及び支出 (税込)

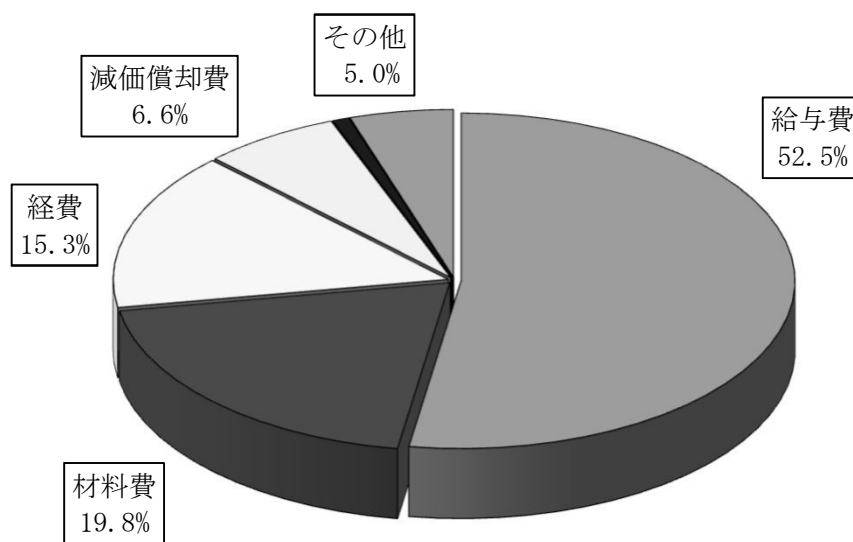
(単位：円)

科目	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	資本の収入		1,818,700,000	441,930,000
負担金		0	300,000,000	400,000,000
他会計負担金		0	300,000,000	400,000,000
企業債		1,814,600,000	134,800,000	925,000,000
企業債		1,814,600,000	134,800,000	925,000,000
補助金		2,700,000	3,080,000	104,996,500
国庫補助金		2,700,000	0	874,500
県費補助金		0	3,080,000	104,122,000
貸付金返還金		1,400,000	4,050,000	0
貸付金返還金		1,400,000	4,050,000	0
差入保証金返還金		0	0	1,838,000
差入保証金返還金		0	0	1,838,000
寄附金		0	0	1,600,000
寄附金		0	0	1,600,000
資本の支出		2,569,854,894	931,261,348	1,440,796,530
建設改良費		1,823,447,888	142,513,270	266,860,187
資産購入費		1,790,462,572	28,764,570	149,561,687
工事請負費		32,985,316	113,748,700	117,298,500
企業債償還金		743,257,006	787,998,078	1,173,936,343
企業債償還金		743,257,006	787,998,078	1,173,936,343
投資		3,150,000	750,000	0
長期貸付金		3,150,000	750,000	0

(4) 収益的収支の比較



(5) 令和2年度病院事業費用の内訳



3. 貸借対照表

(単位：円)

区 分	年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1. 固定資産		9,507,835,047	8,756,453,930	7,924,528,977
(1) 有形固定資産		8,087,891,656	7,542,930,620	7,143,799,027
イ. 土地		1,310,967,129	1,310,967,129	1,310,967,129
ロ. 建物		8,087,542,277	8,087,542,277	8,087,542,277
減価償却累計額		4,374,073,383	4,563,330,206	4,752,587,029
ハ. 構築物		378,600,660	378,600,660	378,600,660
減価償却累計額		307,441,202	311,355,958	315,270,714
ニ. 器械及び備品		5,599,189,218	5,464,735,538	5,282,149,308
減価償却累計額		3,628,415,899	3,867,451,241	3,917,699,809
ホ. 車両		5,691,552	5,691,552	5,691,552
減価償却累計額		3,633,305	4,239,502	4,660,038
ヘ. その他有形固定資産		7,424,104,715	7,528,212,261	7,635,896,715
減価償却累計額		6,404,640,106	6,486,441,890	6,566,831,024
(2) 無形固定資産		1,103,442,724	931,482,724	523,815,600
イ. 電話加入権		7,935,600	7,935,600	7,935,600
ロ. ソフトウェア		1,095,507,124	923,547,124	515,880,000
(3) 投資		316,500,667	282,040,586	256,914,350
イ. 長期貸付金		18,200,000	11,450,000	2,900,000
ロ. 長期前払消費税		278,462,667	250,752,586	236,014,350
ハ. その他投資		19,838,000	19,838,000	18,000,000
2. 流動資産		2,882,664,846	2,256,822,390	2,543,542,113
(1) 現金預金		1,248,658,560	557,690,806	301,272,268
(2) 未収金		1,616,252,066	1,673,817,293	2,203,889,360
イ. 医業未収金		1,583,255,157	1,602,137,582	1,495,244,043
ロ. 医業外未収金		37,454,750	75,445,461	695,632,367
ハ. その他未収金		3,768,750	4,461,250	21,239,950
貸倒引当金		-8,226,591	-8,227,000	-8,227,000
(3) 貯蔵品		17,672,680	25,293,771	38,378,455
イ. 薬品		17,672,680	25,293,771	38,378,455
(4) その他流動資産		81,540	20,520	0
(5) 前払費用		0	0	2,030
イ. 前払保険料		0	0	2,030
資産合計		12,390,499,893	11,013,276,320	10,468,071,090
3. 固定負債		6,061,755,587	5,827,655,726	5,686,660,715
(1) 企業債		4,402,918,847	3,363,782,504	3,185,989,241
(2) 他会計借入金		0	1,000,000,000	1,000,000,000
(3) 引当金		1,658,836,740	1,463,873,222	1,500,671,474
イ. 退職給付引当金		1,658,836,740	1,463,873,222	1,500,671,474
4. 流動負債		3,541,060,666	2,799,619,134	2,348,254,482
(1) 企業債		787,998,078	1,173,936,343	1,102,793,263
(2) 未払金		2,384,999,228	837,368,791	850,780,219
イ. 医業未払金		697,550,009	820,295,776	747,563,461
ロ. 医業外未払金		3,850,179	12,439,925	6,061,601
ハ. その他未払金		1,683,599,040	4,633,090	97,155,157
(3) 前受金		150,000	192,640	82,640
イ. 医業前受金		150,000	192,640	82,640
(4) 引当金		367,334,000	387,542,000	394,019,000
イ. 賞与引当金		367,334,000	387,542,000	394,019,000
(5) その他流動負債		579,360	579,360	579,360
5. 繰延収益		1,935,203,123	1,892,810,742	1,812,118,451
(1) 長期前受金		5,913,637,669	6,204,038,005	6,351,091,622
(2) 長期前受金収益化累計額		-3,978,434,546	-4,311,227,263	-4,538,973,171
負債合計		11,538,019,376	10,520,085,602	9,847,033,648
6. 資本金		3,836,193,837	3,836,193,837	3,836,193,837
7. 剰余金		-2,983,713,320	-3,343,003,119	-3,215,156,395
(1) 資本剰余金		4,772,626,000	4,772,626,000	4,772,626,000
イ. 寄附金		14,100,000	14,100,000	14,100,000
ロ. 県費補助金		28,452,000	28,452,000	28,452,000
ハ. その他資本剰余金		4,730,074,000	4,730,074,000	4,730,074,000
(2) 利益剰余金		-7,756,339,320	-8,115,629,119	-7,987,782,395
イ. 当年度未処理欠損金		7,756,339,320	8,115,629,119	7,987,782,395
資本合計		852,480,517	493,190,718	621,037,442
負債資本合計		12,390,499,893	11,013,276,320	10,468,071,090

4. 一般会計繰入状況

(単位：円)

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
項 目			
建設改良に要する経費 (企業債償還金)	0	300,000,000	400,000,000
建設改良に要する経費 (資産購入費)	0	0	0
建設改良に要する経費 (工事請負費)	0	0	0
負担金計 (資本的収入)	0	300,000,000	400,000,000
救急医療の確保に要する経費	285,287,000	286,749,000	220,313,000
保健衛生行政事務に要する経費	83,265,000	81,803,000	88,784,000
建設改良に要する経費 (企業債支払利息)	80,801,000	66,456,000	49,283,000
高度医療に要する経費	277,835,000	277,835,000	292,149,000
リハビリテーションに要する経費	55,656,000	48,162,000	61,967,000
周産期医療に要する経費	182,519,000	183,264,000	198,004,000
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	16,670,000	17,744,000	15,818,000
基礎年金拠出金に係る公的負担等に要する経費	196,448,000	198,782,000	214,237,000
小児医療に要する経費	120,695,000	136,915,000	141,532,000
院内保育に要する経費	59,124,000	60,590,000	72,913,000
感染症医療に要する経費	0	0	27,800,000
負担金計 (収益的収入)	1,358,300,000	1,358,300,000	1,382,800,000
合 計 (一般会計繰入金)	1,358,300,000	1,658,300,000	1,782,800,000

5. 主要施設整備状況（税込500万円以上）

区分 年度	工 事 名	本年度工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
30	ネットワーク設備改修工事設計業務委託	5,076,000	H30.7.20	H30.9.11	
	CPU室ネットワーク機器増設工事	19,014,480	H30.7.3	H30.10.3	
	ネットワーク機器追加及び配線工事	8,894,836	H30.10.30	H31.2.4	
元	受変電設備更新工事	108,853,700	H31.3.15	R1.12.18	
2	受変電設備更新工事	111,204,500	R2.3.26	R2.12.23	

6. 主要物品購入状況（税込500万円以上）

区分 年度	品 名	取得価格（円）	所 在	購入年月日
	眼科診療支援システム	15,660,000	眼科外来眼科病棟	H30.12.21
	周産期管理システム	24,024,600	診療情報管理センター	H30.12.25
	放射線治療装置（リニアック）	753,840,000	地下1階 放射線治療室	H31.3.29
	新総合医療情報システム	928,584,000	診療情報管理センター	H31.3.31
元	臨床用ポリグラフ	19,800,000	診療放射線科 血管造影室	R2.2.17
2	可搬型手術用顕微鏡	19,723,000	手術室	R3.2.22
	全自動錠剤分包機	10,967,000	薬剤科	R3.3.1
	X線CT診断装置	33,880,000	診療放射線科	R3.3.2
	セントラルモニタ	9,350,000	MEセンター	R3.3.26
	汎用超音波画像診断装置	11,000,000	救急外来	R3.3.30

7. 企業債

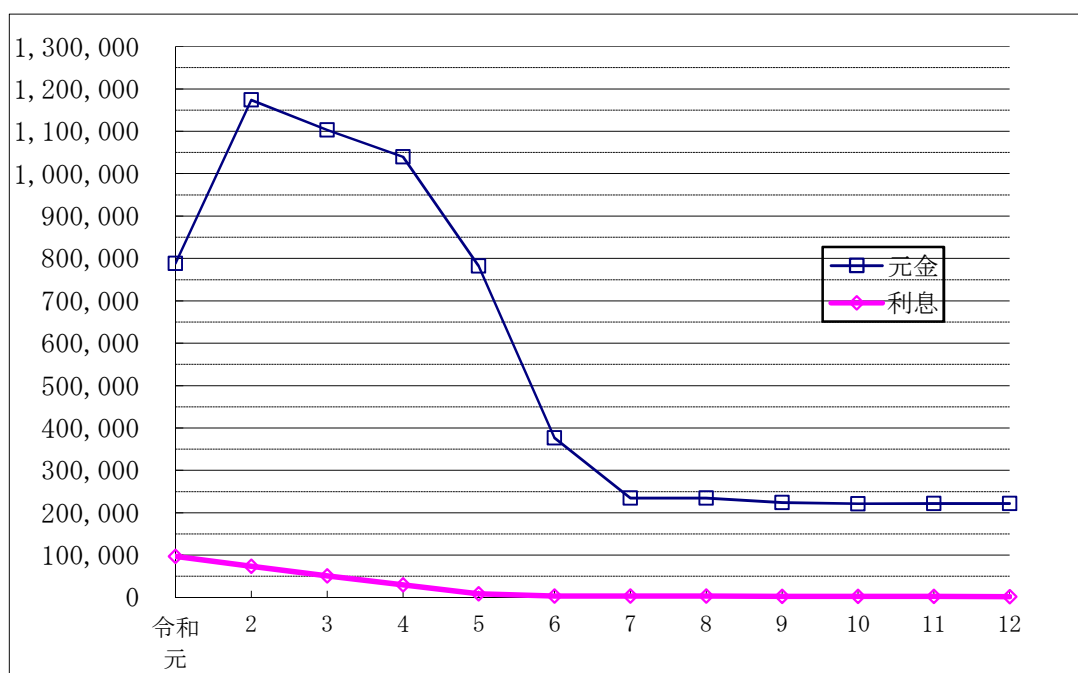
(1) 年度別企業債(元金・利息)償還表

(単位：千円)

年度	区分	元金	利息	計
	令和元	787,998	96,915	884,913
	2	1,173,936	73,699	1,247,635
	3	1,102,793	51,230	1,154,023
	4	1,039,788	29,889	1,069,677
	5	781,992	9,093	791,085
	6	376,479	3,651	380,130
	7	234,473	3,414	237,887
	8	234,714	3,162	237,876
	9	223,800	2,910	226,710
	10	221,217	2,662	223,879
	11	221,457	2,421	223,878
	12	221,699	2,179	223,878

(2) 企業債元利償還推移表

(単位：千円)



8. 主な財務分析

区分	算出	年度		
		平成30	令和元	令和2
固定資産構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	76.7	79.5	75.7
固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本 (自己資本金+剰余金)}} \times 100$	1,115.3	1,775.5	1,276.0
固定資産対長期資本比率 (長期適合率) (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+固定負債}} \times 100$	137.5	138.5	125.6
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	81.4	80.6	108.3
当座比率(酸性試験比率) (%)	$\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	80.6	79.7	106.7
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{自己資本金+剰余金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	6.9	4.5	5.9
自己資本回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \times \frac{1}{2}}$	2.6	2.7	2.4
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	94.9	97.1	101.1
医業収支比率 (%)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	88.3	90.1	80.5
平均給与 (千円)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{職員数}}$	※ 7,166	7,161	4,939
労働生産性 (千円)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{職員数}}$	※ 17,228	18,352	10,787
労働分配率 (%)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	※ 36.0	40.5	45.8
流動資産回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \times \frac{1}{2}}$	4.4	4.0	3.8

※職員給与費

地方公営企業決算の状況25表の基本給+手当

※職員数

地方公営企業決算の状況25表の年間延職員数÷12

(令和2年度地方公営企業決算の状況より、会計年度任用職員を含む職員数となった)

※医業収益

除く他会計負担金



V 診療業務状況

1. 入院患者状況

(単位：人・日)

診療科	平成30年度					令和元年度					令和2年度				
	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数
内科	528	1	374	30	2.6	831	2	496	42	3.1	1,238	3	523	84	4.1
消化器内科	14,935	41	1,252	1,313	11.6	12,855	35	1,060	1,200	11.4	10,840	30	932	1,095	10.7
循環器内科	5,285	14	470	518	10.7	6,352	17	610	654	10.1	6,194	17	556	578	10.9
呼吸器内科	11,199	31	604	695	17.2	12,002	33	682	776	16.5	9,375	26	523	623	16.4
脳神経内科	0	0	0	0	0.0	4,539	12	193	195	0.0	4,815	13	196	211	0.0
血液・腫瘍内科	4,185	11	180	209	21.5	3,524	10	161	189	20.1	4,338	12	189	216	21.4
腎臓内科	6,301	17	283	321	20.9	5,620	15	196	237	26.0	3,991	11	179	210	20.5
リウマチ科	1,102	3	32	49	27.2	1,131	3	22	48	32.3	1,481	4	44	71	25.8
糖尿病・内分泌内科	1,824	5	121	124	14.9	2,384	7	144	168	15.3	1,832	5	126	161	12.8
皮膚科	1,497	4	155	158	9.6	1,243	3	117	113	10.8	939	3	99	104	9.3
乳腺外科	634	2	81	78	8.0	2,187	6	276	274	8.0	1,602	4	227	229	7.0
消化器外科・外科	8,922	24	830	868	10.5	6,504	18	573	604	11.1	4,912	13	426	458	11.1
心臓血管外科	1,152	3	117	123	9.6	727	2	76	77	9.5	1,095	3	73	73	15.0
呼吸器外科	674	2	85	90	7.7	648	2	106	115	5.9	641	2	69	75	8.9
形成外科	575	2	84	85	6.8	554	2	72	74	7.6	517	1	97	97	5.3
脳神経外科	7,003	19	307	315	22.5	6,098	17	256	255	23.9	5,001	14	201	192	25.5
整形外科	13,231	36	603	602	22.0	15,776	43	633	620	25.2	9,759	27	423	437	22.7
泌尿器科	5,438	15	615	609	8.9	5,713	16	687	688	8.3	4,915	13	563	566	8.7
耳鼻いんこう科	1,835	5	256	268	7.0	1,459	4	230	227	6.4	1,364	4	193	197	7.0
眼科	1,658	5	537	537	3.1	1,849	5	589	588	3.1	1,452	4	463	459	3.1
小児科	9,127	25	1,488	1,477	6.2	8,271	23	1,386	1,391	6.0	4,970	14	804	798	6.2
産婦人科	10,225	28	1,618	1,608	6.3	10,231	28	1,598	1,606	6.4	7,588	21	1,246	1,252	6.1
歯科口腔外科	1,361	4	519	516	2.6	1,338	4	489	486	2.7	992	3	375	379	2.6
合計	108,691	298	10,611	10,593	10.3	111,836	306	10,652	10,627	10.5	89,851	245	8,527	8,565	10.5
一般病床	403 床					403 床					403 床				
実日数	365 日					366 日					365 日				
占床率	73.9 %					75.8 %					61.1 %				

※ 神経内科は脳神経内科に平成31年4月より名称変更

$$\begin{aligned} \text{延患者数} &= \text{在院患者数} + \text{退院患者数} \\ \text{1日平均患者数} &= \frac{\text{延患者数}}{\text{実日数}} \\ \text{1人平均在院日数} &= \frac{\text{延患者数}}{0.5 \times (\text{入院患者数} + \text{退院患者数})} \\ \text{占床率} &= \frac{\text{延患者数}}{\text{延病床数}} \times 100 \end{aligned}$$

2. 科別入院患者数

(単位：人)

診療科	月	R. 2. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 3. 1	2	3	計
内科		27	27	32	45	51	50	51	44	44	61	41	50	523
消化器内科		75	66	82	73	77	76	90	95	73	71	74	80	932
循環器内科		23	26	45	51	62	45	64	41	53	47	43	56	556
呼吸器内科		43	34	45	29	40	43	52	44	45	50	40	58	523
脳神経内科		9	15	20	22	15	21	12	19	12	25	11	15	196
血液・腫瘍内科		7	11	15	18	18	18	14	13	16	18	16	25	189
腎臓内科		16	15	14	17	12	16	11	18	17	18	4	21	179
リウマチ科		5	3	6	3	3	3	2	3	9	3	0	4	44
糖尿病・内分泌科		4	6	11	15	12	14	12	10	9	9	11	13	126
皮膚科		9	6	9	14	14	4	8	13	9	2	3	8	99
乳腺外科		20	11	16	20	17	25	20	13	20	23	19	23	227
消化器外科・外科		38	33	28	48	42	38	43	38	28	29	30	31	426
心臓血管外科		4	5	6	9	10	5	6	5	6	6	4	7	73
呼吸器外科		4	3	7	6	7	5	5	6	6	8	6	6	69
形成外科		6	2	3	7	13	7	12	7	10	9	11	10	97
脳神経外科		8	16	24	12	9	19	21	17	14	22	18	21	201
整形外科		15	18	37	40	42	33	46	52	30	37	32	41	423
泌尿器科		31	34	43	44	56	30	54	69	50	46	48	58	563
耳鼻いんこう科		10	10	15	19	14	18	25	19	16	15	14	18	193
眼科		3	21	44	33	54	54	53	51	30	50	11	59	463
小児科		29	47	55	66	63	73	75	96	80	61	66	93	804
産婦人科		44	92	113	120	137	110	111	107	103	97	99	113	1,246
歯科口腔外科		7	2	36	37	48	46	46	40	43	26	5	39	375
合計		437	503	706	748	816	753	833	820	723	733	606	849	8,527

3. 地区別入院患者数

(単位：人)

地区	月	R. 2. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 3. 1	2	3	計
市内		494	477	613	682	755	699	787	739	702	644	585	746	7,923
綾瀬市		26	24	29	39	44	33	36	40	37	40	42	52	442
海老名市		13	9	22	29	20	18	23	22	23	22	23	17	241
座間市		42	43	51	38	46	61	60	76	46	41	45	62	611
相模原市		19	25	25	15	15	18	19	23	25	15	21	27	247
藤沢市		2	2	2	5	11	5	12	5	9	10	6	6	75
横浜市4区		24	32	58	63	66	59	60	48	44	41	45	46	586
横浜市他		11	9	12	12	13	10	10	11	12	8	4	11	123
県内他		5	15	14	14	12	8	13	11	16	8	9	19	144
町田市		8	10	8	7	6	9	5	5	10	6	5	7	86
都内他		5	2	5	5	3	2	4	7	4	1	4	4	46
県外他		2	7	4	6	2	7	3	4	3	2	6	5	51
合計		651	655	843	915	993	929	1,032	991	931	838	795	1,002	10,575

※横浜市4区…旭区、瀬谷区、戸塚区、緑区

※H31以降、NECのシステムでは集計方法が異なるため数字が大きくなっている

(H30までは新入院患者数、H31以降は新入院+繰越入院-死亡患者)

(1) 市内の地域別

(単位：人)

地域	月	R. 2. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 3. 1	2	3	計
上草柳		42	43	54	57	75	52	62	51	46	55	42	53	632
上和田		22	32	31	36	36	31	32	30	32	34	26	47	389
桜森		6	5	10	16	12	12	15	16	10	11	6	7	126
下草柳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下鶴間		54	51	70	92	90	92	108	95	81	77	81	105	996
下和田		8	9	11	12	10	7	6	5	9	19	9	13	118
草柳		5	5	9	14	8	6	12	12	10	9	9	9	108
代官		2	4	11	7	8	8	10	9	8	9	10	10	96
中央		23	26	30	42	32	30	37	30	36	26	23	36	371
中央林間		22	29	44	37	41	47	38	47	46	31	30	49	461
つきみ野		15	16	23	25	28	23	24	25	28	27	31	29	294
鶴間		19	21	25	25	37	26	33	32	27	25	23	37	330
西鶴間		65	48	52	56	79	59	84	73	71	71	54	75	787
深見		24	25	24	22	31	23	34	31	28	24	23	18	307
深見台		10	6	12	11	14	11	17	11	10	12	15	11	140
福田		43	38	57	53	63	66	75	72	64	58	47	52	688
南林間		44	29	36	52	65	69	69	73	74	55	56	68	690
柳橋		10	15	18	26	19	23	27	23	28	16	10	19	234
大和東		12	9	19	12	11	18	18	15	15	12	23	19	183
大和南		6	4	7	10	11	7	6	1	4	8	4	4	72
林間		17	12	16	20	23	25	24	23	15	18	20	24	237
深見西		25	29	30	26	26	32	25	26	32	28	27	23	329
深見東		1	4	8	5	11	9	6	7	5	5	2	9	72
渋谷		10	8	7	14	14	11	8	21	11	9	6	14	133
中央林間西		9	9	9	12	11	12	17	11	12	5	8	15	130
合計		494	477	613	682	755	699	787	739	702	644	585	746	7,923

(2) 横浜市の地域別

(単位：人)

地域	月	R. 2. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R. 3. 1	2	3	計
旭区		2	4	7	7	8	4	7	9	6	3	9	5	71
瀬谷区		22	28	50	50	55	50	51	38	36	35	34	39	488
戸塚区		0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	1	7
緑区		0	0	1	5	2	3	2	1	2	2	1	1	20
その他		11	9	12	12	13	10	10	11	12	8	4	11	123
合計		35	41	70	75	79	69	70	59	56	49	49	57	709

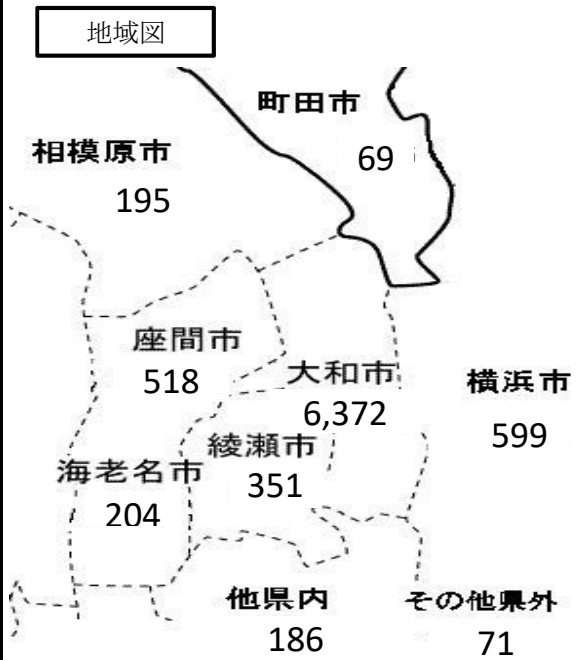
※H31以降、NECのシステムでは集計方法が異なるため数字が大きくなっている
(H30までは新入院患者数、H31以降は新入院+繰越入院-死亡患者)

4. 地域別・性別患者数 (ICD-10 : 大分類)

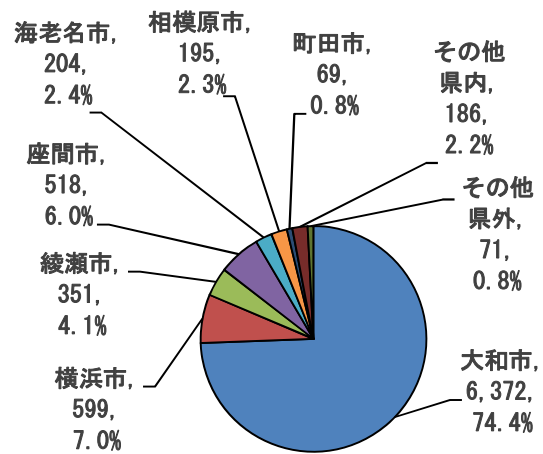
項目	病名区分	地域		男女別	
		男性	女性	総数	割合 (%)
I	(A00-B00) 感染症及び寄生虫症	127	133	260	3.0%
	腸管感染症 (A00-A09)			71	
	結核 (A15-A19)			10	
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)			57	
	真菌症 (B35-B49)			8	
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)			114	
II	(C00-D48) 新生物<腫瘍>	1,194	1,297	2,491	29.1%
	【悪性新生物】 (C00-C97)			(1,725)	
	胃の悪性新生物 (C16)			124	
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)			248	
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)			292	
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,061	
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)			766	
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	38	26	64	0.7%
	貧血 (D50-D64)			19	
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)			45	
IV	(E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患	113	81	194	2.3%
	甲状腺障害 (E00-E07)			4	
	糖尿病 (E10-E14)			108	
	脂質異常症 (E78)			0	
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)			82	
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	7	11	18	0.2%
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)			0	
	気分[感情]障害 (躁うつ病を含む) (F30-F39)			0	
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)			5	
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)			13	
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	77	72	149	1.7%
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	226	253	479	5.6%
	白内障 (H25-H26)			413	
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)			66	
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	27	42	69	0.8%
	外耳疾患 (H60-H62)			1	
	中耳炎 (H65-H67)			4	
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)			2	
	内耳疾患 (H80-H83)			44	
	その他の耳疾患 (H90-H95)			18	
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	530	328	858	10.0%
	高血圧性疾患 (I10-I15)			7	
	【心疾患 (高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(541)	
	虚血性心疾患 (I20-I25)			215	
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			326	
	【脳血管疾患】 (I60-I69)			(242)	
	脳梗塞 (I63, I69.3)			169	
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			73	
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			68	

(単位：人)

地区名								
大和市	横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
196	19	8	13	9	9	3	1	2
50	9	4	1	5	1			1
9		1						
44	3		5		4	1		
7		1						
86	7	2	7	4	4	2	1	1
1,762	169	134	189	79	58	19	66	15
(1,299)	(100)	(84)	(126)	(33)	(37)	(13)	(26)	(7)
101	8	3	6		3	1	1	1
204	6	10	21	2	3	1	1	
235	14	9	24	6	3	1		
759	72	62	75	25	28	10	24	6
463	69	50	63	46	21	6	40	8
52	5	1	3	1	1	1	0	0
16	1		1		1			
36	4	1	2	1		1		
151	10	5	16	1	3	2	5	1
3			1					
89	7	2	4		2	1	3	
59	3	3	11	1	1	1	2	1
16	1	0	0	0	0	0	0	1
4	1							
12								1
122	10	2	5	0	4	0	6	0
408	31	7	20	2	3	5	2	1
357	26	6	14	1	2	4	2	1
51	5	1	6	1	1	1		
57	3	0	5	2	0	1	1	0
			1					
2			2					
1						1		
40	2			1			1	
14	1		2	1				
701	50	28	29	10	18	4	9	9
4		2	1					
(440)	(41)	(16)	(18)	(5)	(11)	(2)	(5)	(3)
177	20	6	5	1	5		1	
263	21	10	13	4	6	2	4	3
(203)	(8)	(5)	(6)	(3)	(6)	(2)	(4)	(5)
144	5	4	4	2	6		3	1
59	3	1	2	1		2	1	4
54	1	5	4	2	1			1



地域別患者数 (人)



項目	病名区分	地域		男女別	
		男性	女性	総数	割合 (%)
X	(J00-J99) 呼吸器系の疾患	344	211	555	6.5%
	急性上気道感染症 (J00-J06)			61	
	肺炎 (J12-J18)			135	
	急性気管支炎及び急性細気管支炎 (J20-J21)			19	
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (J40-J44)			25	
	喘息 (J45-J46)			70	
	その他の呼吸器系の疾患 (J00-J99の残り)			245	
X I	(K00-K99) 消化器系の疾患	599	435	1,034	12.1%
	う蝕 (K02)			0	
	歯肉炎及び歯周疾患 (K05)			21	
	その他の歯及び歯の支持組織の障害 (K00-K01, K03-K04, K06-K08)			299	
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (K25-K27)			25	
	胃炎及び十二指腸炎 (K29)			0	
	肝疾患 (K70-K77)			64	
	その他の消化器系の疾患 (K00-K93の残り)			625	
X II	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	68	46	114	1.3%
X III	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	73	73	146	1.7%
	炎症性多発性関節障害 (M05-M14)			18	
	脊柱障害 (M40-M54)			38	
	骨の密度及び構造の障害 (M80-M85)			2	
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99の残り)			88	
X IV	(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患	245	423	668	7.8%
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (N00-N19)			183	
	乳房及び女性生殖器の疾患 (N60-N98, N99.2-N99.3)			285	
	その他の腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99の残り)			200	
X V	(000-099) 妊娠、分娩及び産じょく<褥>	0	460	460	5.4%
	流産 (000-008)			27	
	妊娠高血圧症候群 (010-016)			14	
	単胎自然分娩 (080)			38	
	その他の妊娠、分娩及び産じょく (020-075, 081-099)			381	
X VI	(P00-P96) 周産期に発生した病態	70	60	130	1.5%
X VII	(Q00-Q99) 先天奇形、変形及び染色体異常	21	29	50	0.6%
X VIII	(R00-R99) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	31	32	63	0.7%
X IX	(S00-T98) 損傷、中毒及びその他の外因の影響	344	329	673	7.9%
	骨折 (S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14.2)			301	
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98の残り)			372	
X X I	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	21	18	39	0.5%
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 (Z30-Z39)			0	
	歯の補てつ (Z46.3-Z46.4)			0	
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99の残り)			39	
X X II	(U00-U89) 特殊目的用コード	35	16	51	0.6%
	重症急性呼吸器症候群[SARS] (U04)			0	
	その他の特殊目的用コード (U00-U99の残り)			51	
	その他	0	0	0	0.0%
	合計	4,190	4,375	8,565	100%

- ・平成30年度よりICD-10(2013年版)疾病分類表(大分類)で集計。
- ・平成29年度までの「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患(E15-E90)」は、平成30年度より「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患(E15-E77, E79-E90)」と「脂質異常症(E78)」の分類に分かれました。
- ・【 】表示は、別のくくりでの集計(重複集計)のため、値を()表示としました。

地区名								
大和市	横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
415	33	35	35	8	12	5	7	5
44	1	5	7	1	1	1	1	
112	6	6	5	1	3	1		1
14		2		2			1	
18	3		4					
58	1	8	2			1		
169	22	14	17	4	8	2	5	4
774	116	25	47	17	18	11	12	14
14	4		3					
191	63	3	14	5	6	8	6	3
22	2						1	
53		3	1	1	1		2	3
494	47	19	29	11	11	3	3	8
87	4	3	11	3	4	1	0	1
123	5	0	10	0	2	1	5	0
16			2					
31			5		1		1	
2								
74	5		3		1	1	4	
409	36	30	69	37	35	7	40	5
131	10	9	8	5	14	3	3	
122	15	17	47	30	15	1	36	2
156	11	4	14	2	6	3	1	3
310	31	37	29	17	8	4	15	9
10	5	1	4	1	2		4	
10	2	1		1				
29	2		3	2		1		1
261	22	35	22	13	6	3	11	8
69	15	14	7	7	5	4	4	5
38	1	2	2	2	2	0	2	1
51	5	1	3	2	1	0	0	0
563	49	10	24	5	9	1	10	2
258	15	3	19	1	3		1	1
305	34	7	5	4	6	1	9	1
29	4	0	1	2	2	0	1	0
29	4		1	2	2		1	
39	2	9	0	0	1	0	0	0
39	2	9			1			
0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,372	599	351	518	204	195	69	186	71

5. 疾患別退院患者数 (ICD-10 : 小分類)

R1 年度	R2 年度	疾病名	ICD-10	合計 (人)	総対数 割合 (%)
1	1	c-0705 白内障	H25-H26	413	4.82
6	2	c-0245 その他の新生物	D00-D48の残り	324	3.78
3	3	c-1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	K00-K01, K03-K04, K06-K08	299	3.49
2	4	c-0212 気管, 気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	292	3.41
7	5	c-0241 子宮平滑筋腫	D25	228	2.66
9	6	c-1917 その他及び詳細不明の外因の作用	T33-T35, T66-T73, T75-T78	223	2.61
8	7	c-0218 乳房の悪性新生物	C50	209	2.44
5	8	c-1511 その他の妊娠及び分娩の障害及び合併症	O21-O29, O61-O71, O73-O75, O81-O84	204	2.38
12	9	c-0204 結腸の悪性新生物	C18	171	2.00
10	9	c-0224 前立腺の悪性新生物	C61	171	2.00
14	11	c-0919 脳梗塞	I63, I69.3	169	1.98
13	12	c-1904 その他の四肢の骨折	S42, S52, S62, S82, S92, T10, T12	160	1.87
11	13	c-0906 狭心症	I20	156	1.82
24	14	c-1422 その他の女性生殖器の疾患	N82, N84-N90, N93, N94.1-N94.2, N96, N98, N99.2-N99.3	153	1.79
20	15	c-0915 心不全	I50	152	1.78
4	16	c-1007 肺炎	J12-J18	135	1.58
19	17	c-1127 胆石症	K80	134	1.57
17	18	c-0914 不整脈及び伝導障害	I44-I49	130	1.52
23	19	c-1507 その他の胎児及び羊膜腔に関連する母体のケア並びに予想される分娩の諸問題	O30-O43, O47-O48	127	1.48
16	20	c-0203 胃の悪性新生物	C16	124	1.45
21	21	c-1121 その他の胃腸の疾患	K52, K55, K57, K59.1-K59.9, K61-K63	114	1.33
25	22	c-0238 その他の上皮内新生物	D00-D05, D07-D09	109	1.27
36	23	c-0227 膀胱の悪性新生物	C67	103	1.20
26	23	c-1022 その他の呼吸器系の疾患	J00-J99の残り	103	1.20
33	25	c-0233 非ホジキンリンパ腫	C82-C86	97	1.10
28	26	c-1903 大腿骨の骨折	S72	92	1.08
30	27	c-0405 2型糖尿病	E11	91	1.06
35	28	c-1409 その他の腎尿路系の疾患	N25-N29, N31-N39, N99.0-N99.1, N99.4-N99.9	90	1.05
44	29	c-1405 慢性腎臓病	N18	87	1.02
27	30	c-0242 卵巣の良性新生物	D27	84	0.98
		上記以外		3,621	42.28
合計				8,565	100.00

- ・平成30年度よりICD-10(2013年版)疾病分類表(小分類)で集計。
- ・17位の「c-1126 胆石症」は平成29年度までは「c-1127 胆石症」の分類でした。
- ・21位の「c-1121 その他の胃腸の疾患」は平成29年度までは「c-1120 その他の胃腸の疾患」の分類でした。
- ・27位の「c-0405 2型糖尿病」は平成29年度までは「c-0405 インスリン非依存性糖尿病」の分類でした。

6. 差額個室利用状況

(単位：人)

月別 個室区分	令和2年									令和3年			合計	利用率 (%)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
特別室 2床	市内	19	5	9	10	0	2	5	6	1	12	2	19	90	12.3
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	8	1.1
	計	19	5	9	10	0	2	5	6	7	14	2	19	98	13.4
個室A 18床	市内	221	248	203	199	248	207	226	225	207	205	161	241	2,591	32.3
	市外	39	26	30	50	42	38	20	42	19	26	25	52	409	5.1
	計	260	274	233	249	290	245	246	267	226	231	186	293	3,000	37.4
個室B 0床	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
個室C 42床	市内	648	580	686	720	711	742	865	877	820	841	673	786	8,949	48.1
	市外	214	139	155	148	239	144	137	80	100	102	126	184	1,768	9.5
	計	862	719	841	868	950	886	1,002	957	920	943	799	970	10,717	57.6
差額室合計	市内	888	833	898	929	959	951	1,096	1,108	1,028	1,058	836	1,046	11,630	40.9
	市外	253	165	185	198	281	182	157	122	125	130	151	236	2,185	7.7
	計	1,141	998	1,083	1,127	1,240	1,133	1,253	1,230	1,153	1,188	987	1,282	13,815	48.5

7. 年齢別患者数の状況 (ICD - 10 : 大分類)

項目	病名区分	年齢区分	平均年齢 (歳)	総数	1歳 未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
I	(A00-B00)感染症及び寄生虫症		50.6	260	17	26	10	7
	腸管感染症 (A00-A09)			71	5	12	7	3
	結核 (A15-A19)			10				
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)			57	1	10	1	1
	真菌症 (B35-B49)			8				
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)			114	11	4	2	3
II	(C00-D48)新生物<腫瘍>		65.0	2,491	3	3	3	2
	【悪性新生物】 (C00-C97)			(1,725)		(1)		
	胃の悪性新生物 (C16)			124				
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)			248				
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)			292				
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,061		1		
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)			766	3	2	3	2
III	(D50-D89)血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		49.7	64	0	1	14	6
	貧血 (D50-D64)			19				2
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)			45		1	14	4
IV	(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患		59.8	194	5	4	9	2
	甲状腺障害 (E00-E07)			4				
	糖尿病 (E10-E14)			108				
	脂質異常症 (E78)			0				
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)			82	5	4	9	2
V	(F00-F99)精神及び行動の障害		48.7	18	0	0	0	0
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)			0				
	気分[感情]障害(躁うつ病を含む) (F30-F39)			0				
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)			5				
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)			13				
VI	(G00-G99)神経系の疾患		48.9	149	12	11	10	4
VII	(H00-H59)眼及び付属器の疾患		75.5	479	0	2	1	0
	白内障 (H25-H26)			413				
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)			66		2	1	
VIII	(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患		61.6	69	1	1	1	2
	外耳疾患 (H60-H62)			1				
	中耳炎 (H65-H67)			4		1	1	1
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)			2	1			
	内耳疾患 (H80-H83)			44				
	その他の耳疾患 (H90-H95)			18				1
IX	(I00-I99)循環器系の疾患		72.5	858	0	1	1	2
	高血圧性疾患 (I10-I15)			7				
	【心疾患(高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(541)				(2)
	虚血性心疾患 (I20-I25)			215				
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			326				2
	【脳血管疾患】 (I60-I69)			(242)				
	脳梗塞 (I63, I69.3)			169				
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			73				
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			68		1	1	

(単位：人)

15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳 以上
8	13	4	5	4	4	6	12	7	11	16	14	32	64
5	3	2	2	2	1	1	1		2	4	5	4	12
			1				1		1	1		1	5
		1	1	2	2	4	3	2	4	4	4	3	14
								1		1		6	
3	10	1	1		1	1	7	4	4	6	5	18	33
4	25	33	29	70	93	230	171	144	181	244	433	424	399
	(15)	(3)	(3)	(20)	(15)	(116)	(106)	(106)	(147)	(187)	(349)	(339)	(318)
					1	2	4	4	8	17	30	28	30
	12			1	2	20	17	5	25	34	51	46	35
						5	9	22	28	40	68	63	57
	3	3	3	19	12	89	76	75	86	96	200	202	196
4	10	30	26	50	78	114	65	38	34	57	84	85	81
1	0	1	0	2	0	1	1	3	0	6	6	9	13
		1				1	1	1		3	2	2	6
1				2				2		3	4	7	7
1	3	0	3	4	9	10	12	10	14	20	25	26	37
	1		1							1			1
	2		1	3	8	8	11	7	12	10	17	15	14
1			1	1	1	2	1	3	2	9	8	11	22
1	3	1	0	2	1	3	0	1	0	3	1	0	2
	2							1		1	1		
1	1	1		2	1	3				2			2
3	1	5	3	0	4	3	5	14	6	15	20	17	16
1	1	0	0	0	1	2	2	6	11	34	110	149	159
					1	2	2	2	9	29	99	126	143
1	1							4	2	5	11	23	16
0	1	2	2	1	1	2	5	5	5	11	5	13	11
												1	
						1							
										1			
	1		2	1			4	3	2	5	4	11	11
		2			1	1	1	2	3	5	1	1	
0	3	1	4	7	9	25	41	44	46	96	145	138	295
	1										2		4
	(1)	(1)	(3)	(6)	(6)	(17)	(27)	(27)	(32)	(61)	(98)	(91)	(169)
			1	3	3	7	16	13	12	33	51	26	50
	1	1	2	3	3	10	11	14	20	28	47	65	119
	(1)				(2)	(6)	(10)	(15)	(10)	(22)	(35)	(44)	(97)
					2	5	8	8	7	16	27	33	63
	1					1	2	7	3	6	8	11	34
			1	1	1	2	4	2	4	13	10	3	25

項目	病名区分	年齢区分	平均年齢 (歳)	総数	1歳 未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満	
X	(J00-J99)呼吸器系の疾患		53.4	555	13	81	26	9	
	急性上気道感染症 (J00-J06)			61	4	11	4		
	肺炎 (J12-J18)			135		12	4		
	急性気管支炎及び急性細気管支炎 (J20-J21)			19	2	11	3		
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (J40-J44)			25					
	喘息 (J45-J46)			70	5	41	11	6	
	その他の呼吸器系の疾患 (J00-J99の残り)			245	2	6	4	3	
X I	(K00-K99)消化器系の疾患		57.9	1,034	8	5	12	16	
	う蝕 (K02)			0					
	歯肉炎及び歯周疾患 (K05)			21					
	その他の歯及び歯の支持組織の障害 (K00-K01, K03-K04, K06-K08)			299			11	6	
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (K25-K27)			25					
	胃炎及び十二指腸炎 (K29)			0					
	肝疾患 (K70-K77)			64					
	その他の消化器系の疾患 (K00-K93の残り)			625	8	5	1	10	
X II	(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患		49.6	114	5	8	7	1	
X III	(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患		55.6	146	5	18	4	2	
	炎症性多発性関節障害 (M05-M14)			18				1	
	脊柱障害 (M40-M54)			38			1		
	骨の密度及び構造の障害 (M80-M85)			2					
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99の残り)			88	5	18	3	1	
X IV	(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患		54.2	668	19	21	5	3	
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (N00-N19)			183	7	7	1		
	乳房及び女性生殖器の疾患 (N60-N98, N99.2-N99.3)			285					
	その他の腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99の残り)			200	12	14	4	3	
X V	(O00-O99)妊娠、分娩及び産じょく<褥>		31.5	460	0	0	0	0	
	流産 (O00-O08)			27					
	妊娠高血圧症候群 (O10-O16)			14					
	単胎自然分娩 (O80)			38					
	その他の妊娠, 分娩及び産じょく (O20-O75, O81-O99)			381					
X VI	(P00-P96)周産期に発生した病態		0.0	130	130	0	0	0	
X VII	(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常		13.0	50	27	6	1	0	
X VIII	(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		28.5	63	9	23	3	5	
X IX	(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外因の影響		44.3	673	30	128	56	25	
	骨折 (S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14.2)			301	1	2	12	13	
	その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98の残り)			372	29	126	44	12	
X X I	(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用		42.7	39	0	0	2	4	
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 (Z30-Z39)			0					
	歯の補てつ (Z46.3-Z46.4)			0					
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99の残り)			39			2	4	
X X II	(U00-U89)特殊目的用コード		67.0	51	0	0	0	0	
	重症急性呼吸器症候群[SARS] (U04)			0					
	その他の特殊目的用コード (U00-U99の残り)			51					
	その他			—	0	0	0	0	
	合計			57.4	8,565	284	339	165	90

15歲以上 20歲未滿	20歲以上 25歲未滿	25歲以上 30歲未滿	30歲以上 35歲未滿	35歲以上 40歲未滿	40歲以上 45歲未滿	45歲以上 50歲未滿	50歲以上 55歲未滿	55歲以上 60歲未滿	60歲以上 65歲未滿	65歲以上 70歲未滿	70歲以上 75歲未滿	75歲以上 80歲未滿	80歲 以上
11	23	12	8	12	8	8	12	14	17	33	34	72	162
2	15	6	4	7	2	2	2	1	1				
				1	2	2		3	1	10	20	23	57
												1	2
		1					1		2	1	2	8	10
			1				3				1		2
9	8	5	3	4	4	4	6	10	13	22	11	40	91
41	58	47	29	46	36	55	39	74	63	74	93	120	218
	1	3	2	1	2	2				3	2	3	2
33	47	29	15	19	12	16	8	14	4	9	18	21	37
		1		1		1	2	1	1		3	3	12
		1		1	1	2	5	10	2	8	11	8	15
8	10	13	12	24	21	34	24	49	56	54	59	85	152
3	4	5	5	5	5	5	2	7	5	9	5	14	19
2	2	1	0	5	0	6	3	10	6	14	11	25	32
	1			1				1	1		1	6	6
				3		3	3	1	2	7	3	10	5
1											1		
1	1	1		1		3		8	3	6	7	9	21
1	10	14	45	55	76	55	46	25	17	51	53	70	102
	1	2	3	5	5	7	13	5	7	25	25	25	45
	7	12	39	47	66	44	25	9	4	9	8	11	4
1	2		3	3	5	4	8	11	6	17	20	34	53
17	49	88	156	107	38	5	0	0	0	0	0	0	0
	3	4	9	7	4								
1		1	2	7	3								
3	5	9	12	6	3								
13	41	74	133	87	28	5							
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	3	1	2	0	1	0	1	0	0	0	1	2	1
0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2	3	7	7
17	10	8	7	21	15	17	22	18	14	32	47	61	145
9	5	6	4	12	7	10	10	14	8	20	23	44	101
8	5	2	3	9	8	7	12	4	6	12	24	17	44
3	3	1	1	0	5	2	6	3	2	3	3	1	0
3	3	1	1		5	2	6	3	2	3	3	1	
0	2	3	1	1	0	3	2	7	1	1	5	5	20
	2	3	1	1		3	2	7	1	1	5	5	20
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
118	215	228	300	342	306	438	382	393	400	664	1,014	1,185	1,702

8. 疾病別在院日数の状況 (ICD - 10 : 項目)

項目	病名区分	年齢区分		平均 在院日数	1歳 未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満	15歳以上 20歳未満
		平均年齢 (歳)	(延べ日数(日)/患者数(人))						
I	(A00-B00)感染症及び寄生虫症 (延べ日数(日)/患者数(人))	50.6	11.6	7.4	4.5	4.8	6.0	5.6	
			3,012/260	126/17	116/26	48/10	42/7	45/8	
II	(C00-D48)新生物<腫瘍> (延べ日数(日)/患者数(人))	65.0	9.4	1.7	1.7	2.3	3.0	4.3	
			23,358/2,491	5/3	5/3	7/3	6/2	17/4	
III	(D50-D89)血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))	49.7	14.6		4.0	10.5	5.5	9.0	
			934/64		4/1	147/14	33/6	9/1	
IV	(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	59.8	11.1	7.8	3.0	4.1	5.5	5.0	
			2,157/194	39/5	12/4	37/9	11/2	5/1	
V	(F00-F99)精神及び行動の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))	48.7	14.6					4.0	
			263/18					4/1	
VI	(G00-G99)神経系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	48.9	11.0	4.7	5.0	4.1	3.5	3.7	
			1,633/149	56/12	55/11	41/10	14/4	11/3	
VII	(H00-H59)眼及び付属器の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	75.5	3.2		6.5	2.0		2.0	
			1,510/479		13/2	2/1		2/1	
VIII	(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	61.6	5.2	12.0	3.0	3.0	5.0		
			359/69	12/1	3/1	3/1	10/2		
IX	(I00-I99)循環器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	72.5	15.9		1.0	6.0	6.0		
			13,660/858		1/1	6/1	12/2		
X	(J00-J99)呼吸器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	53.4	15.2	6.7	6.0	5.8	5.1	10.3	
			8,459/555	87/13	486/81	150/26	46/9	113/11	
X I	(K00-K99)消化器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	57.9	8.2	13.3	2.6	4.0	6.5	3.7	
			8,514/1,034	106/8	13/5	48/12	104/16	152/41	
X II	(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	49.6	10.7	3.8	5.6	8.0	2.0	5.3	
			1,216/114	19/5	45/8	56/7	2/1	16/3	
X III	(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	55.6	22.3	10.6	10.7	9.5	7.0	24.5	
			3,261/146	53/5	193/18	38/4	14/2	49/2	
X IV	(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	54.2	8.9	10.5	10.7	8.2	5.0	4.0	
			5,931/668	199/19	224/21	41/5	15/3	4/1	
X V	(000-099)妊娠、分娩及び産じょく<褥> (延べ日数(日)/患者数(人))	31.5	6.9					5.9	
			3,195/460					101/17	
X VI	(P00-P96)周産期に発生した病態 (延べ日数(日)/患者数(人))	0.0	10.7	10.7					
			1,388/130	1,388/130					
X VII	(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常 (延べ日数(日)/患者数(人))	13.0	4.2	3.9	2.0	5.0		6.3	
			212/50	106/27	12/6	5/1		25/4	
X VIII	(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他 に分類されないもの (延べ日数(日)/患者数(人))	28.5	8.0	6.0	3.7	2.0	4.0		
			507/63	54/9	86/23	6/3	20/5		
X IX	(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外因 の影響 (延べ日数(日)/患者数(人))	44.3	14.9	2.5	1.1	3.4	5.9	4.6	
			9,999/673	74/30	146/128	189/56	148/25	79/17	
X X I	(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要因 及び保健サービスの利用 (延べ日数(日)/患者数(人))	42.7	3.9			3.0	3.3	3.3	
			151/39			6/2	13/4	10/3	
X X II	(U00-U89)特殊目的用コード (延べ日数(日)/患者数(人))	67.0	9.9						
			505/51						
	その他 (延べ日数(日)/患者数(人))	-	0						
			0/0						
合 計 (延べ日数(日)/患者数(人))		57.4	10.5	8.2	4.2	5.0	5.4	5.4	
			90,224/8,565	2,324/284	1,414/339	830/165	490/90	642/118	

- ・平成30年度よりICD-10(2013年版)疾病分類表(大分類)で集計。
- ・平均在院日数(日) = $\frac{\text{入院期間延べ日数(日)}}{\text{延べ退院患者数(人)}}$

(単位：日)

20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳 以上
7.5 98/13	7.5 30/4	5.4 27/5	4.5 18/4	7.3 29/4	6.3 38/6	5.2 62/12	8.6 60/7	7.5 82/11	15.1 242/16	9.6 134/14	18.1 578/32	19.3 1,237/64
6.9 172/25	5.6 186/33	5.4 158/29	6.1 427/70	5.8 537/93	5.9 1,368/230	7.6 1,300/171	7.6 1,088/144	11.8 2,131/181	8.5 2,064/244	9.1 3,947/433	12.2 5,178/424	11.9 4,762/399
	46.0 46/1		2.5 5/2		5.0 5/1	41.0 41/1	17.3 52/3		17.3 104/6	11.7 70/6	25.4 229/9	14.5 189/13
9.7 29/3		5.7 17/3	6.8 27/4	13.7 123/9	9.9 99/10	13.4 161/12	9.9 99/10	14.6 204/14	8.3 166/20	14.2 354/25	11.3 293/26	13.0 481/37
22.0 66/3	1.0 1/1		2.0 4/2	17.0 17/1	4.0 12/3		70.0 70/1		5.3 16/3	2.0 2/1		35.5 71/2
4.0 4/1	7.4 37/5	3.7 11/3		5.0 20/4	4.0 12/3	11.6 58/5	13.0 182/14	4.5 27/6	10.8 162/15	14.7 294/20	18.5 314/17	20.9 335/16
2.0 2/1				3.0 3/1	3.0 6/2	4.0 8/2	3.0 18/6	4.5 49/11	3.3 111/34	3.2 349/110	3.1 460/149	3.1 487/159
2.0 2/1	8.5 17/2	2.0 4/2	2.0 2/1	7.0 7/1	9.5 19/2	4.2 21/5	5.8 29/5	6.0 30/5	6.3 69/11	3.8 19/5	5.5 71/13	3.7 41/11
11.3 34/3	3.0 3/1	3.0 12/4	5.7 40/7	9.0 81/9	10.0 250/25	11.0 451/41	14.7 648/44	16.8 775/46	11.8 1,133/96	12.3 1,781/145	17.7 2,447/138	20.3 5,986/295
6.4 148/23	5.9 71/12	7.9 63/8	6.6 79/12	7.9 63/8	5.9 47/8	7.0 84/12	10.6 148/14	16.5 280/17	14.0 461/33	12.1 413/34	25.4 1,826/72	24.0 3,894/162
3.0 174/58	3.4 162/47	4.0 115/29	5.2 240/46	6.7 242/36	5.5 301/55	9.5 372/39	8.9 662/74	8.1 508/63	11.1 822/74	9.2 853/93	8.7 1,038/120	11.9 2,602/218
7.0 28/4	6.6 33/5	7.6 38/5	7.8 39/5	5.6 28/5	5.4 27/5	14.0 28/2	15.6 109/7	15.2 76/5	10.9 98/9	10.0 50/5	16.9 236/14	15.2 288/19
9.5 19/2	3.0 3/1		4.4 22/5		18.8 113/6	8.7 26/3	19.5 195/10	26.5 159/6	33.3 466/14	28.3 311/11	27.6 689/25	28.5 911/32
4.6 46/10	3.6 51/14	3.9 174/45	3.5 190/55	4.0 301/76	5.6 307/55	7.9 365/46	8.5 212/25	11.1 189/17	11.1 568/51	9.4 497/53	13.3 928/70	15.9 1,620/102
5.6 272/49	7.5 661/88	6.9 1,083/156	7.2 766/107	6.4 244/38	13.6 68/5							
4.7 14/3	3.0 3/1	7.0 14/2		7.0 7/1		5.0 5/1				5.0 5/1	4.5 9/2	7.0 7/1
10.0 10/1	2.0 2/1						24.0 24/1	16.0 16/1	5.0 10/2	8.0 24/3	8.6 60/7	27.9 195/7
3.6 36/10	7.5 60/8	8.7 61/7	4.6 97/21	6.7 101/15	14.0 238/17	14.3 315/22	18.4 332/18	35.9 502/14	23.3 747/32	24.4 1,146/47	22.5 1,372/61	30.0 4,356/145
3.3 10/3	4.0 4/1	4.0 4/1		3.0 15/5	3.5 7/2	6.0 36/6	3.0 9/3	4.5 9/2	3.0 9/3	5.7 17/3	2.0 2/1	
4.5 9/2	7.7 23/3	8.0 8/1	10.0 10/1		13.3 40/3	13.0 26/2	14.9 104/7	5.0 5/1	4.0 4/1	8.6 43/5	9.4 47/5	9.3 186/20
5.5 1,173/215	6.1 1,393/228	6.0 1,789/300	5.7 1,966/342	5.9 1,818/306	6.8 2,957/438	8.8 3,359/382	10.3 4,041/393	12.6 5,042/400	10.9 7,252/664	10.2 10,309/1,014	13.3 15,777/1,185	16.2 27,648/1,702

9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）

ICD	地域 小分類項目	県央						横浜西部					相模原		
		大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	泉区	瀬谷区	小計	相模原市	小計
C00- C14	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍> 耳下腺の悪性新生物<腫瘍> (C07)			1				1							
C15	食道の悪性新生物<腫瘍>	19	3					22				5	5		
C16	胃の悪性新生物<腫瘍>	101	6	3				110		1	2	3	6	3	3
C17, C26	その他の消化器の悪性新生物<腫瘍> 小腸の悪性新生物<腫瘍> (C17)	3	3					6							
C18	結腸の悪性新生物<腫瘍>	136	19	7				162			1	4	5	3	3
C19- C20	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> 直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍> (C19) 直腸の悪性新生物<腫瘍> (C20)	68	2	3	2			75				1	1		
C21	肛門及び肛門管の悪性新生物<腫瘍>	1						1							
C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	18	1	3				22				2	2		
C23- C24	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍> 胆のう<囊>の悪性新生物<腫瘍> (C23) その他及び部位不明の胆道の悪性新生物<腫瘍> (C24)	11						11							
C25	膵の悪性新生物<腫瘍>	30	1	1	1			33				1	1	2	2
C30- C31, C37 -C39	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍> 胸腺の悪性新生物<腫瘍> (C37) 心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍> (C38)	1						1						3	3
C33- C34	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍> 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍> (C34)	235	24	9	6			274		1		11	12	3	3
C44	その他の皮膚の悪性新生物<腫瘍>	14						14						1	1
C45- C49	中皮及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍> 後腹膜及び腹膜の悪性新生物<腫瘍> (C48) 中皮腫 (C45) その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍> (C49)	12	1					13							
C50	乳房の悪性新生物<腫瘍>	153	15	17	4			189		4		8	12	3	3
C51- C52, C57 -C58	その他の女性生殖器の悪性新生物<腫瘍> 外陰(部)の悪性新生物<腫瘍> (C51)	1						1							
C53	子宮頸(部)の悪性新生物<腫瘍>	5	2			1	2	10				1	1		
C54	子宮体(部)の悪性新生物<腫瘍>	44	9	3	2	5	2	65				5	5	5	5
C56	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	43	7	2	9			61				5	5	4	4
C60, C62 -C63	その他の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍> 精巣<睾丸>の悪性新生物<腫瘍> (C62)	2			1			3				5	5		
C61	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	135	6	11	5			157	1	2		9	12	1	1
C64- C65	腎及び腎盂の悪性新生物<腫瘍> 腎盂を除く腎の悪性新生物<腫瘍> (C64) 腎盂の悪性新生物<腫瘍> (C65)	26		4				30			2	6	8		
C66, C68	その他の尿路の悪性新生物<腫瘍> 尿管の悪性新生物<腫瘍> (C66) その他及び部位不明の尿路の悪性新生物<腫瘍> (C68)	10	2					12							
C67	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	77	4	5				86		4		4	8	1	1
C70- C72, C75.1 -C75.3	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍> 脳の悪性新生物<腫瘍> (C71)	1						1							
C81	ホジキン病	10						10							
C82- C85	非ホジキンリンパ腫 ろ<濾>胞性リンパ腫 (C82) 非ろ<濾>胞性リンパ腫 (C83) 成熟T/NK細胞リンパ腫 (C84) 非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型 (C85) T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型 (C86)	66	15	6				87			1	1	2	5	5
C88- C90, C96	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍> 悪性免疫増殖性疾患 (C88) 多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物<腫瘍> (C90)	14	1		1	1		17			1		1	2	2
C91- C95	白血病 骨髄性白血病 (C92) 細胞型不明の白血病 (C95)	22	1	1				24		1			1		

(単位：人)

湘南東部				湘南西部			横浜北部				川崎北部			横浜南部				県西			川崎南部		県外	総計	
藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	秦野市	伊勢原市	小計	港北区	緑区	青葉区	小計	高津区	麻生区	小計	南区	港南区	金沢区	小計	小田原市	箱根町	小計	中原区	小計			
																									1
																									1
																									27
				1		1			1	1				1				1						2	124
																									6
																									6
																								1	171
					1	1																			77
																									24
					1	1																			53
																									1
																									24
																									11
																									1
																									10
																								1	37
																									4
																									3
																									1
								2		2														1	292
								2		2														1	292
																									15
4			4																						17
																									12
4			4																						4
																									1
2			2																					3	209
																									1
																									1
																									11
																									75
																									70
																									8
																									8
1			1																						171
																									38
																									15
																									23
																								1	13
																									12
																								1	1
1			1		1	1																		6	103
																									1
																									1
1			1																					2	13
2			2																					1	97
																									22
2			2																					1	57
																									1
																									11
																									6
																								2	22
																									1
																								2	21
																									25
																									23
																									2

ICD	小分類項目	県央							横浜西部					相模原	
		大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	泉区	瀬谷区	小計	相模原市	小計
C00-C97の残り	その他の悪性新生物<腫瘍>	41	4	8	2	1		56		1		3	4	1	1
	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍> (C77)	2						2							
	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍> (C78)	28	4	4	1			37		1		2	3		
	その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物<腫瘍> (C79)	9		4	1	1		15				1	1	1	1
	悪性新生物<腫瘍>, 部位が明示されていないもの (C80)	2						2							
C00-C97	悪性新生物<腫瘍>合計	1,299	126	84	33	8	4	1,554	1	14	7	74	96	37	37
D06	子宮頸(部)の上皮内癌	4	2					6							
D00-D05, D07-D09	その他の上皮内新生物<腫瘍>	83	9	9	1			102		1		1	2	2	2
	口腔, 食道及び胃の上皮内癌 (D00)	2						2							
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌 (D01)	16	4	2				22				1	1	1	1
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌 (D02)	7	1	1				9							
	皮膚の上皮内癌 (D04)	1						1		1			1		
	乳房の上皮内癌 (D05)	11	1		1			13							
	その他及び部位不明の上皮内癌 (D09)	46	3	6			55						1	1	
D22-D23	皮膚の良性新生物<腫瘍>	5	2		1			8							
	メラニン細胞性母斑 (D22)	1	1		1			3							
	皮膚のその他の良性新生物<腫瘍> (D23)	4	1					5							
D24	乳房の良性新生物<腫瘍>	2						2				1	1		
D25	子宮平滑筋腫	80	22	20	28	16	3	169		7	2	18	27	13	13
D27	卵巣の良性新生物<腫瘍>	33	7	10	12	5	1	68		2	3	4	9	2	2
D30	腎尿路の良性新生物<腫瘍>	1						1							
D32-D35, 2-D35, 4, D42-D43, D44, 3-D44, 5	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	3						3							
	髄膜の良性新生物<腫瘍> (D32)	1						1							
	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D43)	1						1							
	内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D44)	1						1							
D00-D48の残り	その他の新生物<腫瘍>	252	21	11	4			288		2	2	20	24	4	4
	口腔及び咽頭の良性新生物<腫瘍> (D10)	3	1					4							
	大唾液腺の良性新生物<腫瘍> (D11)	5	1	1				7							
	結腸, 直腸, 肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍> (D12)	193	13	5	2			213		1	1	12	14	2	2
	消化器系のその他及び部位不明の良性新生物<腫瘍> (D13)	2		2				4							
	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍> (D15)	3						3							
	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍> (D16)	5						5							
	良性脂肪腫性新生物<腫瘍> (脂肪腫を含む) (D17)	7	1	2				10		1		2	3		
	血管腫及びリンパ管腫, 全ての部位 (D18)	2						2				1	1		
	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍> (D21)	2						2						1	1
	男性生殖器の良性新生物<腫瘍> (D29)	1						1							
	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D37)	4						4							
	女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D39)	2	2		1			5							
	腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D41)	2						2							
	骨髄異形成症候群 (D46)	14	1					15				5	5		
リンパ組織, 造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の新生物<腫瘍> (D47)											1	1			
その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍> (D48)	4		1				5						1	1	
	中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍> (D14)	1	2		1		4								
	その他の及び部位不明の良性新生物<腫瘍> (D36)	2					2								
D00-D48	上皮内新生物<腫瘍>, 良性新生物<腫瘍>, 性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	463	63	50	46	21	4	647	0	12	7	44	63	21	21
	合計	1,762	189	134	79	29	8	2,201	1	26	14	118	159	58	58

- ・平成30年度よりICD-10(2013年版)疾病分類表(小分類)のC00-D48(新生物)で集計しました。
- ・合計が0の二次医療圏、市町村は表示を省略しました。

湘南東部				湘南西部			横浜北部				川崎北部			横浜南部				県西			川崎南部		県外	総計	
藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	秦野市	伊勢原市	小計	港北区	緑区	青葉区	小計	高津区	麻生区	小計	南区	港南区	金沢区	小計	小田原市	箱根町	小計	中原区	小計			
																								61	
																								2	
																								40	
																								17	
																								2	
11	0	0	11	1	2	3	0	2	1	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	20	1,725
																								6	
																								3	109
																								2	
																								24	
																								9	
																								2	
																								2	15
																								1	57
																								8	
																								3	
																								5	
																								3	
2	1	1	4	1		1	1	2	1	4	1	1	2					1	1	2	1	1	1	5	228
1			1		1	1																		3	84
																								1	3
																								1	1
																								1	1
																								1	1
3			3												1	1	2							3	324
																								4	9
2			2																					2	231
																								4	3
																								6	14
1			1																				1	3	3
																								1	4
																								3	5
																	1	1						3	20
																								1	7
															1		1							4	2
6	1	1	8	1	1	2	1	2	1	4	1	1	2	0	1	1	2	1	1	2	1	1	1	14	766
17	1	1	19	2	3	5	1	4	2	7	1	1	2	1	1	1	3	1	1	2	1	1	1	34	2,491

・二次医療圏

- 県 央 (大和市, 座間市, 綾瀬市, 海老名市, 厚木市, 愛川町, 清川村)
- 横浜西部 (西区, 保土ヶ谷区, 旭区, 戸塚区, 泉区, 瀬谷区)
- 相模原 (相模原市)
- 湘南東部 (藤沢市, 茅ヶ崎市, 寒川町)
- 湘南西部 (平塚市, 秦野市, 伊勢原市, 大磯町, 二宮町)
- 横浜北部 (鶴見区, 神奈川区, 港北区, 緑区, 青葉区, 都筑区)
- 川崎北部 (高津区, 宮前区, 多摩区, 麻生区)
- 横浜南部 (中区, 南区, 港南区, 磯子区, 金沢区, 栄区)
- 県 西 (小田原市, 南足柄市, 中井町, 大井町, 松田町, 山北町, 開成町, 箱根町, 真鶴町, 湯河原町)
- 川崎南部 (川崎区, 幸区, 中原区)
- 横須賀・三浦 (横須賀市, 鎌倉市, 逗子市, 三浦市, 葉山町)

二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）
D分類の新生物（院内がん登録対象病名及び参考病名）

ICD	小分類項目	地域						横浜西部					相模原	
		大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	泉区	瀬谷区	小計	相模原市
D06	子宮頸（部）の上皮内癌	4	2				6							
D00- D05, D07- D09	その他の上皮内新生物<腫瘍>	83	9	9	1		102		1		1	2	2	2
	口腔、食道及び胃の上皮内癌（D00）	2					2							
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌（D01）	16	4	2			22				1	1	1	1
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌（D02）	7	1	1			9							
	皮膚の上皮内癌（D04）	1					1		1			1		
	乳房の上皮内癌（D05）	11	1		1		13							
	その他及び部位不明の上皮内癌（D09）	46	3	6			55						1	1
D00-D09	上皮内新生物<腫瘍>合計	87	11	9	1	0	0	108	0	1	0	1	2	2
D32	髄膜の良性新生物<腫瘍>	1					1							
D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	1					1							
D443	下垂体の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	1					1							
D46	骨髄異形成症候群	14	1				15				5	5		
D474	骨髄線維症									1		1		

- ・院内がん登録は、ICD-0-3の分類のため全てを一致させることは困難ですが、おおよそ該当患者が把握できるようにしました。登録対象は、上皮内癌もしくは悪性、原発部位が登録の対象です。ただし、脳腫瘍に関しては原則的に良性であっても登録対象となります。良性の脳腫瘍として（D18.0, D32, D33, D35.2-D35.4, D42, D43, D44.3-D44.5）を該当コードとしました。
- ・血液疾患として真正赤血球増加症（D45）、骨髄異形成症候群（D46）、リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の新生物（D47.1, D47.3-D47.9）を該当コードとしました。

湘南東部				湘南西部			横浜北部				川崎北部			横浜南部				県西			川崎南部		県外	総計	
藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	秦野市	伊勢原市	小計	港北区	緑区	青葉区	小計	高津区	麻生区	小計	南区	港南区	金沢区	小計	小田原市	箱根町	小計	中原区	小計			
																								6	
																								3	109
																									2
																									24
																									9
																									2
																									2
																									2
																									15
																									1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	115
																									1
																									1
																									1
																									20
																									1

10. 外来患者数（入院患者の外来受診を含む）

（単位：人・日）

科目	年度 区分	令和元年度				令和2年度			
		延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数	延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数
内 科		15,062	62.5	4,882	5,695	23.4	4,723	1.3	
消化器内科		18,246	75.7	12,849	15,551	64.0	10,565		
循環器内科		10,232	42.5	8,412	8,775	36.1	7,129		
呼吸器内科		9,273	38.5	6,648	8,011	33.0	5,639		
脳神経内科		3,463	14.4	2,669	3,901	16.1	3,173		
血液・腫瘍内科		4,586	19.0	3,232	4,424	18.2	2,868		
腎臓内科		6,995	29.0	5,273	5,843	24.0	4,489		
リウマチ科		6,231	25.9	5,444	6,013	24.7	5,276		
糖尿病・内分泌内科		8,749	36.3	5,876	7,892	32.5	5,673		
精神科		6,748	28.0	5,107	6,474	26.6	4,961		1.3
皮膚科		13,663	56.7	10,697	11,706	48.2	9,185	1.3	
乳腺外科		9,947	41.3	6,637	8,367	34.4	5,824	1.4	
外 科		6,839	28.4	4,430	5,527	22.7	3,595	1.5	
心臓血管外科		2,917	12.1	2,442	2,477	10.2	2,106	1.2	
呼吸器外科		1,532	6.4	950	1,382	5.7	948	1.5	
形成外科		2,028	8.4	1,466	1,948	8.0	1,373	1.4	
脳神経外科		4,039	16.8	3,562	3,724	15.3	3,242	1.1	
整形外科		17,685	73.4	12,005	13,984	57.5	9,663	1.4	
泌尿器科		16,820	69.8	14,140	14,062	57.9	11,581	1.2	
耳鼻いんこう科		9,327	38.7	7,554	6,779	27.9	5,437	1.2	
眼 科		13,978	58.0	11,707	8,472	34.9	6,453	1.3	
小 児 科		17,021	70.6	13,420	11,652	48.0	9,750	1.2	
産婦人科		24,187	100.4	17,274	20,698	85.2	14,456	1.4	
放射線診療科		1,684	7.0	1,675	1,393	5.7	1,386	1.0	
放射線治療科		4,861	20.2	537	6,078	25.0	764	8.0	
麻 酔 科		180	0.7	176	32	0.1	31	1.0	
リハビリテーション科		76	0.3	67	0	0.0	0	0.0	
歯科口腔外科		11,463	47.6	7,971	9,344	38.5	6,090	1.5	
合 計		247,832	1,015.7	177,102	200,204	823.9	146,380	1.4	

11. 外来患者地域別実患者数

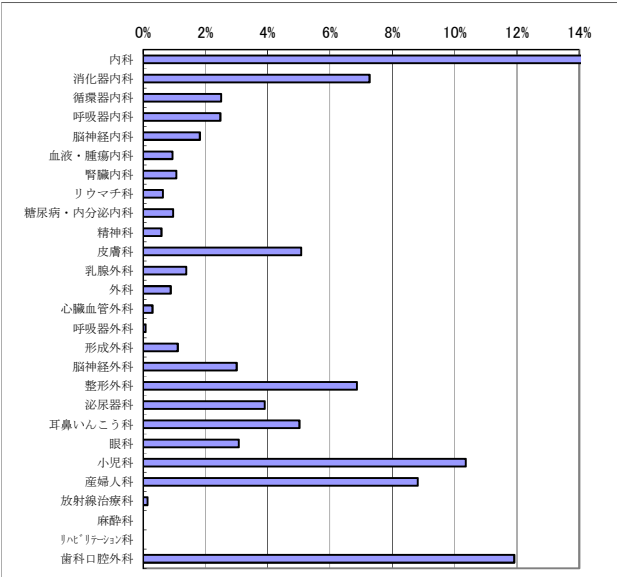
（単位：人）

地域 月別	大 和 市	綾 瀬 市	座 間 市	海老名市	横 浜 市	その他の 県 内	県 外	合 計
2 / 4	7,557	530	710	253	625	585	141	10,401
5	7,267	400	669	240	546	471	149	9,742
6	9,153	579	845	317	779	651	180	12,504
7	9,202	610	824	303	782	670	157	12,548
8	8,900	551	770	295	704	614	145	11,979
9	9,305	615	865	337	746	660	180	12,708
10	9,852	572	894	321	843	677	153	13,312
11	9,003	592	811	332	707	622	144	12,211
12	9,884	629	902	308	791	684	192	13,390
3 / 1	8,843	681	790	289	690	619	131	12,043
2	7,922	511	745	290	606	605	151	10,830
3	10,470	669	1,015	377	899	754	194	14,378
合 計	107,358	6,939	9,840	3,662	8,718	7,612	1,917	146,046
割 合	73.5%	4.8%	6.7%	2.5%	6.0%	5.2%	1.3%	100.0%

1 2. 科別新患・再来外来患者数の比較

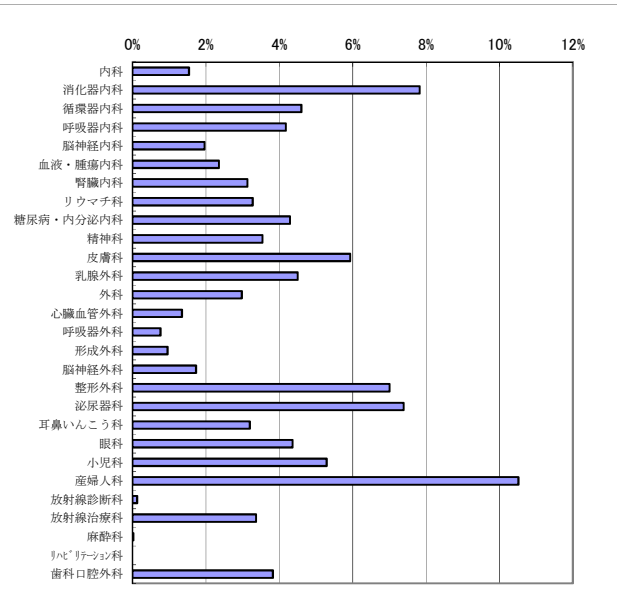
(1) 新患

科 目	人数(人)	割合
内 科	2,941	14.1%
消化器内科	1,513	7.3%
循環器内科	521	2.5%
呼吸器内科	516	2.5%
脳神経内科	381	1.8%
血液・腫瘍内科	196	0.9%
腎臓内科	223	1.1%
リウマチ科	133	0.6%
糖尿病・内分泌内科	202	1.0%
精神科	124	0.6%
皮膚科	1,056	5.1%
乳腺外科	290	1.4%
外 科	185	0.9%
心臓血管外科	63	0.3%
呼吸器外科	18	0.1%
形成外科	232	1.1%
脳神経外科	625	3.0%
整形外科	1,429	6.9%
泌尿器科	813	3.9%
耳鼻いんこう科	1,045	5.0%
眼 科	640	3.1%
小 児 科	2,157	10.4%
産婦人科	1,835	8.8%
放射線診断科	1,168	5.6%
放射線治療科	30	0.1%
麻酔科	0	0.0%
リハビリテーション科	0	0.0%
歯科口腔外科	2,480	11.9%
合 計	20,816	100.0%



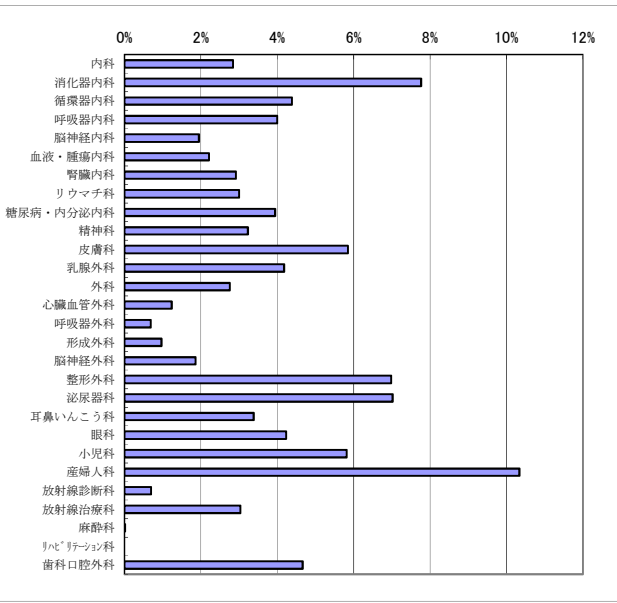
(2) 再来

科 目	人数(人)	割合
内 科	2,754	1.5%
消化器内科	14,038	7.8%
循環器内科	8,254	4.6%
呼吸器内科	7,495	4.2%
脳神経内科	3,520	2.0%
血液・腫瘍内科	4,228	2.4%
腎臓内科	5,620	3.1%
リウマチ科	5,880	3.3%
糖尿病・内分泌内科	7,690	4.3%
精神科	6,350	3.5%
皮膚科	10,650	5.9%
乳腺外科	8,077	4.5%
外 科	5,342	3.0%
心臓血管外科	2,414	1.3%
呼吸器外科	1,364	0.8%
形成外科	1,716	1.0%
脳神経外科	3,099	1.7%
整形外科	12,555	7.0%
泌尿器科	13,249	7.4%
耳鼻いんこう科	5,734	3.2%
眼 科	7,832	4.4%
小 児 科	9,495	5.3%
産婦人科	18,863	10.5%
放射線診断科	225	0.1%
放射線治療科	6,048	3.4%
麻酔科	32	0.0%
リハビリテーション科	0	0.0%
歯科口腔外科	6,864	3.8%
合 計	179,388	100.0%



(3) 合計

科 目	人数(人)	割合
内 科	5,695	2.8%
消化器内科	15,551	7.8%
循環器内科	8,775	4.4%
呼吸器内科	8,011	4.0%
脳神経内科	3,901	1.9%
血液・腫瘍内科	4,424	2.2%
腎臓内科	5,843	2.9%
リウマチ科	6,013	3.0%
糖尿病・内分泌内科	7,892	3.9%
精神科	6,474	3.2%
皮膚科	11,706	5.8%
乳腺外科	8,367	4.2%
外 科	5,527	2.8%
心臓血管外科	2,477	1.2%
呼吸器外科	1,382	0.7%
形成外科	1,948	1.0%
脳神経外科	3,724	1.9%
整形外科	13,984	7.0%
泌尿器科	14,062	7.0%
耳鼻いんこう科	6,779	3.4%
眼 科	8,472	4.2%
小 児 科	11,652	5.8%
産婦人科	20,698	10.3%
放射線診断科	1,393	0.7%
放射線治療科	6,078	3.0%
麻酔科	32	0.0%
リハビリテーション科	0	0.0%
歯科口腔外科	9,344	4.7%
合 計	200,204	100.0%



1 3. 対前年度外来患者数の比較

新患	△ 6,044人	(△ 22.5%)
再来	△ 41,574人	(△ 18.8%)
延数	△ 57,644人	(△ 22.4%)

科目	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科	皮膚科	乳腺外科	外科	心臓血管外科
新患	75.2	△ 25.4	△ 39.6	△ 36.4	1.3	△ 39.9	△ 49.2	△ 18.9	△ 22.3	△ 1.6	△ 37.3	△ 33.3	△ 38.5	△ 32.3
再来	△ 79.4	△ 13.4	△ 11.9	△ 11.4	14.0	△ 0.8	△ 14.3	△ 3.1	△ 9.4	△ 4.1	△ 11.1	△ 15.1	△ 18.3	△ 14.5

1 4. 地区別外来患者数（延人数）

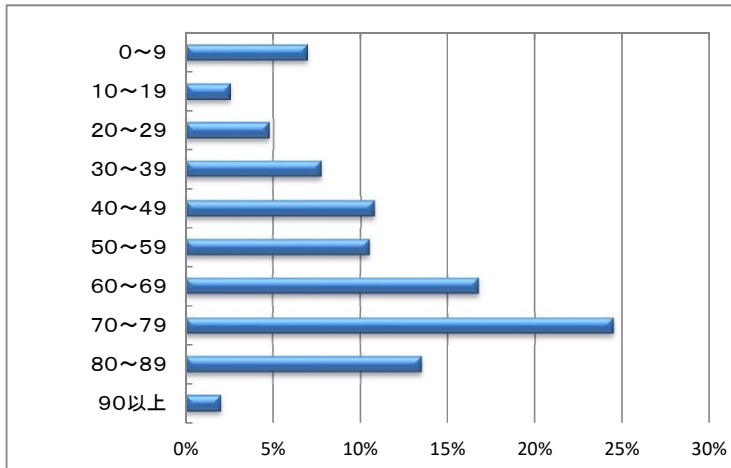
地区	市内	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市 (旭・瀬谷・緑・戸塚)	他横浜市及び他県内	町田市	都内 その他	県外 その他	合計
人数	146,995	9,595	5,068	13,629	3,905	1,549	12,234	4,636	1,107	568	918	200,204
構成比	73.4%	4.8%	2.5%	6.8%	2.0%	0.8%	6.1%	2.3%	0.6%	0.3%	0.5%	100.0%

(1) 市内の地域別（延人数）

地区	上草柳	上和田	桜森	下草柳	下鶴間	下和田	草柳	代官	中央	中央林間	つきみ野	鶴間
人数	11,948	7,381	2,459	17	19,324	2,443	2,189	1,764	7,481	7,135	5,436	6,382
構成比	8.1%	5.0%	1.7%	0.0%	13.1%	1.7%	1.5%	1.2%	5.1%	4.9%	3.7%	4.3%

地区	柳橋	大和東	大和南	南林間	林間	渋谷	中央林間西	合計
人数	4,603	2,717	1,430	11,873	4,071	2,312	2,829	146,995
構成比	3.1%	1.8%	1.0%	8.1%	2.8%	1.6%	1.9%	100.0%

1 5. 外来患者年代別内訳（延人数）



年代	人数	構成比
0～9	11,389	7.0%
10～19	5,523	2.5%
20～29	9,667	4.7%
30～39	13,877	7.7%
40～49	20,968	10.8%
50～59	24,056	10.5%
60～69	28,351	16.8%
70～79	53,878	24.5%
80～89	29,576	13.5%
90以上	2,919	2.0%
合計	200,204	100.0%

(単位：%)

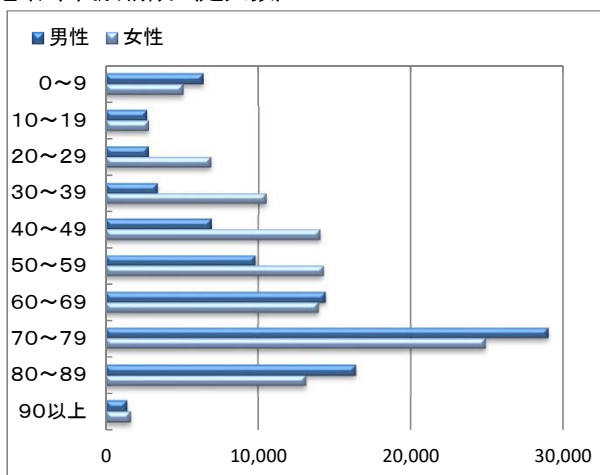
呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	放射線診療科	放射線治療科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	合計
△ 14.3	19.6	△ 15.4	△ 30.5	△ 29.0	△ 36.6	△ 42.3	△ 40.7	△ 21.1	△ 14.7	200.0	0.0	△ 100.0	△ 18.0	△ 22.5
△ 9.7	△ 6.4	△ 6.1	△ 19.7	△ 15.5	△ 25.3	△ 39.1	△ 29.1	△ 13.7	△ 28.3	24.7	△ 82.2	△ 100.0	△ 18.7	△ 18.8

西鶴間	深見	深見台	深見西	深見東	福田
13,586	5,319	2,545	6,877	1,418	13,456
9.2%	3.6%	1.7%	4.7%	1.0%	9.2%

(2) 横浜市の地域別 (延人数)

地区	旭区	瀬谷区	戸塚区	緑区	その他	合計
人数	1,150	10,629	115	340	2,495	14,729
構成比	7.8%	72.2%	0.8%	2.3%	16.9%	100.0%

外来患者年代別構成 (延人数)



年代	男性	女性
0~9	6,348	5,041
10~19	2,709	2,814
20~29	2,799	6,868
30~39	3,400	10,477
40~49	6,929	14,039
50~59	9,803	14,253
60~69	14,395	13,956
70~79	28,997	24,881
80~89	16,420	13,156
90以上	1,347	1,572
合計	93,147	107,057

16. 外来年齢別患者数（延人数）

年月 年齢	2年 4月	2年 5月	2年 6月	2年 7月	2年 8月	2年 9月	2年 10月
0～ 1	221	214	352	383	328	349	412
2～ 5	248	214	333	376	311	282	391
6～ 9	173	178	234	275	314	240	287
10～14	143	138	194	252	311	236	267
15～19	154	115	174	215	287	215	241
20～24	244	216	348	357	295	356	389
25～29	426	340	450	462	473	462	469
30～34	405	410	558	672	605	621	599
35～39	499	429	593	675	668	696	716
40～44	585	534	722	710	626	721	765
45～49	922	760	1,129	1,042	1,041	1,133	1,213
50～54	921	811	1,026	1,087	1,015	1,120	1,108
55～59	833	705	914	936	928	994	1,095
60～64	863	818	1,020	1,019	894	997	992
65～69	1,317	1,167	1,534	1,562	1,436	1,486	1,520
小 計	7,954	7,049	9,581	10,023	9,532	9,908	10,464
70～74	1,857	1,700	2,249	2,252	2,007	2,296	2,361
75～79	2,076	2,043	2,596	2,390	2,255	2,553	2,764
80～84	1,302	1,291	1,715	1,776	1,738	1,749	1,906
85～89	656	643	852	781	771	745	878
90～94	163	147	197	196	191	189	231
95以上	41	43	40	50	36	52	50
小 計	6,095	5,867	7,649	7,445	6,998	7,584	8,190
合 計	14,049	12,916	17,230	17,468	16,530	17,492	18,654

(単位：人)

2年 11月	2年 12月	3年 1月	3年 2月	3年 3月	計	割合
403	415	347	285	442	4,151	2.1%
388	443	358	303	459	4,106	2.1%
256	315	260	220	380	3,132	1.6%
249	265	248	223	358	2,884	1.5%
256	266	215	197	304	2,639	1.2%
372	390	380	306	403	4,056	2.0%
456	541	483	434	615	5,611	2.8%
514	610	559	447	567	6,567	3.3%
608	650	560	504	712	7,310	3.7%
711	792	665	607	778	8,216	4.1%
1,088	1,228	1,008	912	1,276	12,752	6.4%
1,060	1,148	1,090	948	1,292	12,626	6.3%
953	1,088	931	873	1,180	11,430	5.7%
944	1,032	915	792	1,105	11,391	5.7%
1,343	1,456	1,308	1,230	1,601	16,960	8.5%
9,601	10,639	9,327	8,281	11,472	113,831	60.9%
2,189	2,448	2,076	1,880	2,672	25,987	13.0%
2,306	2,393	2,103	1,834	2,578	27,891	13.9%
1,740	1,734	1,474	1,483	2,097	20,005	10.0%
870	897	856	725	897	9,571	4.8%
196	230	229	172	263	2,404	1.2%
40	45	28	33	57	515	0.3%
7,341	7,747	6,766	6,127	8,564	86,373	39.1%
16,942	18,386	16,093	14,408	20,036	200,204	100.0%

17. 救急患者取扱状況

(単位：人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
科別	内科	3,576	2,557	2,286
	小児科	2,525	2,492	1,229
	外科	426	273	183
	整形外科	1,128	808	619
	脳神経外科	621	562	536
	皮膚科	539	105	70
	泌尿器科	339	211	174
	産婦人科	1,033	921	605
	眼科	94	7	3
	耳鼻いんこう科・他	391	471	266
	小計	10,672	8,407	5,971
うち入院したもの		2,060	1,964	1,537
うち転送したもの		35	26	33
受診時間	0～9	4,426	2,093	1,415
	9～12	1,115	1,248	843
	12～17	1,359	1,469	1,094
	17～24	3,772	3,597	2,619
交通事故	重傷	1	3	3
	中等傷	2	3	0
	軽傷	95	83	66
	小計	98	89	69
交通以外事故	一般負傷	1,467	1,007	743
	急病	8,755	7,121	4,986
	分娩等	352	190	173
	その他	0	0	0
	小計	10,574	8,318	5,902
性別	男性	5,060	3,889	2,863
	女性	5,612	4,518	3,108
年齢	0歳児	464	474	239
	幼児	1,860	1,819	922
	小中学生	760	636	463
	15歳～59歳	3,725	2,773	2,095
	60歳以上	3,863	2,705	2,252
来院方法	救急車	2,261	2,168	1,986
	その他	8,411	6,239	3,985
外来患者延数		257,848	247,832	200,204

18. 病診連携事業の状況

(1) 開放病床の状況 15 床

(2) 開放病床の利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計*平均
新入院患者数（人）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2
延患者数（人）	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0.5
1日平均患者数 （人）	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
平均在院日数（日）	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.5
病床利用率（%）	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%

1日平均患者 = 延患者数 / 日数

平均在院日数 = 延患者数 / (0.5 × (入院患者数 + 退院患者数))

病床利用率 = 延患者数 / (15床 × 日数)

(3) 高度医療機器共同利用の状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
M R I	29	20	42	51	23	43	45	30	36	27	32	46	424
C T	46	41	69	74	75	88	99	98	72	45	60	75	842
核医学	3	4	6	7	6	3	3	3	4	2	3	0	44
胃・大腸内視鏡	2	0	3	2	3	14	8	17	6	8	4	2	69
脳波検査	2	3	4	0	3	4	2	3	2	4	3	1	31
エコー	8	7	25	21	10	14	30	13	15	8	11	16	178
その他	0	0	0	1	0	1	0	0	2	2	0	0	6
合計	90	75	149	156	120	167	187	164	137	96	113	140	1,594

(4) CR利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
C R	59	83	224	278	191	235	210	68	54	43	94	73	1,612

(5) 紹介患者の状況

【紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度	69.1	66.2	69.6	74.0	66.4	73.3	76.5	74.8	72.9	65.7	72.6	71.5	71.0
平成30年度	68.7	66.3	68.6	69.6	72.1	76.6	71.2	70.1	67.9	60.2	72.5	82.1	70.3
令和元年度	70.6	84.1	82.0	76.4	70.3	79.4	75.9	78.0	76.7	75.0	76.3	75.8	76.6
令和2年度	71.9	75.6	79.5	94.9	73.8	81.9	81.0	80.2	76.8	68.4	79.4	77.3	78.6

【逆紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度	31.3	31.4	28.8	29.4	29.7	31.9	30.2	29.8	34.2	32.0	39.8	32.9	31.6
平成30年度	41.4	36.5	47.2	42.1	44.3	51.4	50.2	60.9	54.2	46.0	61.8	67.6	50.0
令和元年度	61.9	65.1	68.4	66.7	64.2	63.0	65.3	66.5	73.6	77.7	81.6	91.0	69.7
令和2年度	107.7	96.8	81.3	92.9	69.2	69.5	67.5	66.5	82.1	71.9	77.5	89.7	79.2

【紹介患者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度	1,297	1,419	1,649	1,673	1,644	1,556	1,553	1,499	1,390	1,264	1,306	1,506	17,756
平成30年度	1,304	1,410	1,413	1,543	1,648	1,434	1,656	1,450	1,354	1,357	1,450	1,620	17,639
令和元年度	1,495	1,626	1,728	1,937	1,682	1,693	1,645	1,628	1,523	1,425	1,317	1,278	18,977
令和2年度	751	720	1,321	1,366	1,284	1,450	1,586	1,494	1,379	1,074	1,160	1,456	15,041

【逆紹介総数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度	588	673	683	665	736	676	614	597	652	616	716	693	7,909
平成30年度	785	775	972	933	1,013	963	1,167	1,260	1,081	1,037	1,235	1,335	12,556
令和元年度	1,306	1,258	1,442	1,691	1,536	1,344	1,416	1,387	1,462	1,477	1,409	1,535	17,263
令和2年度	1,124	922	1,350	1,337	1,204	1,231	1,322	1,238	1,473	1,129	1,132	1,690	15,152

(6) 紹介患者数 (他医療機関 → 大和市立病院)

(科別・地区別・紹介区分別) 紹介患者数

	紹介元医療機関の地区											紹介区分		
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜その他	県内その他	東京都	その他	合計	紹介予約	電話紹介予約	その他
内科	249	1	1	1	1	2	2	1		1	259			259
消化器内科	963	22	17	36	43	33	164	54	90	19	1,441	72	11	1,358
循環器内科	469	14	14	16	38	29	43	22	31	13	689	60	9	620
呼吸器内科	358	13	12	22	20	22	75	28	30	11	591	51	10	530
脳神経内科	312	6	9	6	26	17	28	26	19	8	457	94	35	328
血液・腫瘍内科	148	4	3	2	19	11	31	24	21	3	266	46	27	193
腎臓内科	217	1	5	5	17	9	27	10	22	3	316	21	6	289
リウマチ科	100	2	7	4	9	4	17	9	6	4	162	14	9	139
糖尿病・内分泌内科	160	27	2	8	21	7	25	11	17	3	281	17	7	257
精神科・精神腫瘍科	29		1	2	4		2	4	5	2	49			49
皮膚科	576	9	6	12	9	8	16	9	11		656			656
乳腺外科	226	2	4	11	20	11	61	27	11	6	379	83		296
消化器外科・外科	112	6	4	8	12	7	9	2	9		169	8	3	158
心臓血管外科	83		2	5	6	4	7	3		2	112	12	7	93
脳神経外科	157	3	1	5	17	5	20	12	6	5	231	13	7	211
整形外科	514	9	11	8	19	12	24	36	16	18	667	41	22	604
形成外科	130	3	2	10	5	3	4	5	4	6	172			172
泌尿器科	512	8	3	23	22	25	49	24	29	6	701	42	33	626
耳鼻いんこう科	434	39	15	51	20	22	23	18	15	2	639	37	33	569
眼科	535	6	9	11	44	9	30	15	22	8	689	18	144	527
呼吸器外科	12	2	1	3	2		5	1	1		27	3	2	22
小児科	785	11	49	37	36	21	22	28	13	13	1,015			1,015
産婦人科	565	97	33	218	41	75	96	125	58	23	1,331	120	141	1,070
放射線診断科	1,316	1		80		10	1	1			1,409			1,409
放射線治療科	8			5	1		11	10	3		38	29	7	2
歯科口腔外科	1,587	80	29	56	13	435	58	12	24	1	2,295			2,295
その他											0			0
令和2年度合計	10,557	366	240	645	465	781	850	517	463	157	15,041	781	513	13,747
令和元年度合計	12,999	440	344	828	810	958	1,214	638	578	245	19,054	651	462	17,941

(科別・紹介理由別) 紹介患者数

	紹介理由											
	通院治療	転院	入院加療	手術	ド検 診ク・ 後人 精査	精査	オセ ピカ ニ オン	共同 利用	家本 族人 希・ 望	開放 病床	その他	合計
内科			1		1	47		210				259
消化器内科	6	3	15	2	268	1039		69	23	2	14	1,441
循環器内科	2	1	10		46	593			10		27	689
呼吸器内科	2	1	14		91	458			12		13	591
脳神経内科	3	1	5		4	415			11		18	457
血液・腫瘍内科	1	2	12		24	218			2		7	266
腎臓内科	2	2	31		28	238			3		12	316
リウマチ科	2		1		6	138			6		9	162
糖尿病・内分泌内科	6		2		15	245			9		4	281
精神科・精神腫瘍科	1					44			2		2	49
皮膚科	1	2	2	4	5	627			5		10	656
乳腺外科		1			55	304	1		5		13	379
消化器外科・外科	1			3		152			7		6	169
心臓血管外科	1		4			100			1		6	112
脳神経外科	4		1		3	210			4		9	231
整形外科	3	4	4	17	67	554			13		5	667
形成外科				7		165						172
泌尿器科	5		8		93	576			12		7	701
耳鼻いんこう科	2		4	5	17	596			12		3	639
眼科	3	1	1	67	44	562			8		3	689
呼吸器外科	1					24					2	27
小児科	4		1		109	884		3	4		10	1,015
産婦人科	9	2	5	35	51	1,156			67		6	1,331
放射線診断科						1		1,408				1,409
放射線治療科	4					32			2			38
歯科口腔外科			2			2,286			5		2	2,295
その他												0
令和2年度合計	63	20	123	140	927	11,664	1	1,690	223	2	188	15,041
令和元年度合計	48	91	133	306	1,310	14,289	2	2,026	491	18	340	19,054

(7) 逆紹介患者数 (大和市立病院 → 他医療機関)

(科別・地区別・紹介区分別) 逆紹介患者数

	紹介先医療機関の地区										
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜その他	県内その他	東京都	その他	合計
内科	212	0	1	0	1	0	0	0	0	1	215
消化器内科	1121	37	24	44	114	55	145	41	67	149	1,797
循環器内科	983	22	21	38	146	53	51	31	29	65	1,439
呼吸器内科	463	20	17	33	45	42	104	48	45	56	873
脳神経内科	310	12	6	14	39	14	63	39	23	60	580
血液・腫瘍内科	135	14	1	4	22	19	37	18	14	37	301
腎臓内科	399	8	9	19	38	18	29	17	9	39	585
リウマチ科	67	5	3	3	14	4	13	15	4	29	157
糖尿病・内分泌内科	393	14	6	16	52	14	31	15	2	32	575
精神科・精神腫瘍科	36	3	1	3	10	4	11	14	2	40	124
皮膚科	309	6	4	16	29	13	24	8	7	54	470
乳腺外科	305	6	7	16	40	16	36	52	14	30	522
消化器外科・外科	165	8	3	11	41	8	27	6	19	48	336
心臓血管外科	266	2	8	9	24	6	12	7	4	3	341
脳神経外科	220	6	5	13	51	6	49	22	16	99	487
整形外科	375	8	5	8	31	9	34	40	6	178	694
形成外科	67	0	1	3	6	1	9	6	5	9	107
泌尿器科	471	11	5	14	41	33	76	24	12	81	768
耳鼻いんこう科	36	1	0	5	82	3	28	11	6	13	185
眼科	714	5	9	14	89	17	57	16	13	279	1,213
呼吸器外科	29	3	1	3	5	0	10	3	13	3	70
小児科	191	2	19	19	55	16	146	45	26	49	568
産婦人科	265	37	17	94	46	49	85	62	29	97	781
放射線診断科	1,323	1	0	79	0	10	1	1	0	0	1,415
放射線治療科	18	0	0	16	4	0	23	23	4	1	89
歯科口腔外科	196	11	3	11	44	47	75	28	12	32	459
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
令和2年度合計	9,070	242	176	505	1,069	457	1,176	592	381	1,484	15,152
令和元年度合計	8,394	316	174	446	1,290	512	1,308	695	474	1,516	15,125

(8) 紹介予約患者数 (科別)

	令和2年度															令和元年度						
	市内				近隣市外				他市外				合計					診療所	病院	その他	計	(電話予約)
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)					
内科				0				0				0	0	0	0	—	0	1	0	1	—	
消化器内科	65	5	1	71	3	1	4	3	4	1	8	71	10	2	83	15	63	4	1	68	15	
循環器内科	49	2		51	10	2	12	3	3		6	62	7	0	69	17	70	10	2	82	17	
呼吸器内科	31	6		37	9	2	11	6	7		13	46	15	0	61	10	30	16	1	47	10	
脳神経内科	69	19		88	12	1	13	5	22	1	28	86	42	1	129	20	48	27	2	77	20	
血液・腫瘍内科	21	10	1	32	4	2	6	11	24		35	36	36	1	73	9	15	17	0	32	9	
腎臓内科	22			22	4	1	5				0	26	1	0	27	4	16	1	0	17	4	
リウマチ科	9	6		15	5		5		3		3	14	9	0	23	6	5	3	1	9	6	
糖尿病・内分泌内科	17	1		18	3	1	4		2		2	20	4	0	24	10	18	3	0	21	10	
精神科・精神腫瘍科				—			—				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
皮膚科				—			—				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
乳腺外科	82			82			0		1		1	82	1	0	83	6	64	4	0	68	6	
消化器外科・外科	4	4		8	1		1	1	1		2	6	5	0	11	0	5	0	0	5	0	
心臓血管外科	14	1		15	2		2		2		2	16	3	0	19	1	6	2	0	8	1	
脳神経外科	7	10		17		1	1	1	1		2	8	12	0	20	2	11	8	0	19	2	
整形外科	44	10		54	2		2	2	5		7	48	15	0	63	12	47	6	0	53	12	
形成外科	109	21		130	14	6	20	11	11		22	134	38	0	172	—	87	40	1	128	—	
泌尿器科	52	13	2	67	5		5	1	2		3	58	15	2	75	11	29	15	0	44	11	
耳鼻いんこう科	44	1		45	17	3	20	3	2		5	64	6	0	70	34	55	1	0	56	34	
眼科	157			157	3		3		2		2	160	2	0	162	201	257	5	0	262	201	
呼吸器外科	2	2		4		1	1				0	2	3	0	5	1	2	2	0	4	1	
小児科				—			—				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
産婦人科	113	33		146	50	14	64	43	5	3	51	206	52	3	261	100	193	32	1	226	100	
放射線診断科				—			—				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
放射線治療科		8		8	4	1	5	1	22		23	5	31	0	36	3	/	/	/	/	/	
歯科口腔外科	1,574	12	1	1,587	611	4	3	618	69	20	1	90	2,254	36	5	2,295	—	2,406	43	0	2,449	—
その他				0			0				0	0	0	0	0	—				0	—	
令和元年度	2,485	164	5	2,654	759	40	3	802	160	139	6	305	3,404	343	14	3,761	462	/	/	/	/	/
(電話予約)	31	302		333	6	68		74	8	43	4	55	45	413	4	462	/	/	/	/	/	/
平成30年度	2,694	130	2	2,826	922	32	0	954	155	82	8	245	/	/	/	/	/	3,771	244	10	4,025	462
(電話予約)	31	302		333	6	68		74	8	43	4	55	/	/	/	/	/	45	413	4	462	/

[地 域]

市内：大和市
 近隣市外：県央（海老名市・座間市・綾瀬市）、横浜市瀬谷区、町田市
 他市外：市内・近隣市外 以外

[医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

(9) 紹介予約患者数(月別)・紹介元医療機関数

令和2年度	市内				近隣市外				他市外				令和2年度					令和元年度	
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)	計	(電話予約)
4月	90	4		94	36	1		37	11	5		16	137	10		147	41	286	25
5月	103	5		108	22	1		23	2	7		9	127	13		140	36	286	28
6月	199	16		215	70	3		73	16	7		23	285	26		311	20	311	31
7月	225	19		244	47	9		56	13	12		25	285	40	0	325	31	315	28
8月	216	14		230	69	4		73	12	14		26	297	32	0	329	30	305	23
9月	247	19		266	75	4		79	13	7	3	23	335	30	3	368	39	271	27
10月	249	17	2	268	88	2		90	19	13	2	34	356	32	4	392	38	350	44
11月	247	12	1	260	62	3	1	66	18	14	1	33	327	29		359	42	283	29
12月	246	18	1	265	89	3		92	15	16		31	350	37	1	388	51	241	21
1月	199	11		210	51	3		54	15	17		32	265	31	0	296	34	267	5
2月	205	14		219	63	1	2	66	10	17		27	278	32		312	67	297	15
3月	259	15	1	275	87	6		93	16	10		26	362	31	1	394	33	367	28
合計	2,485	164	5	2,654	759	40	3	802	160	139	6	305	3,404	343	9	3,761	462	3,579	304
(電話予約)	308	42	0	350	81	8	0	89	41	33	0	74	430	83	0	513		304	

令和2年度 紹介元 医療機関数	209	8	3	220	131	11	1	143	79	63	5	147	419	82	9	510			
令和元年度 紹介元 医療機関数	209	8	2	219	136	10	0	146	90	43	7	140	435	61	9	505			

[地域]

市内：大和市

近隣市外：県央(海老名市・座間市・綾瀬市)、横浜市瀬谷区、町田市

他市外：市内・近隣市外 以外

[医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

19. 手術件数

(単位：件)

区分	年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
皮膚科		484	361	401
外科		500	537	354
乳腺外科		393	373	298
心臓血管外科		219	175	169
呼吸器外科		35	36	55
形成外科		227	165	197
脳神経外科		35	49	41
整形外科		501	572	382
泌尿器科		427	398	379
耳鼻いんこう科		169	99	136
眼科		1,162	808	890
産婦人科		984	984	847
歯科口腔外科		143	155	137
合計		5,279	4,712	4,286

20. 科別手術内訳

(単位：件)

科別	手術名		令和2年度	
皮膚科	生	検	259	
	外	来 切 除	126	
	0	P 室	16	
	計		401	
外科	胃・十二指腸	良 性	開 腹 等	0
			腹 腔 鏡 下	0
		悪 性	開 腹 等	10
			腹 腔 鏡 下	5
	肝・胆・膵	良 性	開 腹 等	0
			腹 腔 鏡 下	49
		悪 性	開 腹 等	0
			腹 腔 鏡 下	0
	結 腸	良 性	開 腹 等	3
			腹 腔 鏡 下	2
		悪 性	開 腹 等	3
			腹 腔 鏡 下	50
	直 腸	良 性	開 腹 等	0
			腹 腔 鏡 下	0
		悪 性	開 腹 等	1
			腹 腔 鏡 下	15
	虫 垂	開 腹 等	0	
		腹 腔 鏡 下	47	
	へ ル ニ ア	単 径 法	49	
		腹 腔 鏡 下	8	
そ の 他		112		
計		354		
乳腺外科	乳 房			
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術）		99	
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房温存手術）		43	
	乳 腺 良 性 腫 瘍 手 術		11	
	そ の 他 手 術		3	
	再建手術			
	※再建手術の内訳は、形成外科を参照			
	非	郭 清	19	
	見 張 り リ ン パ 節 生 検		99	
	腋 窩 郭 清		24	
計		298		
心臓血管外科	腹部大動脈	人 工 血 管 置 換	0	
		ス テ ン ト グ ラ フ ト 内 挿 術	0	
	末 梢 動 脈 (バ イ パ ス 他)		6	
	ペ ー ス メ ー カ ー 手 術 (新 規 ・ 交 換)		3	
	内 シ ャ ン ト 設 置 術		79	
	下 肢 静 脈 瘤 手 術		9	
	経 皮 的 血 管 形 成 術 (P T A)		70	
	そ の 他		2	
	計		169	

科別	手術名		令和2年度	
呼吸器外科	原 発 性 肺 悪 性 腫 瘍		29	
	転 移 性 肺 悪 性 腫 瘍		6	
	縦 隔 腫 瘍		1	
	自 然 気 胸		17	
	膿 胸 、 そ の 他 感 染 症		2	
	肺 動 静 脈 瘤		0	
	胸 壁 腫 瘍		0	
	計		55	
	形成外科	熱 傷		0
		手 足 先 天 異 常		0
皮 膚 良 性 腫 瘍		45		
皮 膚 悪 性 腫 瘍		17		
乳 房 再 建 (人 工 物)		11		
" (自 家 組 織)		5		
難 治 性 潰 瘍		3		
癩 痕		11		
顔 面 骨 骨 折		5		
そ の 他		100		
計		197		
脳神経外科	クリッピング手術	破 裂 脳 動 脈 瘤	2	
		未 破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
	脳 血 管 内 手 術 (コ イ ル 塞 栓 術)	破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
		未 破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
	血 栓 除 去 術	高 血 圧 性 脳 出 血	1	
		外 傷 性 頭 蓋 内 血 腫	0	
		脳 動 静 脈 奇 形 に よ る 脳 出 血	0	
	脳 腫 瘍 摘 出 術		2	
	減 圧 開 頭 術		0	
	慢 性 硬 膜 下 血 腫 穿 頭 洗 浄 術		29	
脳 室 腹 腔 短 絡 術		4		
バ イ パ ス 術		0		
そ の 他 (頭 蓋 形 成 術 ほ か)		3		
計		41		
整形外科	上 肢 外 傷		170	
	下 肢 外 傷		99	
	股 人 工 関 節 置 換 術		10	
	膝 人 工 関 節 置 換 術		12	
	イ ン プ ラ ン ト 周 囲 骨 折 手 術		2	
	関 節 鏡 手 術 (膝 、 足)		9	
	手 の 外 科 手 術		29	
	上 肢 抜 釘 術		14	
	下 肢 抜 釘 術		18	
	頸 椎 手 術		4	
胸 骨 椎 手 術		8		
腫 瘍 摘 出 術		7		
計		382		

(単位：件)

(単位：件)

科別	手術名	令和2年度
泌尿器科	経尿道的前立腺切除術	37
	経尿道的膀胱腫通切除術	120
	その他内視鏡手術	17
	膀胱全摘術	2
	前立腺全摘術	14
	腎摘出術（腎・尿管全摘含む）	16
	小児手術	3
	前立腺生検	128
	その他	25
	ESWL	17
	計	379
耳鼻いんこう科	鼓室形成術	3
	その他の耳手術	9
	副鼻腔手術	36
	その他の顔面手術	0
	アテノイド・扁桃摘出術	45
	その他の口腔咽頭手術	2
	喉頭微細手術	1
	その他の頭頸部手術	26
	甲状腺・唾液腺手術	14
計	136	
眼科	白内障手術	598
	硝子体手術（トリプルを含む）	30
	緑内障手術	18
	裂孔閉鎖術（バックリング）	0
	眼瞼内反	0
	翼状片	4
	その他	240
計	890	
産婦人科	開腹手術（悪性）	47
	開腹手術（良性）	71
	腹腔鏡下手術 （子宮頸癌4件、子宮体癌38件、子宮摘出：（良性）179件、 筋腫核出30件、卵巣嚢腫154件、異所性妊娠手術28件、 骨盤臓器脱14件ほか）	404
	子宮鏡下手術 （筋腫摘出33件、ポリープ切除56件、 マイクロ波子宮内膜凝固術19件）	93
	腔式骨盤臓器脱手術	15
	子宮頸部円錐切除術	59
	帝王切開数 （予定帝王切開82件、緊急帝王切開50件）	100
	流産手術	5
	その他	53
	計	847

科別	手術名	令和2年度
歯科口腔外科	顎顔面外傷手術・異物除去手術	3
	消炎手術	4
	上顎洞関連手術	2
	唾液腺関連手術	1
	歯・歯槽外科手術	90
	良性腫瘍・のう胞・腫瘤形成疾患等の手術	34
	補綴前外科手術・顎堤形成術・骨移植手術	3
計	137	
合計	4,286	

21. 麻酔件数

(単位：件)

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
全身麻酔	2,462	2,463	2,114
静脈麻酔	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む
硬麻 (and・or) 脊麻	843	490	269
その他	1,434	1,617	1,201
合計	4,739	4,570	3,584

22. 分娩件数

(単位：件)

年度 区分	正常分娩	鉗子分娩 吸引分娩	骨盤位分娩	(早産)	帝王切開	(死産)	分娩数
平成29年度	476	30	0	29	160	0	666
平成30年度	441	30	0	32	159	0	630
令和元年度	417	20	0	26	126	0	563

令和2年度月別件数

4月	5	0	0	1	1	0	6
5月	20	1	0	1	5	0	26
6月	27	0	0	1	11	0	38
7月	24	4	0	4	7	0	35
8月	31	4	0	3	10	0	45
9月	26	2	0	7	16	0	44
10月	20	2	0	1	7	0	29
11月	17	1	0	1	11	0	29
12月	19	1	0	1	9	0	29
1月	18	3	0	3	9	0	30
2月	24	0	0	3	8	0	32
3月	23	2	0	3	6	0	31
合計	254	20	0	29	100	0	374
1ヶ月平均	21.16	1.67	0.67	2.41	8.33	0.00	31.16

*平成22年度より、分娩数＝正常分娩＋鉗子分娩＋骨盤位分娩＋帝王切開分娩

23. 内視鏡件数 (平成2年4月1日～平成3年3月31日)

(単位：件)

種類	科別	内科系患者		外科系患者		合計			
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	計	
検査	食道・胃・十二指腸	435	1,517	3	152	438	1,669	2,107	
	結腸・直腸	461	1,051	1	171	462	1,222	1,684	
	気管支	129	0	0	0	129	0	129	
	ERCP	123	0	0	1	123	1	124	
	超音波	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,148	2,568	4	324	1,152	2,892		
	合計	3,716		328		4,044			
手術	異物除去	1	5	0	0	1	5	6	
	硬化	0	0	0	0	0	0	0	
	胃瘻造設	28	0	0	0	28	0	28	
	胃瘻交換	28	0	0	0	28	0	28	
	止血術	64	5	0	0	64	5	69	
	ENBD	15	0	0	0	15	0	15	
	上部内視鏡								
		EMR	1	0	0	0	1	0	1
		ESD	46	0	0	0	46	0	46
	下部内視鏡								
		EMR	221	225	1	21	222	246	468
		ESD	62	2	0	0	62	2	64
		EVL	9	0	0	0	9	0	9
		レーザー	1	0	0	0	1	0	1
	EST	45	0	0	0	45	0	45	
	ステント	67	0	0	0	67	0	67	
	小計	588	237	1	21	589	258		
	合計	825		22		847			

2 4. 化学療法センター治療件数

(1) 年度別外来化学療法件数

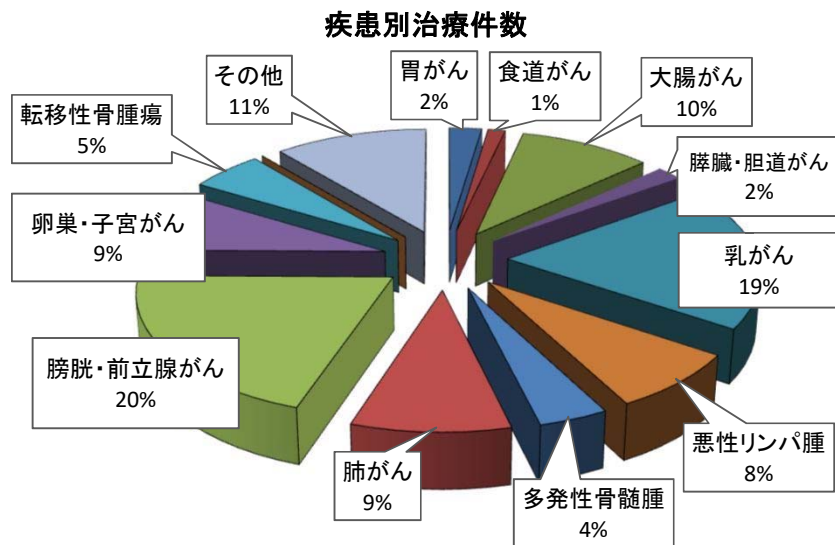
年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
件 数	6,220	6,355	6,353	5,802	6,544	6,853

(2) 外来化学療法実績

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件 数	542	471	618	643	526	564	628	473	557	591	521	719	6,853

(3) 疾患別治療件数

疾 患	件 数
胃がん	162
食道がん	86
大腸がん	660
膵臓・胆道がん	129
乳がん	1,316
悪性リンパ腫	537
多発性骨髄腫	271
肺がん	618
膀胱・前立腺がん	1,373
卵巣・子宮がん	574
転移性骨腫瘍	365
原発不明がん	0
その他	762
合 計	6,853



25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数

(1) 年齢別死亡患者数

(単位：人)

年 齢	人 数		計	割 合 (%)
	男 性	女 性		
90 歳 以 上	17 (3)	23 (6)	40	11.6%
80 ～ 89	84 (13)	54 (12)	138	40.1%
70 ～ 79	57 (8)	47 (6)	104	30.2%
60 ～ 69	25 (3)	13 (1)	38	11.0%
50 ～ 59	14 (1)	6 (1)	20	5.8%
40 ～ 49	1 (1)	1 (1)	2	0.6%
30 ～ 39	()	1 ()	1	0.3%
20 ～ 29	()	1 ()	1	0.3%
10 ～ 19	()	()		0.0%
0 ～ 19	()	()		0.0%
年 齢 不 明	()	()		0.0%
計	198 (29)	146 (27)	344	100.0%
割 合 (%)	57.6%	42.4%		100.0%

※ () は、外来死亡患者数

(2) 診療科別死亡患者数

(単位：人)

診 療 科	男 性	女 性	計	割 合 (%)
内 科	2	7	9	2.6%
消 化 器 内 科	24	21	45	13.1%
循 環 器 内 科	13	8	21	6.1%
呼 吸 器 内 科	66	14	80	23.3%
脳 神 経 内 科	1	3	4	1.2%
血 液 ・ 腫 瘍 内 科	16	22	38	11.0%
腎 臓 内 科	7	4	11	3.2%
リ ウ マ チ 科	2	5	7	2.0%
糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科	4	2	6	1.7%
精 神 科				0.0%
皮 膚 科		1	1	0.3%
乳 腺 外 科		4	4	1.2%
外 科	8	9	17	4.9%
心 臓 血 管 外 科				0.0%
呼 吸 器 科 外 科	1		1	0.3%
形 成 外 科				0.0%
脳 神 経 外 科	11	5	16	4.7%
整 形 外 科	1		1	0.3%
泌 尿 器 科	10	7	17	4.9%
耳 鼻 咽 喉 科				0.0%
眼 科				0.0%
小 児 科				0.0%
産 婦 人 科		6	6	1.7%
歯 科 口 腔 外 科				0.0%
外 来	32	28	60	17.4%
計	198	146	344	100.0%

26. 剖検件数

(1) 科別・性別死亡数及び剖検数

(単位：人)

年度	科別	内科	精神科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	糖尿病・内分泌内科	血液腫瘍内科	腎臓内科	脳神経内科	リウマチ科	小児科	外科	乳腺外科	整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	耳鼻いんこう科	眼科	歯科口腔外科	外来	合計	
		H 30	死亡患者数	13	0	88	94	7	0	30	16	0	5	0	29	3	1	21	4	2	0	1	23	3	0	0	0	49
剖検数	男		0	0	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	女		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	人		0	0	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
率(%)			0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	14.3%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
R 1	死亡患者数	17	0	79	64	19	2	23	28	5	3	2	16	10	3	18	2	2	0	0	17	12	0	0	0	27	349	
	剖検数	男	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
		女	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	合計	人	0	0	1	4	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8	
	率(%)		0.0%	0.0%	1.3%	6.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
R 2	死亡患者数	9	0	80	45	21	6	38	11	4	7	0	17	4	1	16	0	1	0	1	17	6	0	0	0	60	344	
	剖検数	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	率(%)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



27. MEセンター業務状況

(1) 血液浄化関連業務

(ア) 血液浄化別件数

		令和2年度														
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度												合計	平均
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
血液浄化			70	112	109	82	106	103	111	78	98	84	75	122	1150	95.8
血液透析療法	1262	1308	70	112	109	82	106	103	111	78	98	84	75	122	1150	95.8
血液透析+ECUM療法	98	125	2	11	6	4	1	0	2	0	7	9	3	8	53	4.4
ECUM療法	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
血液透析濾過療法	26	4	0	0	0	2	1	0	0	0	3	0	0	0	6	0.5
血液濾過療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
顆粒球除去療法	68	64	0	0	13	7	1	5	4	5	5	1	5	5	51	4.3
血漿交換療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0.2
二重濾過血漿交換療法	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0.2
腹水濾過濃縮療法	17	10	2	2	2	3	2	1	1	1	3	0	0	1	18	1.5
血液吸着療法	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	1477	1517	74	125	130	98	111	109	118	84	116	98	83	136	1282	106.8

(イ) 導入及び他施設受入患者状況

		令和2年度														
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												合計	平均
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
透析導入	40	31	3	4	6	2	1	5	2	2	4	6	3	8	46	3.8
血液浄化新規	22	18	1	0	2	1	1	1	0	0	2	2	1	1	12	1.0
他施設受入	102	140	4	11	8	7	11	7	10	10	16	6	5	8	103	8.6

(ウ) 入院・外来別件数

		令和2年度														
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												合計	平均
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
入院(透析室)	1400	1487	74	125	128	91	107	104	114	84	106	96	82	132	1243	103.6
入院(出張)	14	6	0	0	0	3	4	0	0	0	3	1	0	0	11	0.9
外来	63	24	0	0	2	4	0	5	4	0	7	1	1	4	28	2.3

(エ) 緊急及び休日透析件数

		令和2年度														
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												合計	平均
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
緊急透析及び血液浄化	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.1
休日透析	12	13	1	2	0	1	1	1	0	1	1	2	0	0	10	0.8

(オ) 年代別透析導入患者数

年度	90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代	平均年齢(歳)
平成30年度	0	5	17	6	7	4	1	0	67.8
令和元年度	0	6	13	8	2	2	0	0	71.7
令和2年度	0	9	19	9	4	0	0	0	69.4

(カ) 地域別導入患者数

年度	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他	合計
平成30年度	28	4	1	4	0	0	2	0	1	40
令和元年度	21	0	0	2	2	1	1	0	4	31
令和2年度	35	4	1	1	2	0	2	0	1	46

(キ) 地域別他施設からの受け入れ患者数

年度	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他	合計
平成30年度	81	4	1	4	4	1	7	0	0	102
令和元年度	108	2	0	12	2	3	9	0	4	140
令和2年度	89	3	1	5	0	0	5	0	0	103

(2) 循環器関連業務

(ア) 心臓カテーテル業務

		令和2年度															
区分	年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
PCI		95	146	5	8	6	12	11	13	17	5	12	9	11	12	121	10.1
冠動脈造影or左室造影		159	211	7	4	21	28	24	14	20	14	19	14	13	25	203	16.9
右心内圧 (SwanGanz)		30	47	5	1	7	8	4	5	3	4	6	7	7	8	65	5.4
酸素測定 (Oxymetry)		1	4	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	3	0.3
心筋生検		8	8	1	1	2	1	0	0	0	1	1	1	2	4	14	1.2
体外式ペースメカ挿入術		18	20	2	0	1	4	3	1	1	1	1	1	2	4	21	1.8
下大静脈フィルタ留置術		2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	5	0.4
電気生理学的検査		2	9	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	4	0.3
血管拡張術等 (循環器)		1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	3	0	6	0.5
IABP		4	3	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	1	6	0.5
PCPS		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計		320	449	20	15	38	55	44	35	44	26	42	34	39	56	448	37.3

(イ) ペースメカ関連業務

		令和2年度															
区分	年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
ペースメカ植込み術		20	31	1	0	2	2	4	3	1	2	5	0	3	2	25	2.1
ジェネレータ交換術 (循環器)		3	5	1	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	1	7	0.6
ジェネレータ交換術 (心外)		7	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
ペースメカ外来 (循環器)		310	349	32	31	24	28	30	39	39	34	28	34	0	29	348	29.0
ペースメカ外来 (心外)		66	66	2	4	13	5	3	2	5	5	8	3	0	2	52	4.3
ペースメカチェック (循環器) (病棟or臨時)		34	38	0	1	4	0	5	3	2	2	6	2	2	4	31	2.6
ペースメカチェック (心外) (病棟or臨時)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
ペースメカ患者Op立会		31	29	2	1	2	3	2	4	2	2	0	0	1	1	20	1.7
ペースメカ患者MRI or RI立会		2	6	0	0	4	0	0	0	1	3	2	1	1	0	12	1.0
合計		473	528	38	37	51	38	46	52	50	48	50	40	7	39	496	41.3

(ウ) 心臓アブレーション業務

		令和2年度															
区分	年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
心房細動 (PVI)		59	63	2	4	7	2	7	8	8	6	8	5	4	6	67	5.6
その他不整脈		13	37	0	2	1	6	1	2	2	0	0	4	3	2	23	1.9
合計		72	100	2	6	8	8	8	10	10	6	8	9	7	8	90	7.5

(エ) 緊急カテ

		令和2年度															
区分	年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
緊急カテ		33	56	5	5	5	7	9	4	10	3	7	6	11	11	83	6.9
呼出		14	20	1	2	1	2	2	0	3	0	0	0	1	1	13	1.1

(3) その他臨床業務

		令和2年度															
区分	年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
シヤント拡張術		71	54	3	3	4	6	6	7	5	5	8	0	5	14	66	5.5
血管拡張術等 (心外)		14	8	0	0	2	2	4	0	2	0	1	1	3	2	17	1.4
自己血回収装置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
RFA		2	3	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	4	0.3
低体温療法		15	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
透析及びカテ以外の呼出		1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0.2
透析以外の休日出勤		3	2	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	4	0.3

(3) ME機器管理業務
 (ア) ME機器保有台数

機器分類	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人工呼吸器	20	20	25
除細動器	10	10	11
保育器	13	13	14
PCPS装置	1	1	1
IABP装置	2	2	2
体温維持装置	1	1	1
心拍出量計	2	2	2
血液浄化装置	15	15	15
体外式ペースメーカー	3	3	3
セントラルモニタ	18	18	18
送信機	130	124	181
ベッドサイドモニタ	88	86	95
輸液ポンプ	131	131	130
シリンジポンプ	117	116	124
ネブライザ	45	44	43
パルスオキシメータ	126	138	142
低圧持続吸引器	14	13	12
分娩監視装置	8	7	9
空気圧マッサージ器	32	32	32
光線治療器	9	9	8
超音波血流計	11	11	11
酸素濃度計	2	2	2
合計	798	798	881

(イ) ME機器点検件数

機器分類	平成30年度				令和元年度				令和2年度			
	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検
人工呼吸器	74	29	21	198	73	7	20	224	75	12	20	239
除細動器	30	10	10	0	36	2	10	5	41	6	4	3
保育器	27	2	9	20	30	3	9	9	28	0	9	18
PCPS装置	11	2	1	2	13	1	1	4	11	0	1	1
IABP装置	20	4	4	4	20	1	4	8	20	1	4	13
体温維持装置	1	1	1	2	1	1	1	2	1	0	1	2
血液浄化装置	151	0	15	-	131	0	15	585	131	0	15	499
体外式ペースメーカー	0	3	3	17	0	0	3	31	0	0	3	27
ベッドサイドモニタ	0	5	0	125	0	0	0	110	0	5	0	33
輸液ポンプ	131	5	0	18	126	12	0	10	131	40	0	18
シリンジポンプ	79	2	0	148	78	25	0	141	88	16	0	128
ネブライザ	0	0	0	286	9	1	0	261	6	0	0	158
低圧持続吸引器	0	0	0	143	14	5	0	141	13	4	0	197
光線治療器	9	0	0	1	9	0	0	1	8	0	0	3
合計	1,624				2,193				2,033			

(ウ) ME機器修理件数

機器分類	修理種別	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		件数	平均修理日数	件数	平均修理日数	件数	平均修理日数
人工呼吸器	院内	9	4	11	2	11	8
	院外	3	58	9	38	10	21
	合計	12	31	20	20	21	15
除細動器	院内	10	1	25	2	14	8
	院外	2	5	2	6	4	3
	合計	12	3	27	4	18	6
保育器	院内	18	3	11	4	14	10
	院外	4	24	6	20	2	33
	合計	22	14	17	12	16	22
PCPS装置	院内	0	-	1	1	0	-
	院外	0	-	1	96	1	2
	合計	0	-	2	49	1	2
IABP装置	院内	0	-	1	1	3	1
	院外	0	-	2	1	1	2
	合計	0	-	3	1	4	2
血液浄化装置	院内	19	2	34	5	0	-
	院外	3	31	5	2	1	1
	合計	22	17	39	4	1	1
セントラルモニタ	院内	3	32	7	38	2	1
	院外	2	38	3	45	9	63
	合計	5	35	10	42	11	32
送信機	院内	31	2	44	5	41	2
	院外	1	29	2	20	2	44
	合計	32	16	46	13	43	23
ベッドサイドモニタ	院内	44	2	40	2	48	3
	院外	26	22	2	69	4	45
	合計	70	12	42	36	52	24
輸液ポンプ	院内	45	3	41	2	54	3
	院外	5	31	7	68	27	3
	合計	50	17	48	35	81	3
シンジポンプ	院内	44	2	23	3	46	6
	院外	13	71	21	44	9	36
	合計	57	37	44	24	55	21
ネブライザ	院内	13	3	23	16	2	3
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	13	3	23	16	2	3
パルスオキシメータ	院内	10	2	17	10	20	6
	院外	14	41	2	85	2	61
	合計	24	22	19	48	22	34
低圧持続吸引器	院内	14	2	22	3	22	8
	院外	2	112	0	-	0	-
	合計	16	57	22	3	22	8
分娩監視装置	院内	0	-	3	59	6	1
	院外	1	2	3	77	1	60
	合計	1	2	6	68	7	31
空気圧マッサージ器	院内	7	3	11	4	16	3
	院外	1	41	2	129	7	56
	合計	8	22	13	67	23	30
光線治療器	院内	0	-	0	-	1	31
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	0	-	0	-	1	31
総件数/ 総平均修理期間	院内	267	5	314	10	300	6
	院外	77	39	67	50	80	31
	合計	344	22	381	30	380	18

28. リハビリテーション療法科業務状況

(1) 理学療法実施単位数

区分		年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月
入院	運動器リハビリテーションⅠ		14,238	16,857	1,093	513	607	769
	呼吸器リハビリテーションⅠ		3,067	3,082	189	197	217	148
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ		5,879	6,711	434	530	667	749
	廃用リハビリテーションⅠ		5,952	5,144	339	312	411	325
	がん患者リハビリテーション料		1,594	1,444	66	104	168	63
	計		30,730	33,238	2,121	1,656	2,070	2,054
外来	運動器リハビリテーションⅠ		908	892	30	34	59	80
	呼吸器リハビリテーションⅠ		7	12	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ		149	158	7	1	8	2
	廃用リハビリテーションⅠ		2	0	0	0	0	0
	計		1,066	1,062	37	35	67	82
合 計			31,796	34,300	2,158	1,691	2,137	2,136
診 療 日 数 (日)			299	241	22	18	22	21
1 日 平 均 単 位 数 (単 位)			106.3	142.3	98.1	93.9	97.1	101.7
外 来 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 診 療 料				216	6	6	11	13

(2) 作業療法実施単位数

区分		年度	平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月
入院	運動器リハビリテーションⅠ		1,603	1,291	96	86	41	24
	呼吸器リハビリテーションⅠ		210	147	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ		4,379	5,542	422	419	483	509
	廃用リハビリテーションⅠ		370	513	17	14	27	43
	がん患者リハビリテーション料		247	360	87	45	39	58
	計		6,788	7,853	622	564	590	634
外来	運動器リハビリテーションⅠ		3,101	3,146	154	160	184	182
	呼吸器リハビリテーションⅠ		0	0	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ		138	193	9	9	7	11
	廃用リハビリテーションⅠ		0	0	0	0	0	0
	計		3,341	3,339	163	169	191	193
合 計			10,129	11,192	785	733	781	827
診 療 日 数 (日)			252	241	22	18	22	21
1 日 平 均 単 位 数 (単 位)			40.2	46.4	35.7	40.7	35.5	39.4
外 来 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 診 療 料				1149	57	66	71	73

(単位:単位)

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
796	740	874	844	1,088	767	693	969	9,753
183	229	437	305	246	270	167	201	2,789
556	518	572	499	528	521	498	731	6,803
422	454	433	416	365	521	514	627	5,139
115	180	83	74	35	44	102	74	1,108
2,072	2,121	2,399	2,138	2,262	2,123	1,989	2,620	25,625
79	105	97	74	86	77	64	76	861
0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	4	1	12	15	6	11	23	97
0	0	0	0	0	0	0	0	0
86	109	98	86	101	83	75	99	958
2,158	2,230	2,497	2,224	2,363	2,206	2,064	2,719	26,583
20	20	22	19	20	19	18	23	244
107.9	111.5	113.5	117.1	118.1	116.1	114.7	118.2	109.0
8	14	15	12	15	12	9	13	134

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
70	47	17	49	69	27	11	79	616
0	0	0	4	0	20	13	11	48
392	422	474	416	457	435	480	624	5,533
52	35	19	0	1	18	40	42	308
70	51	54	44	46	58	67	78	697
584	555	564	513	573	558	611	835	7,203
171	221	242	229	219	206	217	217	2,402
0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	8	6	10	18	16	6	3	120
0	0	0	0	0	0	0	0	0
188	229	248	239	237	222	223	252	2,554
772	784	822	752	810	780	834	1,087	9,767
20	20	22	19	20	19	18	23	244
39	39	37	40	41	41	46	47	40.1
58	14	87	74	72	72	60	67	771

(3) 言語聴覚療法実施単位数

区分		年度		平成30年度	令和元年度	4月	5月	6月	7月
入院	呼吸器リハビリテーション料	0	0	0	0	0	0	78	80
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	3,480	4,500	332	329	355	296		
	廃用リハビリテーションⅠ	9	0	0	0	0	0		
	がん患者リハビリテーション料	0	0	0	0	0	0		
	計	3,489	4,597	332	329	433	376		
外来	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	8	6	0	0	3	1		
	廃用リハビリテーションⅠ	0	0	0	0	0	0		
	計	8	6	0	0	3	1		
合計		3,497	4,603	332	329	436	377		
診療日数(日)		246	241	22	18	22	21		
1日平均単位数(単位)		14	19	15.1	18.3	19.8	17.9		
摂食機能療法		1,678	1,464	174	110	47	2		
摂食機能療法1日平均件数		7	6	7.9	6.1	2.1	0.1		
1日平均実施数		21.0	25.2	23.0	24.4	21.9	18.0		
外来リハビリテーション診療料			1	0	0	2	1		

(4) その他

リハビリテーション総合計画評価料	2,779	2,895	207	181	213	221
退院時リハビリテーション指導料	718	689	52	46	59	61
リンパ浮腫指導管理料	12	21	1	2	0	2

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
85	87	97	101	91	114	64	49	846
297	224	255	280	310	259	244	246	3,427
0	0	35	43	68	29	31	4	210
0	0	0	0	0	0	0	0	0
382	311	387	424	469	402	339	299	4,483
0	0	0	1	2	1	0	0	8
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	2	1	0	0	8
382	311	387	425	471	403	339	299	4,491
20	20	22	19	20	19	18	23	244
19.1	15.5	17.6	22.4	23.5	21.2	18.1	12.0	18.4
17	1	5	2	0	0	0	4	362
0.8	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	1.5
19.9	15.6	17.8	22.5	23.5	21.2	18.1	12.2	19.8
0	0	0	0	0	0	0	0	3

(単位:件)

212	239	251	244	239	217	220	248	2,692
57	53	74	59	76	58	49	72	716
2	1	2	0	0	0	2	1	13

2.9. 診療放射線科業務状況

(1) エックス線業務状況

区分 年度	患者数	エックス線撮影		透視
		件数	照射回数	件数
平成30年度	52,870	93,343	112,070	1,846
令和元年度	49,425	64,242	101,657	1,503
令和2年度月別件数				
2/ 4	2,823	3,671	5,564	99
5	2,754	3,575	5,544	96
6	3,425	4,597	7,381	98
7	3,403	4,513	7,547	103
8	3,333	4,367	6,898	95
9	3,644	4,760	7,775	119
10	3,835	4,938	8,178	111
11	3,638	4,693	7,246	120
12	3,807	4,877	8,052	132
3/ 1	3,507	4,396	7,027	114
2	3,288	4,241	6,824	91
3	4,190	5,506	8,750	112
合計	41,647	54,134	86,786	1,290
1ヶ月平均	3,471	4,511	7,232	108

(2) 放射線治療の状況

区分 年度	初診	再診	治療 患者数	門数(うちArc数)	治療 計画	新規 患者数
平成30年度	115	2,182	2,498	8,008 (0)	87	89
令和元年度	285	3,360	5,201	15,863 (0)	319	251
令和2年度月別件数						
2/ 4	15	145	580	1,445 (566)	19	13
5	18	106	312	785 (318)	19	20
6	27	160	680	2,019 (420)	34	27
7	19	139	456	1,303 (460)	17	13
8	24	131	410	1,266 (378)	22	23
9	25	148	588	1,654 (436)	37	32
10	23	197	762	2,320 (460)	30	22
11	24	154	597	1,775 (265)	32	24
12	21	132	450	1,320 (218)	22	13
3/ 1	23	150	486	1,410 (213)	34	28
2	22	157	554	1,585 (284)	28	22
3	19	163	572	1,633 (404)	25	18
合計	260	1,782	6,447	18,515 (4,422)	319	255

<原発巣別新規患者数>

	人数
脳・脊髄腫瘍	2
頭頸部腫瘍	0
(甲状腺を含む)	0
食道癌	7
肺癌・気管・縦隔腫瘍	64
(うち肺癌)	63
乳癌	84
肝・胆・膵臓癌	2
胃・小腸・結腸・直腸癌	14
婦人科腫瘍	4
泌尿器系腫瘍	68
(うち前立腺)	57
造血器リンパ系腫瘍	9
皮膚・骨・軟部腫瘍	0
その他の悪性腫瘍	1
良性腫瘍	0
合計	255

手技 年度	IMRT	定位
平成30年度	0	0
令和元年度	28	4
令和2年度	64	18

(3) CT業務状況

区分 年度	頭 部		体 部		四 肢		その他	総人数
	単 純	造 影	単 純	造 影	単 純	造 影		
平成30年度	3,972	36	8,200	4,192	233	1	15	16,649
令和元年度	4,319	46	8,775	4,170	198	7	0	17,515
令和2年度月別件数								
2/ 4	236	2	526	225	5	0	0	994
5	252	4	576	235	3	0	0	1,070
6	339	1	725	341	17	1	0	1,424
7	320	4	732	311	18	1	0	1,386
8	349	5	719	293	15	0	0	1,381
9	317	8	816	297	17	0	0	1,455
10	351	4	809	317	18	0	0	1,499
11	368	8	737	324	18	0	0	1,455
12	330	4	706	324	18	1	0	1,383
3/ 1	336	6	750	282	10	1	0	1,385
2	326	5	667	266	14	0	0	1,278
3	378	6	827	345	11	0	0	1,567
合計	3,902	57	8,590	3,560	164	4	0	16,277
1ヶ月平均	325	5	716	297	14	0	0	1,356

(4) 特殊検査業務状況

(単位：件)

区分 年度	食道・胃	腸	肝・胆・膵	腎・尿路	子宮・卵管	脊髄・骨格	乳房	マンモトーム	血管	骨塩定量	病室撮影	データ入出力	その他
平成30年度	207	361	203	257	23	132	1,674	247	504	676	6,944	5,957	63
令和元年度	146	138	248	253	27	158	1,706	206	587	414	7,017	3,604	42
令和2年度月別件数													
2/ 4	14	9	31	12	0	11	87	7	23	0	558	174	4
5	14	11	23	12	3	11	77	14	21	0	581	158	2
6	13	12	14	18	4	10	136	12	56	3	532	265	2
7	17	9	15	16	0	9	151	17	60	1	532	240	12
8	2	9	17	19	1	13	129	12	65	7	591	229	5
9	11	14	26	21	2	15	138	9	50	51	575	265	4
10	11	15	29	18	1	11	122	9	60	49	655	251	1
11	10	13	21	23	1	22	121	7	35	58	635	267	2
12	13	14	27	28	0	14	116	18	58	64	707	266	6
3/ 1	14	8	31	16	1	10	93	19	37	51	694	250	6
2	11	6	16	26	2	9	104	13	48	46	604	211	3
3	16	7	18	25	2	4	125	18	65	67	668	254	6
合 計	146	127	268	234	17	139	1,399	155	578	397	7,332	2,830	53
1ヶ月平均	12	11	22	20	1	12	117	13	48	33	611	236	4

(5) MRI業務状況（令和2年4月～令和3年3月）

1 検査患者数	診療科別患者数（人）																													
	入院 571	内科 29	呼吸器内科 138	糖尿病・内分泌 22	外来 3,850	腎臓内科 42	循環器内科 83	消化器内科 648	脳ドック 9	血液・腫瘍内科 39	リウマチ科 24	脳神経内科 627	外部依頼 440	消化器外科 82	乳腺外科 212	形成外科 54	合計 4,870	脳神経外科 596	呼吸器外科 42	心臓血管外科 3	歯科口腔外科 34	整形外科 325	泌尿器科 346	皮膚科 27	精神科 11	小児科 176	耳鼻いんこう科 128	産婦人科 657	眼科 29	放射線診断科 440
2 単純・造影別	単 純 4,148 件					造 影 724 件																								
3 部位別 Pulse Sequence	部位別件数（件）					Pulse Sequence（回）																								
	頭 部	1,963					11,168																							
	頸 部	101					680																							
	頸 椎	103					530																							
	胸 部	30					220																							
	胸 椎	53					291																							
	腹 部	199					1,759																							
	骨 盤	1,087					7,195																							
	腰 椎	225					1,172																							
	股関節	20					108																							
	膝関節	57					295																							
	四 肢	170					1,125																							
	乳 房	211					1,270																							
	M R C P	626					3,144																							
	M R A n g i o	8					13																							
心 臓	19					228																								
計	4,872 件					29,198 回																								

(6) 核医学検査状況（令和2年4月～令和3年3月）

月 業務区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
注射	79	54	91	98	90	69	74	69	92	88	76	98	978
全身	96	54	101	125	80	87	103	92	112	94	97	133	1,174
D y n a m i c	4	2	11	5	7	5	3	2	4	6	7	4	60
S P E C T	59	42	66	69	79	55	48	43	68	57	43	46	675
S t a t i c	148	106	183	200	154	114	147	148	194	199	172	254	2,019
解析処理	48	37	77	72	77	53	42	36	61	44	41	38	626
合計	434	295	529	569	487	383	417	390	531	488	436	573	5,532

月 検査別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
骨シンチ	36	26	40	48	37	28	35	36	45	45	42	61	479
心筋血流列ウム	19	15	23	27	29	19	16	14	26	17	11	13	229
センチネルリンパ節	11	8	6	8	10	9	9	7	6	11	10	12	107
その他	13	5	22	15	14	13	14	12	15	15	13	12	163
合計	79	54	91	98	90	69	74	69	92	88	76	98	978

(7) ESWL業務状況（令和2年4月～令和3年3月）

(単位：件)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	0	2	1	2	1	2	1	2	2	0	2	16

(8) 血管撮影業務状況

(単位：件)

区分 年度	部 位 別							血管IVR（治療）再掲									
	頭頸部	胸部	腹部	骨盤	四肢	心臓	計	頭頸部血管内手術	動脈塞栓術	リザーバ留置	下大静脈フィルター	心臓ペースメーカー	PCI（冠動脈形成術）	カテーテルアブレーション（焼灼術）	PTA（血管拡張術）	その他	計
H30	1	3	26	3	86	385	504	0	23	0	1	45	98	80	88	0	335
R1	0	2	10	3	64	508	587	0	10	0	0	58	144	100	64	4	380
R2	0	1	12	4	97	460	574	0	8	4	2	34	120	91	91	2	352

(9) 時間外業務状況（平日17：00～翌8：30、休日8：30～翌8：30）

(単位：件)

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H30	682	703	680	841	726	833	715	694	812	792	646	677	8,801
R1	704	826	712	629	819	819	607	694	768	759	701	674	8,712
R2	433	615	487	570	588	584	582	658	659	659	532	559	6,926

30. 臨床検査科業務状況

(1) 臨床検査件数・点数

年度	区分	生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
H30	件数	1,423,474	241,748	80,359	12,923	37,040	89,986	28,777	22,487	16,541	26,794	1,980,129
	点数	19,916,322	6,348,763	3,797,671	491,301	14,020,348	11,375,135	4,865,929	5,737,247	9,955,440	3,905,972	83,643,823
R1	件数	1,422,633	230,553	73,935	13,707	32,837	87,654	28,466	21,040	15,984	26,157	1,952,966
	点数	20,020,787	6,125,885	3,747,706	561,286	13,002,304	11,017,037	5,142,247	5,387,002	9,700,530	3,823,224	78,528,008

令和2年度月別件数・点数

	区分	生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R2/4	件数	92,559	14,152	4,447	583	1,799	5,136	1,860	1,090	859	1,432	123,917
	点数	1,309,135	367,884	221,449	25,755	710,850	644,789	621,812	330,925	551,010	215,828	4,999,437
5	件数	87,895	13,811	4,256	727	1,731	5,391	1,772	977	916	1,508	118,984
	点数	1,246,690	364,420	202,484	33,427	692,120	670,600	546,198	290,120	532,490	299,244	4,877,793
6	件数	113,817	18,153	5,181	1,123	2,658	7,622	2,389	1,506	1,348	1,890	155,687
	点数	1,605,854	483,086	216,521	45,460	1,045,320	931,148	422,690	433,865	747,440	546,518	6,477,902
7	件数	110,363	17,185	5,216	1,157	2,603	6,990	2,194	1,596	1,228	2,245	150,777
	点数	1,575,008	449,500	222,747	49,236	1,005,120	862,304	401,251	465,086	773,090	840,660	6,644,002
8	件数	109,320	17,554	5,334	1,080	2,501	7,437	2,397	1,507	1,203	2,285	150,618
	点数	1,561,650	474,248	215,996	45,999	991,180	901,238	451,432	411,265	761,180	796,614	6,610,802
9	件数	114,170	17,791	5,292	1,113	2,565	7,004	2,114	1,401	1,220	2,026	154,696
	点数	1,611,770	467,158	214,946	48,795	1,021,560	859,735	385,596	442,161	697,950	728,587	6,478,258
10	件数	116,772	18,278	5,496	1,120	2,574	7,139	2,473	1,794	1,398	2,059	159,103
	点数	1,658,701	483,942	229,257	48,819	1,048,190	888,529	451,273	530,868	894,210	757,598	6,991,387
11	件数	110,559	17,713	5,336	1,129	2,466	6,638	2,357	1,566	1,316	2,296	151,376
	点数	1,562,535	475,051	240,629	49,010	1,005,120	814,139	435,041	447,720	766,710	910,899	6,706,854
12	件数	114,918	18,155	5,360	1,094	2,471	6,881	2,294	1,570	1,329	2,715	156,787
	点数	1,588,066	484,017	233,062	50,536	1,009,000	854,898	402,258	458,844	791,080	1,522,998	7,394,759
R3/1	件数	114,321	17,986	5,516	1,007	2,212	7,196	2,060	1,365	1,121	2,848	155,632
	点数	1,638,792	486,549	243,383	44,586	872,030	884,487	383,017	440,372	658,900	1,676,533	7,328,649
2	件数	104,902	16,497	5,081	1,045	2,293	6,800	2,144	1,365	1,087	2,181	143,395
	点数	1,503,815	455,803	205,644	46,052	920,930	829,810	391,021	424,069	664,090	1,083,225	6,524,459
3	件数	130,406	20,722	6,408	1,212	2,989	8,227	2,578	2,018	1,491	2,709	178,760
	点数	1,862,049	577,646	276,277	54,406	1,205,660	1,021,652	472,997	673,207	852,340	1,336,973	8,333,207
合計	件数	1,320,002	207,997	62,923	12,390	28,862	82,461	26,632	17,755	14,516	26,194	1,799,732
	点数	18,724,065	5,569,304	2,722,395	542,081	11,527,080	10,163,329	5,364,586	5,348,502	8,690,490	10,715,677	79,367,509
月平均	件数	110,000	17,333	5,244	1,033	2,405	6,872	2,219	1,480	1,210	2,183	149,978
	点数	1,560,339	464,109	226,866	45,173	960,590	846,944	447,049	445,709	724,208	892,973	6,613,959

件数：細菌検査は検体数、その他検査は項目数

輸血：1. 交差試験、2. 血液型、3. クームス試験、4. 抗体スクリーニングの合算

(2) 休日・夜間検査件数

(ア) 曜日別・時間別

(単位：件)

曜日 時間 年度	平 日				土 曜 ・ 日 曜 ・ 祭 日					合計
	17:00 ～ 21:00	21:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	8:30 ～ 12:00	12:00 ～ 20:00	20:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	
H30	2,229	616	3,026	5,871	1,789	2,159	706	2,514	7,168	13,039
R1	2,294	583	3,037	5,914	2,038	2,514	718	2,496	7,766	13,680
R2	1,937	506	3,215	5,658	1,414	1,954	708	2,429	6,505	12,163

(イ) 項目別緊急検査件数

(単位：件)

年度 検査項目		H30	R1	R2
1	交差試験	260	288	287
2	A B O式血液型	338	427	431
3	尿検査一式	2,013	1,934	1,727
4	一般細菌培養	2,740	2,552	2,592
5	末血一式	8,591	8,875	7,407
6	凝固検査	3,188	3,196	3,187
7	血液ガス	558	521	705
8	リコール一式	67	78	63
9	心電図	1,416	1,359	1,178
10	生化学	8,773	8,991	7,896
11	血 糖	4,751	4,389	4,345
12	免疫・感染症	2,231	2,339	2,344
13	アンモニア	310	319	271
14	解 剖	0	0	1
15	尿生化学	248	209	210
16	インフルエンザ	729	873	415
17	ストレプトA	307	247	184
18	その他	2,988	2,692	1,970
計		39,508	39,289	35,213

※ 末血一式 (CBC, PLT, 血液像)

(3) 赤血球濃厚液取扱状況

(単位)

項目	受 入	廃棄	使 用
A	920	0	920
O	752	2	750
B	354	4	350
AB	170	10	160
計	2,196	16	2,180

(4) 凍結血漿取扱状況

(単位)

項目	受 入	廃棄	使 用
A	120	0	120
O	96	2	94
B	44	4	40
AB	40	4	36
計	300	10	290

(5) 濃厚血小板取扱状況

項目	件数	使用単位
A	89	955
O	40	400
B	35	340
AB	10	120
計	174	1,815

3 1. 薬剤科業務状況

(1) 処方枚数・件数・剤数集計表

(単位：枚・件・剤)

区分		処方総枚数	入院枚数	外来枚数	処方総件数	入院件数	外来件数	処方総剤数	入院剤数	外来剤数
年度										
H30	年間総数	69,168	61,053	8,115	124,721	109,256	15,465	657,561	590,751	66,810
	一日平均	200.5	167.3	33.2	394.6	332.6	62.0	1,894.3	1,620.7	273.5
R1	年間総数	79,883	70,310	9,573	156,426	137,633	18,793	806,138	748,508	57,630
	一日平均	232.3	192.6	39.7	494.5	416.6	77.9	2,289.4	2,050.8	238.6
令和2年度月別										
4	総数	4,731	4,139	592	9,107	7,981	1,126	50,349	46,227	4,122
	一日平均	166.2	138.0	28.2	319.7	266.0	53.6	1,737.2	1,540.9	196.3
5	総数	4,759	4,169	590	8,929	7,860	1,069	48,182	44,096	4,086
	一日平均	167.3	134.5	32.8	312.9	253.5	59.4	1,649.5	1,422.5	227.0
6	総数	5,703	5,094	609	10,917	9,776	1,141	56,187	52,760	3,427
	一日平均	197.5	169.8	27.7	377.7	325.9	51.9	1,914.4	1,758.7	155.8
7	総数	5,975	5,188	787	11,509	10,065	1,444	58,970	53,620	5,350
	一日平均	204.8	167.4	37.5	393.4	324.7	68.8	1,984.4	1,729.7	254.8
8	総数	6,119	5,322	797	11,827	10,363	1,464	58,259	53,409	4,850
	一日平均	211.5	171.7	39.9	407.5	334.3	73.2	1,965.4	1,722.9	242.5
9	総数	6,145	5,496	649	12,516	11,293	1,223	62,255	58,153	4,102
	一日平均	215.7	183.2	32.5	437.6	376.4	61.2	2,143.5	1,938.4	205.1
10	総数	6,637	5,852	785	13,065	11,614	1,451	65,100	61,312	3,788
	一日平均	224.5	188.8	35.7	440.6	374.6	66.0	2,150.0	1,977.8	172.2
11	総数	6,274	5,545	729	12,192	10,858	1,334	60,210	56,212	3,998
	一日平均	223.2	184.8	38.4	432.1	361.9	70.2	2,084.2	1,873.7	210.4
12	総数	5,948	5,226	722	12,188	10,853	1,335	64,859	60,431	4,428
	一日平均	204.7	168.6	36.1	638.0	571.2	66.8	2,170.8	1,949.4	221.4
1	総数	5,667	4,924	743	11,294	9,935	1,359	57,288	52,701	4,587
	一日平均	197.9	158.8	39.1	594.4	522.9	71.5	1,941.5	1,700.0	241.4
2	総数	5,325	4,769	556	10,296	9,243	1,053	52,354	49,414	2,940
	一日平均	201.2	170.3	30.9	388.6	330.1	58.5	1,928.1	1,764.8	163.3
3	総数	6,831	6,056	775	13,603	12,153	1,450	67,403	63,364	4,039
	一日平均	230.6	195.4	35.2	457.9	392.0	65.9	2,227.6	2,044.0	183.6
年間総数		70,114	61,780	8,334	137,443	121,994	15,449	701,416	651,699	49,717
一日平均		203.7	169.3	34.5	433.4	369.5	63.9	1991.4	1785.2	206.1

一日平均に関しては、各月を入院は実日数、外来は実働日数で割った値。
 全体の一日平均は、入院と外来の1日平均の和で算出しています。

(2) 注射件数

(単位：人・件)

区分 年度		総 数		定 時		臨 時	
		施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)
H30	合計	271,334	72,056	150,797	38,007	120,537	34,049
	一日平均	743.2	197.5	413.1	104.1	330.1	93.3
R1	合計	265,608	74,235	159,738	37,813	105,870	36,422
	一日平均	725.9	202.9	438.0	103.7	290.1	99.8
令和2年度月別							
4	総数	18,565	4,715	10,787	2,288	7,778	2,427
	一日平均	618.8	157.2	359.6	76.3	259.3	80.9
5	総数	16,847	4,556	10,562	2,304	6,285	2,252
	一日平均	543.5	147.0	340.7	74.3	202.7	72.6
6	総数	18,201	4,954	11,075	2,479	7,126	2,475
	一日平均	606.7	165.1	369.2	82.6	237.5	82.5
7	総数	17,976	5,071	10,983	2,565	6,993	2,506
	一日平均	579.9	163.6	354.3	82.7	225.6	80.8
8	総数	19,594	5,179	12,153	2,695	7,441	2,484
	一日平均	632.1	167.1	392.0	86.9	240.0	80.1
9	総数	19,601	5,277	12,090	2,714	7,511	2,563
	一日平均	653.4	175.9	403.0	90.5	250.4	85.4
10	総数	21,207	5,614	13,612	3,007	7,595	2,607
	一日平均	684.1	181.1	439.1	97.0	245.0	84.1
11	総数	21,031	5,501	13,179	2,940	7,852	2,561
	一日平均	701.0	183.4	439.3	98.0	261.7	85.4
12	総数	19,947	5,527	12,346	2,768	7,601	2,759
	一日平均	643.5	178.3	398.3	89.3	245.2	89.0
1	総数	20,815	5,608	13,051	2,858	7,764	2,750
	一日平均	671.5	180.9	421.0	92.2	250.5	88.7
2	総数	16,706	4,703	10,195	2,382	6,511	2,321
	一日平均	596.6	168.0	364.1	85.1	232.5	82.9
3	総数	20,917	5,827	13,243	3,065	7,674	2,762
	一日平均	674.7	188.0	427.2	98.9	247.5	89.1
合 計		231,407	62,532	143,276	32,065	88,131	30,467
一 日 平 均		633.8	171.3	392.3	87.8	241.5	83.5

(3) 薬効別使用薬品順位 薬価合計金額より (内服薬、外用薬、注射薬)

順位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
1	腫瘍用薬	48.01%	腫瘍用薬	52.04%	腫瘍用薬	50.18%
2	その他の代謝性医薬品	10.53%	その他の代謝性医薬品	10.45%	その他の代謝性医薬品	11.70%
3	化学療法剤	6.67%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	5.44%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.28%
4	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.12%	化学療法剤	4.75%	消化器官用薬	4.12%
5	血液・体液用薬	3.99%	消化器官用薬	4.06%	化学療法剤	4.04%
6	消化器官用薬	3.92%	血液・体液用薬	3.80%	血液・体液用薬	3.19%
7	抗生物質製剤	3.63%	抗生物質製剤	2.97%	生物学的製剤	2.82%
8	生物学的製剤	2.86%	生物学的製剤	2.70%	感覚器官用薬	2.81%
9	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	2.56%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	2.15%	抗生物質製剤	2.72%
10	中枢神経系用薬	1.96%	呼吸器官用薬	1.96%	呼吸器官用薬	2.31%
11	呼吸器官用薬	1.94%	感覚器官用薬	1.95%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.98%
12	感覚器官用薬	1.93%	中枢神経系用薬	1.86%	中枢神経系用薬	1.93%
13	循環器官用薬	1.33%	循環器官用薬	1.32%	循環器官用薬	1.65%
14	その他の治療を主目的としない医薬品	0.85%	滋養強壯薬	0.79%	人工透析用薬	0.71%
15	滋養強壯薬	0.81%	人工透析用薬	0.68%	滋養強壯薬	0.62%
16	非アルカロイド系麻薬	0.63%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.64%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.56%
17	人工透析用薬	0.52%	非アルカロイド系麻薬	0.51%	非アルカロイド系麻薬	0.52%
18	末梢神経系用薬	0.51%	末梢神経系用薬	0.47%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.45%
19	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.30%	アレルギー用薬	0.42%	末梢神経系用薬	0.41%
20	外皮用薬	0.27%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.40%	アレルギー用薬	0.38%
21	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.19%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.17%	外皮用薬	0.18%
22	アレルギー用薬	0.11%	外皮用薬	0.15%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.16%
23	ビタミン剤	0.11%	ビタミン剤	0.10%	ビタミン剤	0.09%
24	歯科口腔用薬	0.07%	歯科口腔用薬	0.07%	歯科口腔用薬	0.06%
25	寄生動物用薬	0.07%	寄生動物用薬	0.05%	調剤用薬	0.05%
26	調剤用薬	0.05%	調剤用薬	0.05%	漢方製剤	0.04%
27	漢方製剤	0.04%	漢方製剤	0.03%	寄生動物用薬	0.02%
28	細胞賦活用薬	0.01%	細胞賦活用薬	0.01%	薬効なし	0.01%
29	薬効なし	0.01%	薬効なし	0.01%	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%

(4) がん性疼痛緩和指導件数

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	23	19	22	29	28	22	28	23	30	22	24	37	307

(5) 薬剤管理指導件数

(単位：件)

種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
薬剤管理1	317	362	488	491	488	461	472	401	391	374	326	512	5,083
薬剤管理2	394	362	495	529	589	559	689	657	616	566	504	667	6,627
計	711	724	983	1,020	1,077	1,020	1,161	1,058	1,007	940	830	1,179	11,710

薬剤管理1：特に安全管理が必要な医薬品が使用されている患者

薬剤管理2：1以外の患者

※28年度より算定分類変更

(単位：件)

種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
退院	3	7	43	76	93	82	75	59	51	41	35	85	650
麻薬	36	30	29	25	25	32	32	23	10	14	12	19	287

退院：退院時薬剤管理指導件数

麻薬：麻薬管理指導件数

(6) 無菌製剤調製件数(算定件数)

(単位：件)

種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
TPN													
化学療法剤	269	246	315	324	292	313	352	244	301	316	263	347	3,582

(7) 医薬品情報室業務状況

- (ア) 問い合わせ件数 115件
- (イ) 副作用・アレルギー報告件数 884件
- (ウ) 医薬品安全性情報報告 28件
- (エ) プレアボイド報告 1件
- (オ) 医薬品情報発行
・薬剤科からのお知らせ：薬発 21号、添 3号、臨時 9号

(カ) 治験薬及び製造販売後調査取扱件数

治験薬	0件
製造販売後調査	11件

(8) 製剤調製状況

令和2年度

(単位：本)

製 剤 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0.1% 滅菌ヒ°オクタニン液	0	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	0	20
0.5% アトロヒ°ン点眼液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1% ヒ°オクタニン液 (100mL)	0	5	0	0	0	5	0	0	0	0	5	0	15
10% 硝酸銀液 (10mL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10% 滅菌グリセリン液	10	0	20	0	0	0	10	10	0	10	10	0	70
2% キシロカイン液	6	6	6	6	6	6	8	6	8	6	4	6	74
2% 酢酸液	0	10	0	10	0	10	0	0	10	0	0	10	50
2% 滅菌ホウ酸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% KOH液 (20mL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% 塩化アルミニウム液 (500mL)	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	4
4% キシロカイン点眼液	12	16	16	18	20	16	24	12	12	20	6	16	188
5% NaCl点眼液	20	0	25	8	15	0	23	0	0	0	15	15	121
5000倍 (0.02%) ホ°スミン液	7	10	9	11	8	9	10	9	12	6	8	7	106
80% トリクロロ酢酸 (50mL)	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	4
耳鼻科用ネフ°ライサ°-A液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科用ネフ°ライサ°-B液	12	16	13	21	16	14	17	15	22	15	10	14	185
硝酸銀綿棒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内服用ルコ°ール液	5	10	5	15	0	15	0	10	10	10	0	15	95
皮膚科テスト用試薬	0	0	0	6	0	0	4	0	0	4	0	4	18
滅菌墨汁 (10mL)	0	10	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	30
総計	72	83	105	96	67	76	96	64	74	91	59	97	980

3 2. 栄養科業務状況

(1) 給食数

(単位：食)

区分 年度	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
H30	100,426	72,353	14,763	57,921	245,463
R1	101,185	79,738	16,858	58,153	255,314
令和2年度 月別件数					
区分 月	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
4	5,122	5,485	430	3,601	14,638
5	4,057	5,415	947	4,091	14,510
6	5,366	5,669	943	4,019	15,997
7	5,893	5,484	1,000	4,167	16,544
8	7,065	5,806	996	4,309	18,176
9	6,357	5,534	1,267	4,343	17,501
10	6,870	5,962	1,306	5,006	19,144
11	7,182	5,796	1,618	4,366	18,962
12	6,999	5,369	1,201	4,154	17,723
1	6,465	5,737	1,352	3,665	17,219
2	8,647	5,554	1,329	3,428	18,958
3	6,352	7,260	1,304	4,431	19,347
合計	76,375	69,071	13,693	49,580	208,719
月平均	6,365	5,756	1,141	4,132	17,393
割合	36.6%	33.1%	6.6%	23.8%	100.0%

(2) 栄養指導件数

(単位：件)

年度	区分	入院患者			外来患者			合 計		
H30		402			761			1,163		
R1		307			525			832		
令和2年度 月別件数										
月	区分	入院患者			外来患者			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
4		11	18	29	17	17	34	28	35	63
5		16	7	18	11	13	24	27	20	47
6		21	10	31	19	17	36	40	27	67
7		15	14	29	21	33	54	36	47	83
8		20	12	32	20	20	40	40	32	72
9		18	9	27	23	22	45	41	31	72
10		23	10	33	27	25	52	50	35	85
11		17	10	27	30	21	51	47	31	78
12		15	11	26	29	19	48	44	30	74
1		16	11	27	14	20	34	30	31	61
2		9	11	20	19	15	34	28	26	54
3		33	15	48	8	18	26	41	33	74
合 計		214	138	347	238	240	478	452	378	830

(3) NST活動状況

栄養管理件数

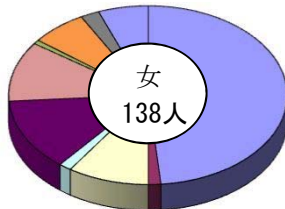
項 目	件 数
栄養補給方法の提案	20
栄養状態の改善	35
褥瘡・創傷の治癒	6
その他	5
合 計	66

(4) 令和2年度食事指導内訳

入院患者

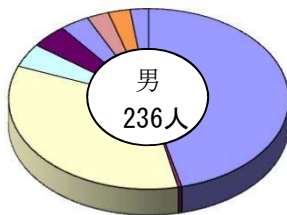


■糖尿病	82人	37.3%
■胃潰瘍・胃切除	1人	0.5%
■腎炎・ネフローゼ	37人	16.8%
■肝炎・膵炎	6人	2.7%
■高血圧	44人	20.0%
■脂質異常症	0人	0.0%
■腸疾患	13人	5.9%
■低栄養	0人	0.0%
■がん	27人	12.0%
■嚥下	2人	0.9%
■その他	5人	2.3%

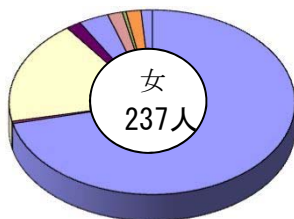


■糖尿病	67人	50.4%
■胃潰瘍・胃切除	2人	1.7%
■腎炎・ネフローゼ	13人	10.3%
■肝炎・膵炎	2人	1.7%
■高血圧	18人	14.2%
■脂質異常症	0人	0.0%
■腸疾患	15人	11.2%
■低栄養	1人	0.9%
■がん	9人	6.8%
■嚥下	3人	2.2%
■その他	8人	5.8%

外来患者



■糖尿病	109人	42.7%
■胃潰瘍・胃切除	1人	0.4%
■腎炎・ネフローゼ	81人	35.5%
■肝炎・肝硬変	10人	4.3%
■高血圧	10人	3.7%
■脂質異常症	8人	3.3%
■腸疾患	6人	2.5%
■低栄養	0人	0.0%
■がん	6人	2.5%
■嚥下	0人	0.0%
■その他	5人	2.1%



■糖尿病	169人	59.7%
■胃潰瘍・胃切除	1人	0.4%
■腎炎・ネフローゼ	43人	18.2%
■肝炎・肝硬変	0人	0.0%
■高血圧	4人	1.7%
■脂質異常症	8人	3.4%
■腸疾患	4人	1.7%
■低栄養	1人	0.4%
■がん	4人	1.7%
■嚥下	0人	0.0%
■その他	3人	1.3%

33. 公衆衛生活動の状況

(単位：人)

(1) 健診等の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
8 か 月 児 健 診	29	23	10
1 歳 6 か 月 児 健 診	32	25	19
小児検診（上記2項目除く）	638	596	402
妊 婦 健 診	6,410	5,911	5,013
麻 し ん 等 予 防 接 種	606	606	547
被 爆 者 健 診	7	3	0
脳 ド ッ ク	27	17	9
一 般 健 診 （ 個 人 ）	15	15	25
乳 癌 検 診	110	235	170
合 計	7,874	7,431	6,195

(2) 脳ドックの状況

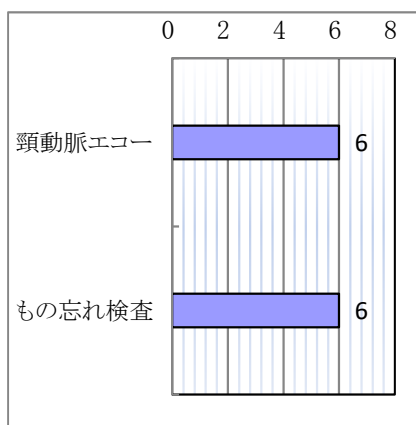
①脳ドック件数

項目 年度	脳ドック 44,400円	オプション		年 代 別						性 別	
		頸動脈 エコー 6,600円	もの忘れ 検査 11,000円	20～	30～	40～	50～	60～	70～	男	女
H30年度	27	21	4	0	1	3	4	5	14	13	14
R1年度	17	13	4	0	1	0	3	3	10	10	7
R2年度	9	6	6	1	0	0	1	2	5	5	4

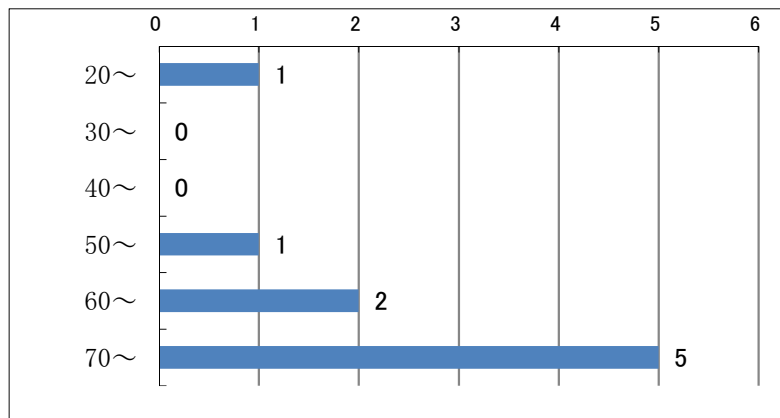
令和2年度月別人数

項目 年度	脳ドック 44,400円	オプション		年 代 別						性 別	
		頸動脈 エコー 6,600円	もの忘れ 検査 11,000円	20～	30～	40～	50～	60～	70～	男	女
2年 4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	2	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1
9月	4	3	3	0	0	0	0	1	3	3	1
10月	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1
11月	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年 1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
合 計	9	6	6	1	0	0	1	2	5	5	4
割合		66.7%	66.7%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	55.6%	55.6%	44.4%

②脳ドックオプション選択率



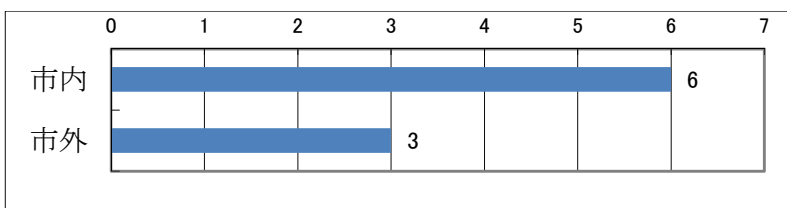
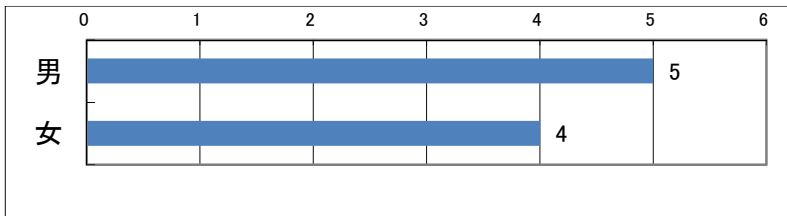
③脳ドック年代別・性別・地域別 内訳



(単位：件)

地域別		保険別						
市内	市外	大和市 国保	他 国保	市町村 共済	契約 社保	他 社保	後期 高齢者	その他
20	7	4	5	2	0	1	5	10
13	4	0	0	1	0	0	0	16
6	3	0	0	0	0	1	0	8

地域別		保険別						
市内	市外	大和市 国保	他 国保	市町村 共済	契約 社保	他 社保	後期 高齢者	その他
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	2
3	1	0	0	0	0	0	0	4
1	0	0	0	0	0	0	0	1
0	1	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	1
6	3	0	0	0	0	1	0	8
66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	88.9%



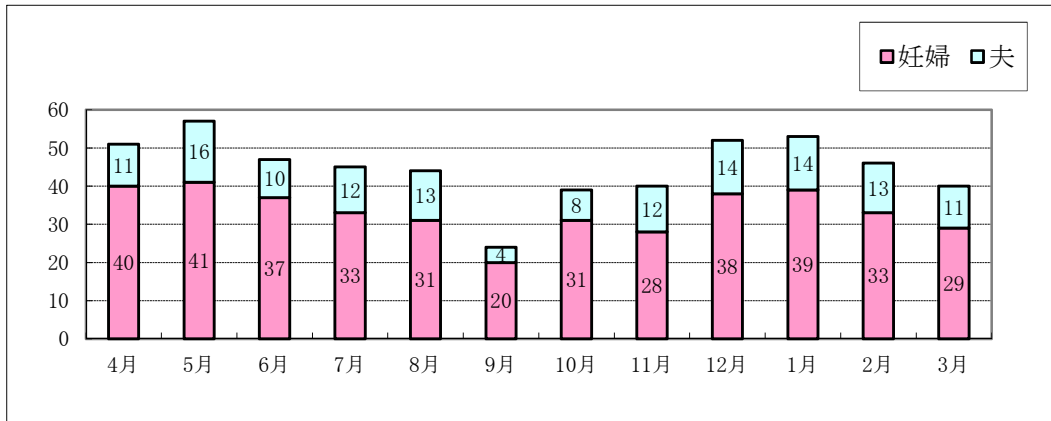
(3) 母親教室活動状況

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しておりません。
 ※参考までに、令和元年度までの活動内容等を掲載いたします。

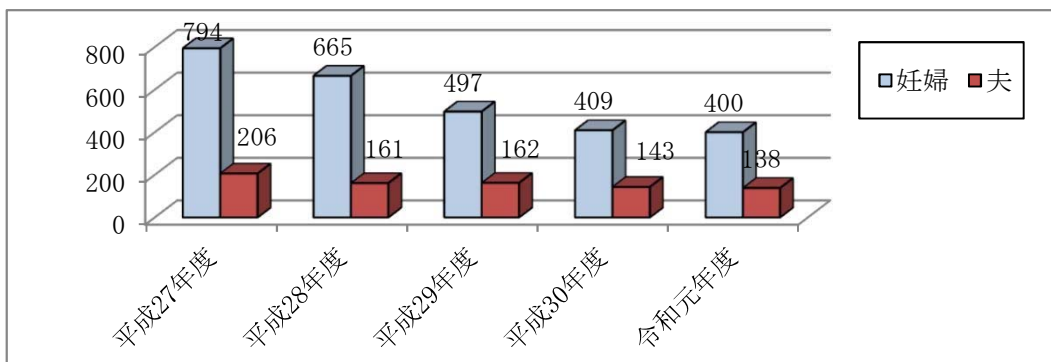
<活動内容> 妊娠中の生活を楽しく健やかに過ごせるように、マイナートラブルの対処や日常生活上の注意・保健指導や分娩・産褥への準備教育を行っています。
 母親だけではなく、父親あるいはおばあちゃまになれる方の参加もOKです。

<講義内容> 1回目：妊娠の成り立ち・妊娠初期の過ごし方・マイナートラブルについて
 2回目：妊娠中の異常と予防について（医師）・栄養のこと（栄養士）母乳について妊婦体操（実際に運動をしながら覚えます）
 3回目：お産の経過と呼吸法について・この日は病棟見学も行います。
 4回目：お産後の身体の変化についてと、赤ちゃんについてのお話しです。この回で 沐浴の実施を行います。

<令和元年度月別母親教室参加人数>



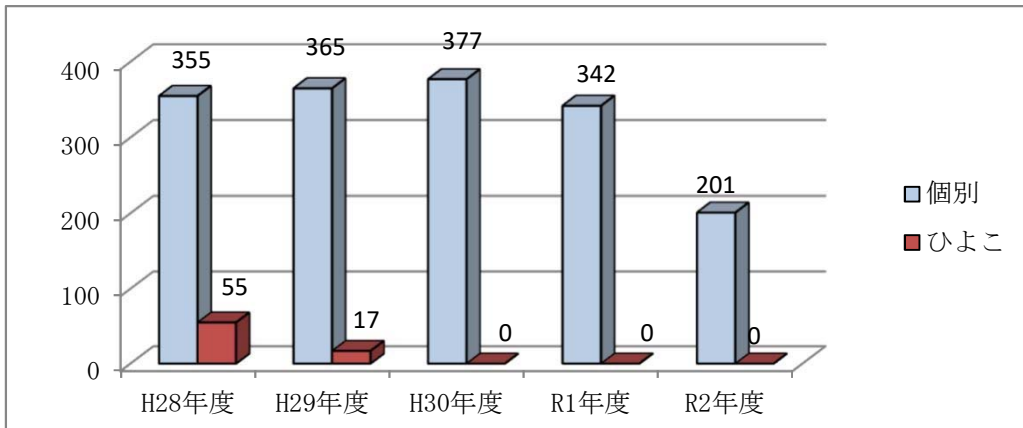
<年度別母親教室参加人数（延べ人数）>



(4) 母乳外来活動状況

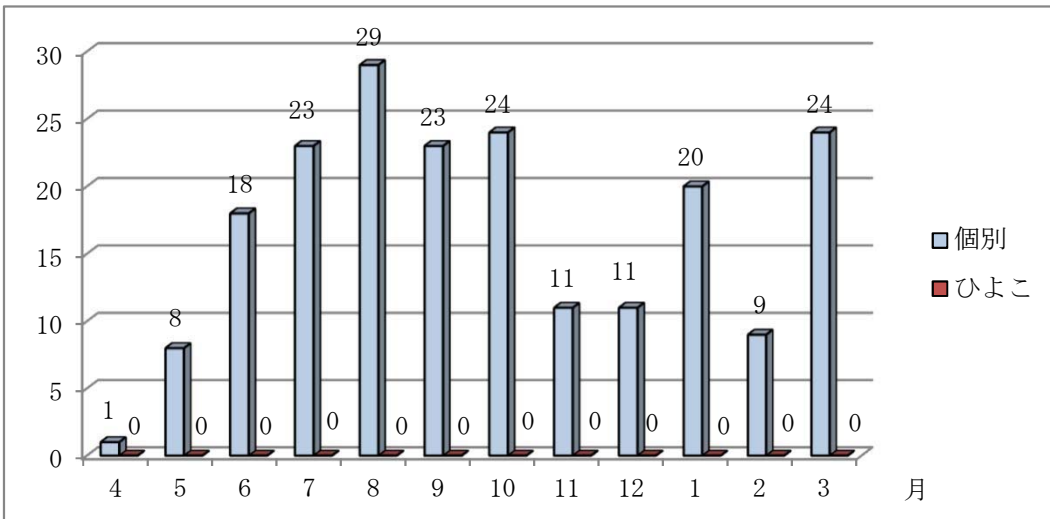
<活動内容> 産後のお母さんの不安を緩和し、その人にあった母乳栄養が継続できるように支援しています。お母さん同士の仲間作りをサポートできればとひよこクラスを開催していましたが、希望人数が少なくなっていたため平成30年度より個別の母乳外来のみとしています。退院後1～2週間の方だけでなく乳腺炎などのトラブルや断乳で受診される方も多く、分娩件数が減ってもそれほど減少はなく需要がある現状です。

<過去5年間の母乳外来受診件数>



個別 : 個別母乳外来
ひよこ : 集団母乳外来

<令和2年度月別母乳外来(個別・ひよこ)>



3 4. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況

(1) 緩和ケア研修会

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しておりません。
 ※参考までに、令和元年度の実績を掲載いたします。

	開催日	参加者		ファシリテーター		事務局
		医師	医療従事者	医師	医療従事者	
第1回	H31. 1. 27	12	5	3	7	1

(2) 市民を対象とした講座

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しておりません。
 ※参考までに、令和元年度の実績を掲載いたします。

開催日	内 容	
H31. 4. 20	シリウス健康テラス市民講座	肺がんの診断と治療について
R1. 5. 18	シリウス健康テラス市民講座	がんと診断されても自分らしく過ごすための工夫
R1. 6. 15	シリウス健康テラス市民講座	胃がんの話とピロリ菌
R1. 7. 20	シリウス健康テラス市民講座	肺がんの外科治療について
R1. 8. 17	シリウス健康テラス市民講座	こころを健やかに保つために ～10代・20代の皆さんにお伝えしたいこと～
R1. 9. 21	シリウス健康テラス市民講座	声のはなし
R1. 10. 19	シリウス健康テラス市民講座	冬の感染症 インフルエンザ
R1. 11. 16	シリウス健康テラス市民講座	「—あなたやあなたの大切な人が、がん治療で外見が変わったら—」 がん患者のアピランスケアについて知りましょう
R1. 12. 21	シリウス健康テラス市民講座	こんなことができる！放射線治療
R2. 1. 18	シリウス健康テラス市民講座	「がんの民間療法について考える」 民間療法(補完代替療法)を勧められたとき、どうしますか?
R2. 2. 15	シリウス健康テラス市民講座	災害と感染症
R2. 3. 21	シリウス健康テラス市民講座	—

※3月はコロナ禍により中止

(3) ピアサポート事業

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しておりません。

※参考までに、令和元年度の実績を掲載いたします。

	日数	ピアサポート
H31.04	5日	6件
R01.05	4日	11件
R01.06	4日	7件
R01.07	4日	4件
R01.08	5日	9件
R01.09	4日	10件
R01.10	4日	11件
R01.11	5日	11件
R01.12	4日	7件
R02.01	4日	9件
R02.02	4日	7件
R02.03	—	—

※3月はコロナ禍により中止

(4) がん相談対応（がん相談支援センター対応のみ抽出。）

	新規相談	相談依頼者				
		自施設 入院中	自施設 通院中	他施設 入院中	他施設 通院中	その他
R02.04	22	1	16	1	3	1
R02.05	23	1	18	1	2	1
R02.06	32	6	23	2	1	0
R02.07	36	8	25	0	3	0
R02.08	32	12	18	1	1	0
R02.09	27	2	24	0	1	0
R02.10	38	7	27	0	3	1
R02.11	38	6	25	0	5	2
R02.12	29	5	21	0	3	0
R03.01	35	3	25	2	3	2
R03.02	38	6	23	3	3	3
R03.03	36	7	26	1	1	1
合計	386	64	271	11	29	11

相談内容	件数
1. がんの治療について	100
2. がんの検査について	13
3. 症状・副作用・後遺症	48
4. セカンドオピニオン（一般）	13
5. セカンドオピニオン（受入）	3
6. セカンドオピニオン（他へ紹介）	2
7. 治療実績	1
8. 臨床試験・先進医療	0
9. 受診方法・入院	24
10. 転院	51
11. 医療機関への紹介	26
12. がん予防	1
13. 在宅医療	339
14. ホスピス・緩和ケア	78
15. 食事・服薬・入浴・運動・外出など	20
16. 介護・看護・養育	51
17. 社会生活（仕事・就労・学業）	19
18. 医療費・生活費・社会保障制度	71
19. 補完代替療法	0
20. 生きがい・価値観	13
21. 告知	11
22. 医療者との関係コミュニケーション	15
23. 患者・家族間の人間関係・コミュニケーション	6
24. 患者会・家族会（ピア情報）	6
25. 不安・精神的苦痛	101
26. 不明	6
27. その他（院外・院内連絡調整等）	737

※1依頼に複数相談あり

35. 説明および同意書の申請状況 ※改正を含むため同意書名の重複があります。

- 1) 異物除去術
- 2) 外傷性歯牙損傷
- 3) 骨髄炎
- 4) 骨隆起形成術
- 5) 小帯形成
- 6) 切開排膿
- 7) 唾石
- 8) 対孔形成術
- 9) 負荷心臓核医学検査(心筋シンチグラフィ)
- 10) イレウス解除術手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 11) 胃癌(胃全摘術、リンパ節郭清(開腹手術・腹腔鏡手術))
- 12) 胃癌(幽門側胃切除術、リンパ節郭清(開腹手術・腹腔鏡手術))
- 13) 汎発性腹膜炎手術
- 14) 人工肛門閉鎖術
- 15) 成人鼠径ヘルニア根治術
- 16) 胆嚢摘出術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 17) 虫垂切除術(腹腔鏡手術・開腹手術)
- 18) 静脈内点滴用 皮下埋め込み式ポート挿入(超音波・X線ガイド下)
- 19) 人工肛門造設術ー縫合不全
- 20) 人工肛門造設術ーイレウス
- 21) 人工肛門造設術ー穿通
- 22) 大腸癌手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 23) 化学療法 (アバスタチン)
- 24) 化学療法 (3週毎)
- 25) 化学療法 (3投1休)
- 26) 化学療法 (2投1休)
- 27) 化学療法 経口抗がん剤 (ゼローダ)
- 28) 化学療法 経口抗がん剤 (S-1)
- 29) 分子標的療法 エンハーツ
- 30) 乳腺炎排膿術
- 31) FNAC
- 32) 内分泌療法 経口
- 33) CD4/6 i ベージニオ
- 34) CD4/6 i イブランス
- 35) mTORi アフィニトール
- 36) 分子標的療法 カドサイラ
- 37) 分子標的療法 ハーセプチン+パージェタ
- 38) 分子標的療法 ハーセプチン
- 39) 分娩誘発・分娩促進
- 40) 当院で分娩を予定されている方へ
- 41) 膾_nal-IRI+5-FU.LV
- 42) 大腸_Nivo+Ipi
- 43) 肝_Atezo+BV

- 4 4) 胃_T-DXd
- 4 5) 体外衝撃波結石破碎術
- 4 6) 経尿道的尿路結石除去術(TUL)
- 4 7) 経尿道的膀胱腫瘍切除術(TURBT)・生検術(TURBx)
- 4 8) 経尿道的前立腺切除術(TURP)
- 4 9) 腹腔鏡下腎摘除術
- 5 0) 腹腔鏡下腎部分切除術
- 5 1) 新型コロナウイルス手術前検査
- 5 2) 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術におけるPAN郭清
- 5 3) インプラント治療
- 5 4) インプラント関連手技
- 5 5) 核医学全般
- 5 6) 核医学 (アドステロール)
- 5 7) 核医学 (ドパミントランスポーターシンチ)
- 5 8) 身体拘束について
- 5 9) 大腸_Cmab+Enco
- 6 0) 大腸_Cmab+Enco+Bini
- 6 1) myChoice診断システム
- 6 2) イレウス解除術手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 6 3) 胃癌(胃全摘術、リンパ節郭清(開腹手術・腹腔鏡手術))
- 6 4) 胃癌(幽門側胃切除術、リンパ節郭清(開腹手術・腹腔鏡手術))
- 6 5) 汎発性腹膜炎手術
- 6 6) 人工肛門閉鎖術
- 6 7) 成人鼠径ヘルニア根治術
- 6 8) 大腸癌手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 6 9) 胆嚢摘出術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 7 0) 虫垂切除術(腹腔鏡手術・開腹手術)
- 7 1) 静脈内点滴用 皮下埋め込み式ポート挿入(超音波・X線ガイド下)
- 7 2) 人工肛門造設術ー縫合不全
- 7 3) 人工肛門造設術ーイレウス
- 7 4) 人工肛門造設術ー穿通
- 7 5) 外科汎用(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 7 6) 外科汎用(局所麻酔手術)
- 7 7) 乳房全切除術(Bt)・腋窩郭清(SN含む)
- 7 8) 乳房部分切除術(Bp)・腋窩郭清(SN含む)
- 7 9) 肝_Cabozantinib
- 8 0) 膾_Olaparib
- 8 1) PARP阻害剤 リムパーザ
- 8 2) インプラント治療について
- 8 3) 炭酸ガスレーザー照射 (自費治療)

3.6. 医療安全管理室の業務状況

(1) 医療安全研修等の開催状況

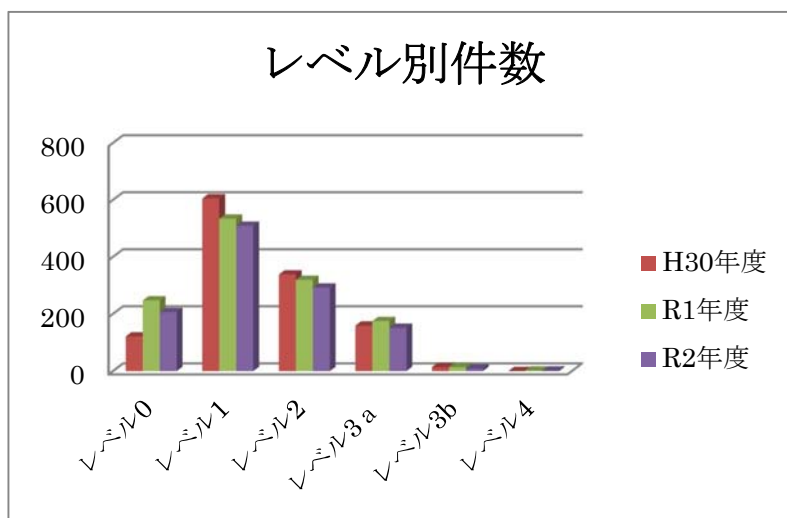
月	テーマ	内容	対象	参加人数
4/1	新採用医師オリエンテーション	当院における医療安全について	新採用医師	22名
4/1	新採用者研修	患者誤認予防について	新採用看護師	11名
4/7～ 3/29	eラーニング 医療安全研修①	医療と法について	全職員	697名
4/7～ 3/29	eラーニング 医療安全研修②	医療事故と民事、刑事、行政責任について	全職員	687名

(2) インシデント報告の状況

項目	H30年度	R1年度	R2年度
延べ入院患者数	108,691	111,836	89,851
延べ外来患者数	224,650	214,891	182,055

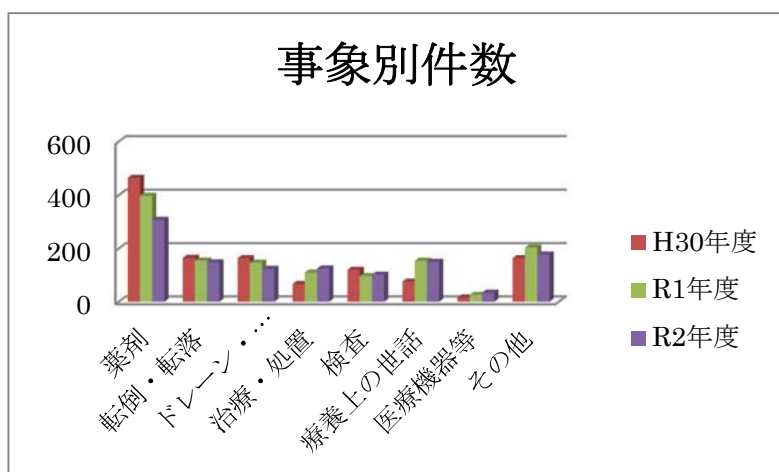
【レベル別】

	H30年度	R1年度	R2年度
レベル0	121	247	206
レベル1	605	534	509
レベル2	338	319	292
レベル3a	159	175	151
レベル3b	14	14	9
レベル4	0	2	2
総件数	1,237	1,291	1,169



【事象別】

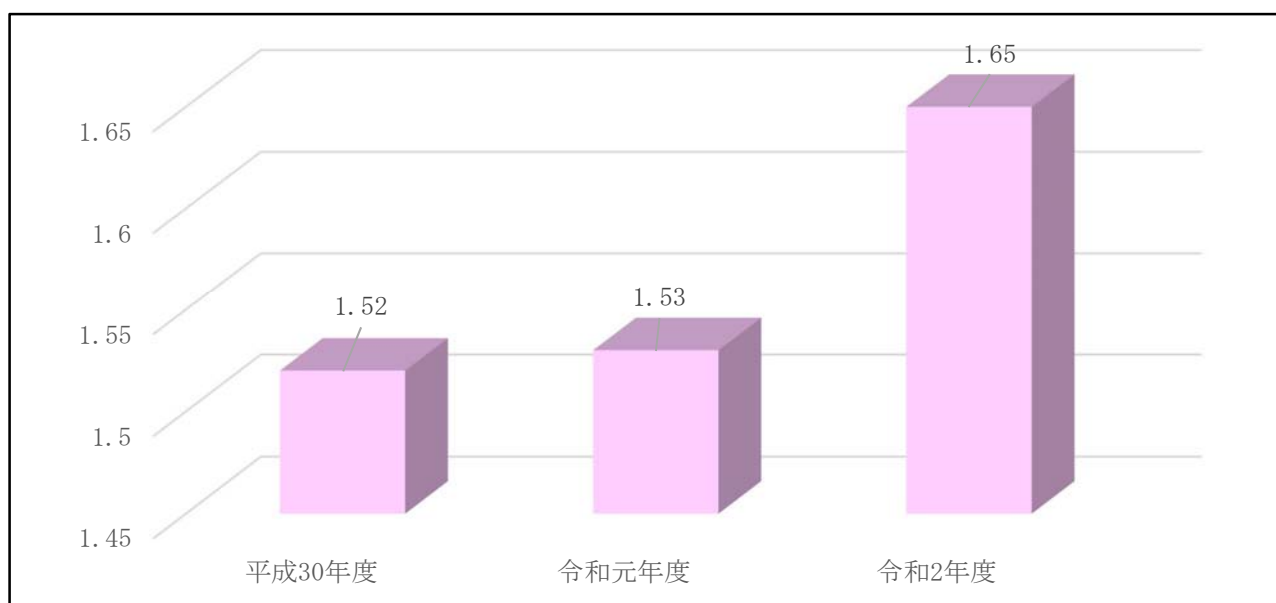
事象	H30年度	R1年度	R2年度
薬剤	465	398	308
転倒・転落	165	155	148
ドレーン・チューブ	164	147	124
治療・処置	67	110	125
検査	120	97	102
療養上の世話	76	154	150
医療機器等	16	26	34
その他	164	204	178
総件数	1,237	1,291	1,169



【職種別】

職種	H30 年度	R1 年度	R2 年度
看護師	1,023	1,041	957
薬剤師	37	51	51
医師	54	31	26
臨床検査技師	36	34	43
診療放射線技師	6	9	10
理学療法士	18	8	16
栄養士・調理師	24	53	39
臨床工学技士	10	16	8
MSW	0	0	0
事務 ・その他	29	48	19
総件数	1,237	1,291	1,169

(3) 入院患者の転倒・転落発生率 (QI 指標)



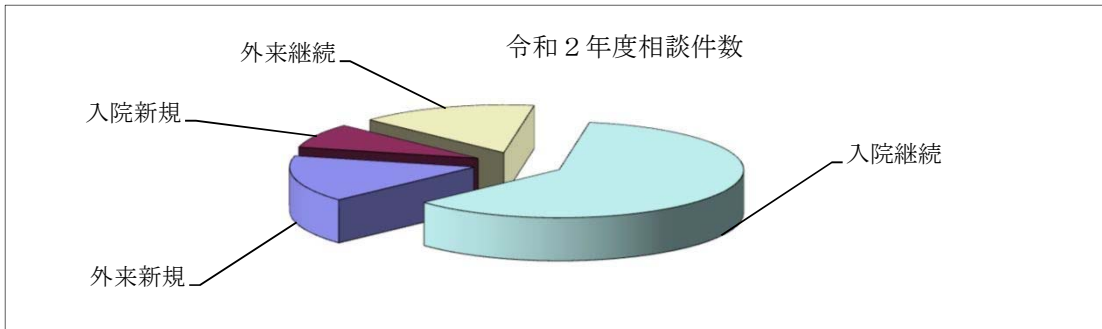
3.7. 患者サポートセンター 相談業務状況

(1) 医療（福祉）相談業務

①相談件数

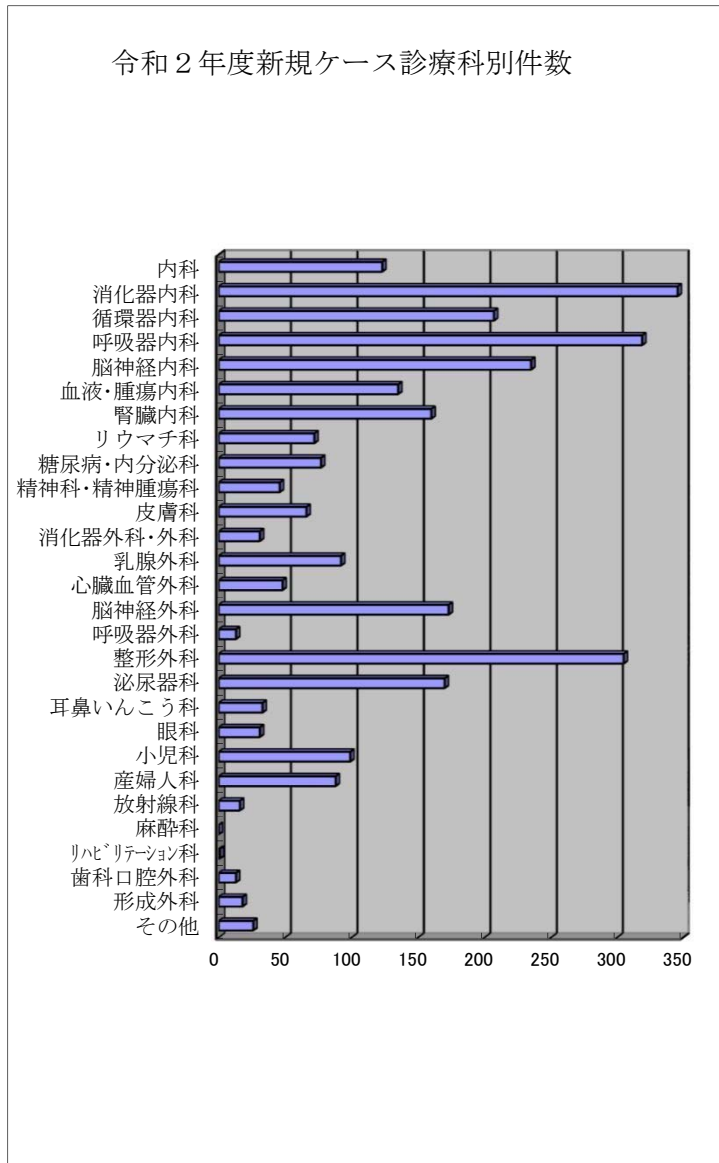
(単位：件)

	令和元年度			令和2年度		
	(相談日数 240 日)			(相談日数 243 日)		
	外来	入院	計	外来	入院	計
新規ケース	1,812	1,462	3,274	1,927	1,016	2,943
継続ケース	2,663	8,393	11,056	1,913	7,414	9,327
計	4,475	9,855	14,330	3,840	8,430	12,270



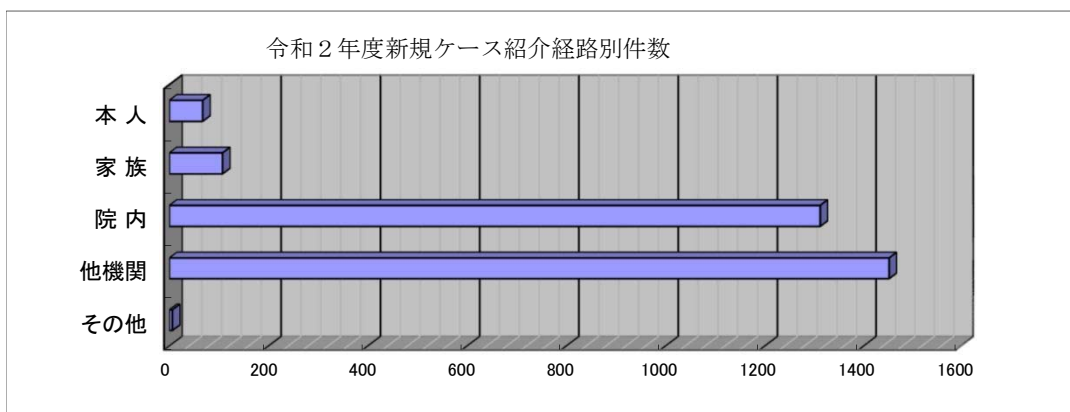
②新規ケース診療科別件数

	令和元年度	令和2年度
内科	85	123
消化器内科	354	346
循環器内科	256	207
呼吸器内科	426	319
脳神経内科	214	235
血液・腫瘍内科	119	135
腎臓内科	216	160
リウマチ科	65	72
糖尿病・内分泌科	88	77
精神科・精神腫瘍科	49	46
皮膚科	92	66
消化器外科・外科	112	31
乳腺外科	37	92
心臓血管外科	39	48
脳神経外科	210	173
呼吸器外科	9	13
整形外科	354	305
泌尿器科	163	170
耳鼻いんこう科	34	33
眼科	30	31
小児科	116	99
産婦人科	111	88
放射線科	4	16
麻酔科	1	0
リハビリテーション科	5	1
歯科口腔外科	9	13
形成外科	15	18
その他	0	26
合計	3,213	2,943



③新規ケース紹介経路別件数

	令和元年度	令和2年度
本人	106	67
家族	110	107
院内	1,619	1,311
他機関	1,402	1,452
その他	7	6
合計	3,244	2,943



④相談内容別件数

	令和元年度			令和2年度		
	新規	継続	延べ	新規	継続	延べ
医療費	58	111	169	28	123	151
生活費	7	33	40	4	39	43
各種制度	152	0	152	145	189	334
受診	863	913	1,776	874	619	1,493
療養中	22	50	72	5	27	32
在宅ケア	678	2,899	3,577	575	2,271	2,846
家族関係	16	14	30	7	34	41
院内関係	7	9	16	6	12	18
院外関係	12	16	28	1	6	7
受容	1	3	4	1	10	11
遺族	1	1	2	0	5	5
心理社会	27	99	126	18	63	81
理解促進	8	18	26	30	28	58
情報提供	550	555	1,105	689	382	1,071
退院後	709	5,935	6,644	548	5,446	5,994
住宅改修	0	1	1	0	2	2
住宅設定	0	6	6	0	4	4
復職・復学	1	1	2	0	3	3
その他	155	164	319	12	64	76
合計	3,267	10,828	14,095	2,943	9,327	12,270

(2) 患者サポートセンター 調整・相談業務状況
診療科別件数 (令和2年度)

診療科	内容	新規区分	医療費	生活費	各種制度	受診	療養中	家族関係	院内関係	院外関係	受容	遺族	在宅ケア	心理社会	理解促進	復職・復学	情報提供	退院後	住宅改修	住宅設定	その他	総計
内科	新規	0	0	1	70	1	1	0	0	0	0	5	0	0	0	33	12	0	0	0	123	
	継続	0	0	2	16	0	0	0	0	0	0	41	0	1	0	12	91	0	0	3	166	
消化器内科	新規	6	0	10	100	3	1	1	0	1	0	73	0	5	0	62	83	0	0	1	346	
	継続	27	4	17	103	7	8	1	1	2	3	328	5	4	1	31	679	0	4	12	1,237	
循環器内科	新規	2	0	6	34	0	0	0	0	0	0	32	0	3	0	90	39	0	0	1	207	
	継続	7	12	4	27	3	3	2	0	0	0	158	3	2	0	37	404	0	0	4	666	
呼吸器内科	新規	4	0	29	73	0	0	2	0	0	0	62	0	3	0	61	82	0	0	3	319	
	継続	12	3	16	75	1	1	4	0	1	0	343	1	1	0	29	755	0	0	8	1,250	
脳神経内科	新規	0	1	21	69	0	1	1	0	0	0	45	0	1	0	49	47	0	0	0	235	
	継続	5	3	50	69	2	4	2	1	0	0	196	3	4	0	47	587	1	0	2	976	
血液・腫瘍内科	新規	2	0	7	48	0	0	0	0	0	0	37	0	0	0	14	26	0	0	1	135	
	継続	3	1	11	33	1	5	1	0	3	1	146	1	0	0	17	219	1	0	12	455	
腎臓内科	新規	1	0	3	36	0	0	0	0	0	0	23	1	0	0	60	35	0	0	1	160	
	継続	2	0	3	32	0	0	1	0	0	0	119	1	2	0	21	307	0	0	2	490	
リウマチ科	新規	0	0	8	14	0	0	1	0	0	0	18	0	0	0	16	14	0	0	1	72	
	継続	2	0	4	12	3	0	0	0	1	0	74	0	0	0	9	146	0	0	1	252	
糖尿病・内分泌内科	新規	0	0	9	20	0	0	0	0	0	0	14	1	1	0	18	14	0	0	0	77	
	継続	9	2	10	12	0	0	0	1	0	0	66	0	0	1	14	142	0	0	1	258	
精神科・精神腫瘍科	新規	0	0	4	30	0	1	0	0	0	0	5	0	1	0	5	0	0	0	0	46	
	継続	2	0	11	32	0	2	0	0	1	0	21	6	1	0	5	1	0	0	0	82	
皮膚科	新規	0	0	1	26	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	17	4	0	0	0	66	
	継続	2	0	0	18	0	0	0	0	0	0	45	0	0	0	7	10	0	0	0	82	
乳腺外科	新規	1	0	2	11	0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	10	0	0	0	0	31	
	継続	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	10	0	0	0	0	22	
消化器外科・外科	新規	1	0	6	26	0	0	0	0	0	0	23	0	1	0	19	15	0	0	1	92	
	継続	0	0	1	17	1	1	1	1	2	1	89	4	4	0	8	105	0	0	7	242	
心臓血管外科	新規	0	0	0	16	0	1	0	1	0	0	10	0	1	0	13	6	0	0	0	48	
	継続	2	0	0	9	0	0	0	0	0	0	53	1	1	0	4	49	0	0	0	119	
脳神経外科	新規	4	1	10	31	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0	36	53	0	0	0	173	
	継続	34	10	29	25	7	4	0	1	0	0	109	0	2	0	23	742	0	0	4	990	
整形外科	新規	0	2	11	99	0	2	0	0	0	0	55	1	2	0	42	91	0	0	0	305	
	継続	6	2	12	37	1	6	0	1	0	0	231	1	2	1	31	965	0	0	5	1,301	
泌尿器科	新規	1	0	3	44	0	0	0	0	0	0	63	0	3	0	42	14	0	0	0	170	
	継続	7	2	8	26	1	0	0	0	0	0	120	0	3	0	24	160	0	0	2	353	
耳鼻咽喉科	新規	0	0	2	18	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	9	2	0	0	0	33	
	継続	0	0	2	8	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	6	17	0	0	0	38	
眼科	新規	1	0	3	12	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	10	1	0	0	0	31	
	継続	0	0	5	7	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	17	
呼吸器外科	新規	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	13	
	継続	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	2	9	0	0	0	21	
小児科	新規	2	0	1	19	1	0	1	0	0	0	32	12	3	0	28	0	0	0	0	99	
	継続	3	0	3	20	0	0	0	0	0	0	73	36	0	0	24	5	0	0	0	164	
産婦人科	新規	1	0	1	33	0	0	0	0	0	0	9	2	1	0	31	8	0	0	2	88	
	継続	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	36	1	0	0	17	53	0	0	1	133	
麻酔科	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
リハビリテーション科	新規	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
放射線科	新規	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	16	
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
形成外科	新規	0	0	3	8	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	3	0	0	0	0	18	
	継続	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
歯科口腔外科	新規	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	13	
	継続	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	
その他ドック等	新規	2	0	2	11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9	0	0	0	1	26	
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
新規		28	4	145	874	5	7	6	1	1	0	575	18	30	0	689	548	0	0	12	2,943	
継続		123	39	189	619	27	34	12	6	10	5	2,271	63	28	3	382	5,446	2	4	64	9,327	
総計		151	43	334	1,493	32	41	18	7	11	5	2,846	81	58	3	1,071	5,994	2	4	76	12,270	

入院外来別件数

内容	医療費	生活費	各種制度	受診	療養中	家族関係	院内関係	院外関係	受容	遺族	在宅ケア	心理社会	理解促進	復職・復学	情報提供	退院後	住宅改修	住宅設定	その他	総計
外来	39	7	248	1,401	4	11	9	5	1	2	1,012	40	51	1	765	199	0	0	45	3,840
入院	112	36	86	92	28	30	9	2	10	3	1,834	41	7	2	306	5,795	2	4	31	8,430
総計	151	43	334	1,493	32	41	18	7	11	5	2,846	81	58	3	1,071	5,994	2	4	76	12,270

援助内容（項目）

医療費	・医療費の支払いに関して、医療保険制度の活用や支払い方法等の支援
生活費	・医療費以外の経済的問題について解決を図る
各種制度	・各種制度全般を活用しての支援（説明）
受診	・自院、他院の受診や入院についての支援
療養中	・患者療養中の家事、育児、教育、職業等の問題解決を支援する ・生活課題について安心して療養できるように社会資源を活用して解決を図る
家族関係	・家族関係の調整を援助すること・夫婦・親子など、家族関係の葛藤を調整する
院内関係	・医師や看護師等、職員との関係や患者同士との関係について調整援助する（院内で発生している関係性の問題の支援）
院外関係	・学校、職場、近隣等、地域での人間関係について援助する ・家族・院内職員以外の人との人間関係の問題について調整援助する
受容	・傷病や障害の受容が困難な場合に、その問題の解決を援助する ・がん、難病、エイズ、精神疾患、その他、障害に対して受容ができない場合に、公平な立場から情報提供したり、生活の再設計も含めて援助する
遺族	・遺族への精神的ケア、遺族の生活再設計援助 ・亡くなった患者さんの家族等に対して精神的ケアを行う
在宅ケア	・在宅ケア諸サービスの活用を援助すること ・在宅生活を可能にするために、社会資源等を活用
心理社会	・診断、治療を拒否するなどの理由となっている心理・社会的問題について援助 ・診断を認めない、あるいは治療の拒否の原因となる心理・社会的問題について援助
理解促進	・診断、治療内容に関する不安がある場合に理解促進援助 ・理解不足などにより診断、治療内容に不安がある場合に医師や看護師との関係を仲介することや理解できない言葉を説明したりする
復職・復学	・特別な配慮が必要かどうか、受け入れ準備に必要なことを調整し、スムーズに復帰できるようにする
情報提供	・診療に参考になる情報等を医師等（院内職員：職種は問わない）に情報提供する ・院内職員に向けて患者さん等の状況等を含め情報提供を行った場合
退院後	・退院後の生活の場、あるいは転院のため医療機関や社会福祉施設（別紙参照）等の選定を援助する ・在宅か転院か病院・老健などの施設の種類や特定の施設を選定するために情報収集する。入所・入院依頼する。患者家族に情報提供等を行い援助する
住宅改修	住宅改修について提案・検討・手配など
住宅設定	・生活場所への支援・公営住宅などの情報収集、申し込みなど
その他	上記援助項目に当てはまらないものはその他

38. 患者サポートセンター 訪問看護活動状況

(1) 訪問看護ステーションへの指示の状況

(月別・科別) 訪問看護指示総件数 (新規・継続)

	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消化器外科・外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	合計
R02.04	0	13	15	12	10	6	4	4	8	5	6	3	10	1	2	0	18	5	10	1	0	3	2	0	0	138
R02.05	0	12	11	11	11	6	4	3	8	4	6	3	8	2	2	0	22	5	9	1	0	3	2	0	0	133
R02.06	0	13	15	11	12	6	6	4	10	5	6	3	11	2	2	0	22	5	12	1	0	3	3	0	0	152
R02.07	0	14	16	12	11	7	4	4	8	5	6	3	9	2	2	0	21	6	9	1	0	3	2	0	0	145
R02.08	0	14	16	13	9	6	6	5	9	6	5	3	12	2	2	1	22	5	13	2	0	4	3	0	0	158
R02.09	0	18	18	17	13	9	7	5	11	6	5	4	14	2	1	0	24	7	10	1	0	4	3	0	0	179
R02.10	0	20	19	15	17	12	7	4	9	7	5	3	13	6	1	1	27	8	16	2	0	4	1	0	0	197
R02.11	0	23	20	15	14	7	8	5	11	7	7	4	15	3	1	1	28	8	16	2	0	5	2	0	0	202
R02.12	0	19	16	19	17	12	6	5	10	6	6	4	11	3	1	1	29	9	15	1	0	5	1	0	0	196
R03.01	0	25	19	19	15	8	8	6	11	6	6	4	10	2	1	1	28	7	17	1	0	3	2	0	0	199
R03.02	0	20	20	15	15	12	5	4	8	6	6	5	9	2	1	1	28	8	18	1	0	2	3	0	0	189
R03.03	0	24	18	19	18	11	4	5	9	8	8	4	10	2	1	1	25	13	21	1	0	5	5	0	0	212
合計	0	215	203	178	162	102	69	54	112	71	72	43	132	29	17	7	294	86	166	15	0	44	29	0	0	2,100
令和元年度	0	142	173	107	83	59	54	41	67	65	68	48	87	7	24	0	186	100	90	12	0	36	38	0	0	1,487

(月別・科別) 訪問看護指示件数 (新規のみ)

	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消化器外科・外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	合計
R02.04	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
R02.05	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
R02.06	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	8
R02.07	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	8
R02.08	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1	2	1	2	1	0	1	0	0	0	15
R02.09	0	3	2	4	2	1	1	0	1	1	0	1	3	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	24
R02.10	0	3	1	2	2	2	1	0	0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	17
R02.11	0	5	5	2	1	0	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	21
R02.12	0	4	0	7	2	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	23
R03.01	0	7	2	4	4	0	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	25
R03.02	0	4	3	1	2	4	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	20
R03.03	0	5	1	3	3	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	2	6	3	0	0	0	3	0	0	32
合計	0	35	14	27	23	12	10	3	4	4	6	2	9	3	0	1	13	12	16	1	0	2	6	0	0	203
令和元年度	0	25	13	27	20	11	5	7	5	4	8	4	11	1	0	0	14	13	13	0	0	4	10	0	0	195

(疾患別) 訪問看護指示総件数・新規件数

		悪性新生物	脳血管疾患の続発・後遺症	内分泌、栄養及び代謝疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	神経系の疾患	消化器系の疾患	耳及び乳様突起の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	精神及び行動の障害	動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	先天奇形・変形および染色体異常	血液疾患（悪性新生物除く）	その他の疾患	合計
令和2年度	看護指示総件数	593	376	67	216	117	107	169	101	102	0	62	90	41	28	26	5	2,100
	(新規)	73	25	3	9	16	17	16	15	11	0	5	2	3	2	1	5	203
令和元年度	看護指示総件数	394	167	43	117	310	75	128	71	15	0	96	40	1	15	15	0	1,487
	(新規)	82	25	4	14	15	10	16	9	2	0	9	4	1	3	1	0	195

(訪問看護ステーション所在地別) 新規訪問看護指示件数（新規のみ）

		悪性新生物	脳血管疾患の続発・後遺症	内分泌、栄養及び代謝疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	神経系の疾患	消化器系の疾患	耳及び乳様突起の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	精神及び行動の障害	動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	先天奇形・変形および染色体異常	血液疾患（悪性新生物除く）	その他の疾患	合計
令和2年度	市内 訪問看護ST	54	15	3	8	10	15	12	14	10	0	5	1	2	1	1	4	155
	市外 訪問看護ST	19	10		1	6	2	4	1	1	0		1	1	1		1	48
	合計	73	25	3	9	16	17	16	15	11	0	5	2	3	2	1	5	203
令和元年度	市内 訪問看護ST	59	15	3	9	9	6	14	8	2	0	9	2	1	1	1	0	139
	市外 訪問看護ST	23	10	1	5	6	4	2	1	0	0	0	2	0	2	0	0	56
	合計	82	25	4	14	15	10	16	9	2	0	9	4	1	3	1	0	195

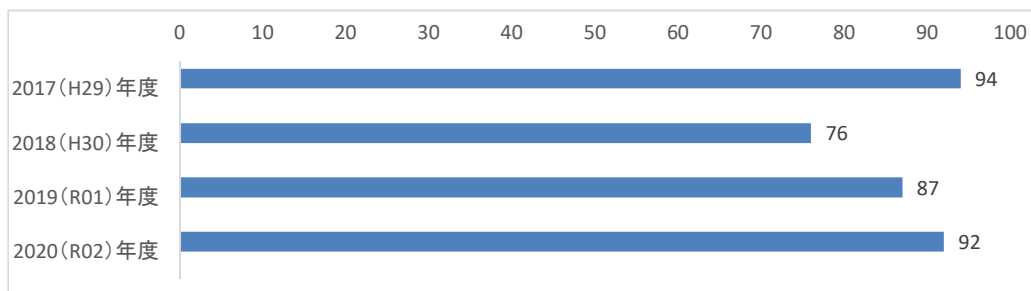
(市内・市外別) 訪問看護ステーションへの指示施設数

	市内	市外
令和2年度 訪問看護ST施設数	24	52
令和元年度 訪問看護ST施設数	18	31

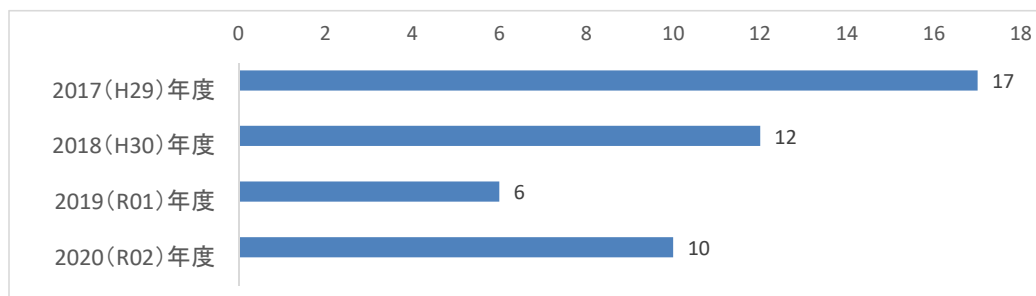
39. 地域連携パスの使用状況

(1) 地域医療連携パス年次推移

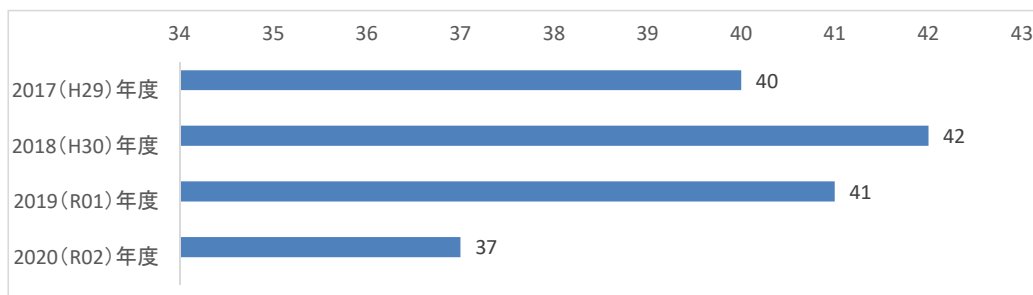
①脳卒中疾患患者の地域医療連携パス（発生件数のみ）



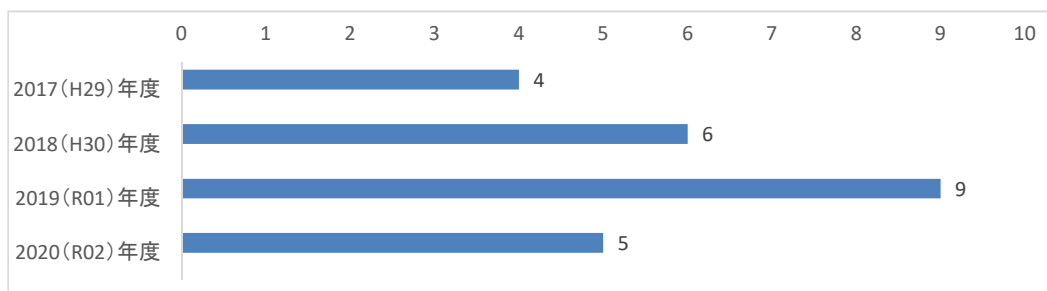
②小児喘息疾患患者の地域医療連携パス（継続件数のみ）※2018年より新規受入れストップ



③ニーレン（腎）疾患患者の地域医療連携パス（新規・継続件数含む）



④5大がん疾患患者の地域医療連携パス（新規件数のみ）



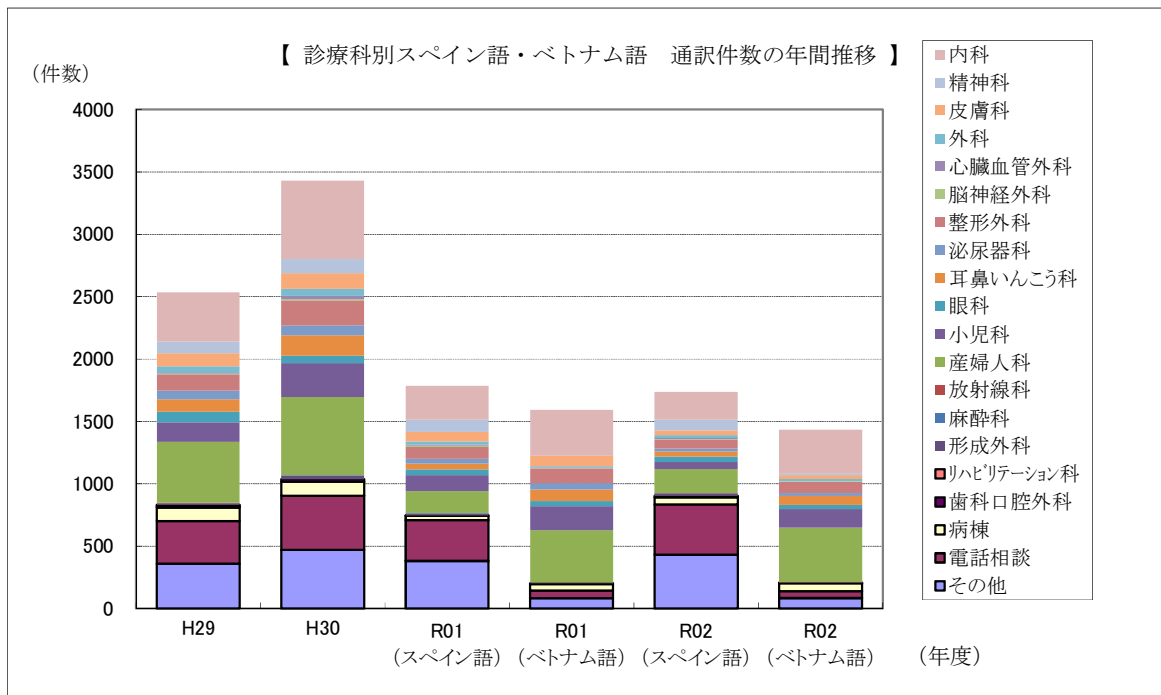
40. 診療科別通訳件数

(単位：件)

診療科	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	
					スペイン語	ベトナム語	スペイン語	ベトナム語
内科		401	392	629	272	365	222	351
精神科		91	94	114	98	4	87	15
皮膚科		115	104	125	76	84	38	28
外科		66	54	56	27	8	23	18
心臓血管外科		15	7	25	7	7	10	0
脳神経外科		6	5	11	11	1	3	6
整形外科		110	132	200	95	120	72	92
泌尿器科		68	68	79	40	50	21	22
耳鼻いんこう科		107	100	165	45	94	43	73
眼科		73	85	60	47	38	43	32
小児科		178	155	271	126	196	57	149
産婦人科		398	489	627	176	418	194	436
放射線科		16	5	0	1	0	1	3
麻酔科		1	3	2	3	0	1	0
形成外科		0	8	29	17	4	20	4
リハビリテーション科		0	8	0	0	0	0	1
歯科口腔外科		24	14	19	2	7	11	1
病棟		108	108	113	34	53	56	64
電話相談		412	341	435	326	63	402	55
その他		406	361	470	383	81	433	84
合計		2,595	2,533	3,430	1,786	1,593	1,737	1,434
日数		144	101	103	103	103	100	100
一日平均		18.0	25.1	33.3	17.3	15.5	17.4	14.3

※ スペイン語は毎週水曜日、金曜日8:30~17:00実施

※ ベトナム語はH28.8から毎週木曜日9:00~16:00実施



VI 研究実績

1. 論文

【循環器内科】

著者名	題名	発表掲載誌
Kakizaki R, Minami Y, Katamine M, Katsura A, Muramatsu Y, Hashimoto T, Meguro K, Shimohama T, Ako J.	Clinical outcome of biodegradable polymer sirolimus-eluting stent and durable polymer everolimus-eluting stent in patients with diabetes	Cardiovasc Diabetol. 2020;19:162.

【腎臓内科】

著者名	題名	発表掲載誌
澁谷 諭之 原 美朋 海老原 正行 竹下 康代	血液透析回路中の可塑剤DEHPに対してアナフィラキシーショックを起こしたことが疑われた血液透析患者の1例	臨床透析 36 巻 8 号 2020 年 8 月 P864~867

【歯科口腔外科】

著者名	題名	発表掲載誌
大澤昂平, 小澤知倫, 野里朋代, 南山周平, 廣田誠, 光藤健司	舌に生じた髄膜腫の1例	日口外誌, 66 (12) : 655-659, 2020

【薬剤科】

著者名	題名	発表掲載誌
荒木 良介, 加藤 加奈恵, 木幡 華子, 濱本 知之, 山田 英紀, 田中 恒明	薬剤師と医師による協働評価を基盤とした副作用・アレルギー情報の一元管理体制の構築と評価	日本病院薬剤師会 Vol. 56 No. 5 2020 P578-584

2. 学会発表

【消化器内科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
厚坂 励生	R2. 9. 12 Web 開催	α グルコシダーゼ阻害薬 (α -GI) により発症し、休薬により改善した腸管気腫症	日本消化器病学会 関東支部第 361 回例会
濱 崇哲	R2. 12. 5 Web 開催	幽門側胃切除術・Billroth-II 法再建後の膵体尾部癌残胃吻合部浸潤による輸入脚症候群に対して胆管チューブステントを留置した 1 例	日本消化器病学会 関東支部第 362 回例会

【糖尿病・内分泌内科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
石田 悠人 高橋 謙一郎	R2. 10. 5～ 10. 16	Diabetic lipemia により急性膵炎を発症した 2 型糖尿病、家族性複合型高脂血症の 1 例	第 63 回日本糖尿病学会 年次学術集会

【外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
岡本 陸 内藤 可奈子 大泉 陽介 根本 昌之 小倉 直人	R3. 2. 29 Web 開催	出産直後に腸重積で発見された盲腸悪性リンパ腫の 1 例	第 23 回 K S O A

【乳腺外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
中宮 紀子、 藏並 勝、 藤野 史織、 竹下 利夫、 田中 蓉子	2020 東京	大和市立病院を受診された若年性乳癌 に見る傾向	第 28 回 日本乳癌学会総会
藤野 史織、 藏並 勝、 中宮 紀子、 竹下 利夫、 岡本 陸、 水野 万里、 大泉 陽介、 田中 俊道、 根本 昌之、 小倉 直人	2020 東京	乳頭温存乳房切除術+脂肪注入再建後 に再発を来して一症例	第 28 回 日本乳癌学会総会
田中 蓉子、 藏並 勝、 小坂 愉賢、 藤野 史織、 中宮 紀子、 内藤 可奈子、 小野田 登、 竹下 利夫、 西宮 洋史、 三階 貴史	2020 東京	吸引式組織生検におけるリンパ管侵襲 のSN転移予測因子としての可能性	第 28 回 日本乳癌学会総会

【形成外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
山崎 俊	R2. 7. 4 WEB 開催	眼瞼下垂症手術における工夫：生理食 塩水による眼瞼挙筋腱膜、ミュラー筋 の water dissection	第 41 回 慶応義塾大学形成外科 同門会学術集会

【皮膚科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
飼沼 美優、 徳永 千春	R3. 2. 20 神奈川	ジアフェニルスルホン投与中にメヘモグロビン血症を生じた IgA 血管炎の 1 例	日本皮膚科学会 第 895 回東京地方会

【産婦人科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
竹重 諒子、 柳 絢子、 田中 舞、 長内 奈々、 牧野 睦子、 横澤 智美、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦	R3. 3 横浜	腹壁に発育した子宮内膜症性嚢胞の一例	第 46 回神奈川産婦人科 内視鏡研究会
竹重 諒子、 佐野 真奈美、 岩泉 しず葉、 末吉 寿実鼓、 牧野 睦子、 横澤 智美、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦	R2. 7. 12 ～R2. 7. 18 Web 開催	腹腔鏡下手術後に境界悪性と診断された傍卵巣腫瘍の一例	第 429・430 回神奈川産 科婦人科学会・学術講 演会
竹重 諒子、 柳 絢子、 佐野 真奈美、 岩泉 しず葉、 末吉 寿実鼓、 牧野 睦子、 横澤 智美、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦	R2. 12. 14 ～12. 28 Web 開催	異型を伴う骨盤腹膜子宮内膜症性嚢胞の 1 例	第 60 回日本産科婦人科 内視鏡学会・学術講演 会

竹重 諒子、 佐野 真奈美、 岩泉 しず葉、 末吉 寿実鼓、 牧野 睦子、 横澤 智美、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦	R2. 12. 14 ～12. 28 Web 開催	当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術 (シングルメッシュ法)の手術成績	第60回日本産科婦人科 内視鏡学会・学術講演 会
横澤 智美、 長谷川 哲哉、 牧野 睦子、 竹重 諒子、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 石川 雅彦	R2. 12. 14 ～12. 28 Web 開催	当院での腹腔鏡下筋腫核出術における 自己血輸血の現状と課題	第60回日本産科婦人科 内視鏡学会・学術講演 会
牧野 睦子、 石川 雅彦、 佐野 真奈美、 岩泉 しず葉、 末吉 寿実鼓、 横澤 智美、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉	R2. 12. 14 ～12. 28 Web 開催	当院でのマイクロ波子宮内膜アブレー ションの成績と合併症の検討	第60回日本産科婦人科 内視鏡学会・学術講演 会
田中 舞、 上田 麗子、 柳 絢子、 長内 奈々、 牧野 睦子、 横澤 智美、 廣岡 潤子、 竹重 諒子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦	R2. 7. 12 ～7. 18 Web 開催	経膈分娩後に卵巣静脈血栓性静脈炎を 発症した1例	第429・430回神奈川産 科婦人科学会・学術講 演会
八幡 将喜、 横澤 智美、 柳 絢子、 田中 舞、 長内 奈々、	R2. 7. 12 ～7. 18 Web 開催	多発骨転移を伴い予後不良であった pT1a 期子宮肉腫の1例	第429・430回神奈川産 科婦人科学会・学術講 演会

牧野 睦子、 竹重 諒子、 廣岡 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦			
池部 緋十実、 横澤 智美、 佐野 真奈美、 岩泉 しず葉、 末吉 寿実鼓、 牧野 睦子、 竹重 諒子、 仲真 潤子、 上田 麗子、 長谷川 哲哉、 石川 雅彦	R2. 10. 30 ～11. 12 Web 開催	自然破綻による急性腹症を契機に診断した卵巣平滑筋肉腫の 1 例	第 431 回神奈川産科婦人科学会・学術講演会

【歯科口腔外科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
大澤 昂平、 小澤 知倫、 野里 朋代、 南山 周平、 廣田 誠、 光藤 健司	R2. 11. 13 名古屋	舌に生じた髄膜腫の 1 例	第 65 回日本口腔外科学会総会・学術大会
大澤 昂平、 梅村 将就、 中鍛冶 里奈、 永迫 茜、 根本 寛子、 内野 萌、 光藤 健司、 石川 義弘	R3. 3. 28 Web 開催	口腔がん細胞の遊走を制御するプロスタンディンE2受容体EP4のメカニズム解明	第 98 回 日本生理学会大会

【薬剤科】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
南 知沙	R2. 10. 31 ～11. 8 WEB 開催	rt-PA 静注療法後に口舌血管性浮腫を 来した心原性脳塞栓症患者の 1 例	日本病院薬剤師会関東 ブロック第 50 回学術 大会
荒木 良介、 加藤 加奈恵、 長谷 康史、 山村 翔、 宇野 崇之、 濱本 知之、 田中 恒明、 山田 英紀	R2. 10. 24 ～11. 1 WEB 開催	副作用・アレルギー情報の一元管理体制 が薬物療法の安全性に与える影響	第 30 回日本医療薬学 会年会
デニヤ 智子、 荒木 良介、 山田 英紀、 石田 悠人、 高橋 謙一郎	R2. 10. 24 ～11. 1 WEB 開催	日本語コミュニケーションが困難な外 国人糖尿病患者の服薬指導を行った 1 例	第 30 回日本医療薬学 会年会

【看護部】

発表者	発表年月日 場所	題 名	学 会 名
吉田 久美子 木村 千晶 岸田 浩美 上迫 佳仁 木寺 邦子 田中 みゆき 青木 香子 平野 亜美	R3. 2. 27 完全 Web 開催	院内継続教育におけるがん看護領域の 研修開発に向けた文献検討	第 35 回日本がん看護 学会学術集会

3. 院内勉強会

【小児科】

開催日時	区分	演 題	担 当
R3. 2. 13	研修会	新生児蘇生法講習会 S (スキルアップ) コース	栗生 耕太 脇田 浩正

【薬剤科】

開催日時	区分	演 題	担 当
R2. 5. 14		看護部新卒新採用者研修 【点滴管理】～取り扱いに注意が必要な薬剤について～	荒木 良介

【MEセンター】

開催日時	区分	演 題	担 当
R2. 7. 1		看護部新採用者研修 スキルアップ研修 【点滴管理⑥】 ～輸液・輸注ポンプの取扱について～	野村 正太郎
R2. 7. 2		看護部新採用者研修 「除細動器・AEDの特徴・使用目的について」	新保 一美
R2. 7. 10		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～IABP・人工呼吸器(ベネット 760)・除細動器学習会～ (対象：HCU、6階南病棟)	野村 正太郎
R2. 7. 13		医療機器安全使用のための研修 ～逐次型空気圧マッサージ器(SCD700)説明会～ (対象：手術室)	野村 正太郎
R2. 7. 30		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～人工呼吸器(サーボ i)・スワンガットカテーテル(ビシラヌスヘムタケミックモタ)学習会～ (対象：HCU、6階南病棟)	野村 正太郎
R2. 8. 28		医療機器安全使用のための研修 ME 機器学習会 ～心臓マッサージシステム(LUCAS2)・除細動器(ハートスタート XL)学習会～ (対象：6階南病棟)	野村 正太郎
R2. 9. 4		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器サーボ i について～ (対象：5階東病棟)	佐藤 吉則
R2. 9. 14 R2. 9. 28		新規導入機器研修 ～除細動器(TEC-5631)取扱説明(対象：手術室)	佐藤 吉則
R2. 9. 23 R2. 9. 24 R2. 9. 28		新規導入機器研修 ～除細動器(TEC-5631)取扱説明(対象：6階南病棟)	渡邊 英美子

R2. 10. 8		新規導入機器研修 ～除細動器(TEC-5631)取扱説明 (対象：6階南病棟)	長沢 利美
R2. 10. 28		新規導入機器研修 ～除細動器 (TEC-5631) 取扱説明 (対象：外来)	新保 一美
R2. 10. 30		新規導入機器研修 ～除細動器 (TEC-5631) 取扱説明 (対象：外来)	長沢 利美
R3. 2. 25		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器(ハルソ C-1)説明会 (対象：7階南病棟)	野村正太郎

4. 研究助成及び共同研究

【外科】

研究代表者	研究課題名	研究助成金
小倉 直人	JFMC46-1201 再発危険因子を有する Stage II 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究	がん集学的治療研究財 団

5. その他院外活動

【循環器内科】

日時	場所	内容	担当
R2. 7. 16	ホテルラポー ル千寿閣	冠動脈疾患、構造的疾患のカテーテ ル治療 (Meet the cardiologist 2020)	今木 隆太 (座長) 柿崎 良太 (演者)
R2. 9. 29	南林間	心房細動 Web セミナー	今木 隆太 (演者)
R2. 10. 1	横浜	循環器疾患を考える会	今木 隆太 (座長)
R2. 10. 23	Web 講演	糖尿病患者における生体吸収性ポリマ ーシロリムス溶出性ステントと耐久性 ポリマーエベロリムス溶出性ステント の再血行再建率の比較 (IHD 治療につい て語り合う会 2020)	柿崎 良太 (演者)
R3. 1. 14	Web 講演	当科における経口血糖降下薬の使用状 況と SGLT2 阻害薬の位置づけ (糖尿病 Web セミナー)	柿崎 良太 (演者)
R3. 1. 22	Web 講演	当院におけるイバブラジンの使用経験 (慢性心不全治療を考える会 in 大和)	柿崎 良太 (演者)
R3. 1. 29	Web 講演	心房細動 Web セミナー	今木 隆太 (座長)
R3. 3. 23	Web 講演	心房性機能性僧帽弁逆流の 2 例 (第 4 回僧房弁閉鎖不全症について考える)	柿崎 良太 (演者)

【消化器内科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 7. 20	大和	第 337 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治療報告]	柳田 直毅
R2. 10. 19	大和	第 339 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治療報告]	柳田 直毅
R3. 1. 18	大和	第 341 回大和市胃・大腸検診カンファレンス [大和市胃がん検診で発見された胃癌症例の治療報告]	柳田 直毅

【脳神経内科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 9. 29	小田急ホテル センチュリー 相模大野	パーキンソン病とパーキンソン症候群	岡本 光生(演者)
R2. 12. 8	東横 INN 大和 駅前	パーキンソン病とパーキンソン症候群	岡本 光生(演者)

【糖尿病・内分泌内科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 10. 11	WEB (東京)	第 7 回 日本糖尿病医療学学会	高橋 謙一郎 (運営委員)
R2. 11. 4	WEB (横浜)	脂質異常症治療の新たな展開 - 糖尿病合併患者における高 TG 血症治療を考える -	高橋 謙一郎 (座長)
R2. 12. 9	WEB (横浜)	第 22 回 横浜糖尿病アーベント	高橋 謙一郎 (世話人、座長)

【小児科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 8. 7	勤労福祉会館	大和市小中学校教員対象エピペン講習会	早野 聡子
R2. 11. 24	柳橋小学校	やまといのちの教室	伊藤 育容

【脳神経外科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 11. 9	青葉台	田園都市 Stroke Forum	山田 勝 (司会)
R3. 2. 24	青葉台	Heart & Brain Conference	山田 勝 (座長)

【整形外科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 11. 8.	オンライン	大和市整形外科疾患カンファランス	石田 哲也 荘 沢亮 村田 淳 竹内 久恵 横山 弓夏 片野 俊弘

【歯科口腔外科】

日 時	場 所	内 容	担 当
R2. 2. 20	大和綾瀬歯科 医師会館	患者さんの急変時について (講演会)	小澤 知倫

VII 研 修

1. 院内研修

【 薬剤科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R2. 4. 7	薬剤科勉強会	症例検討	13名
R2. 5. 13	薬剤科 メールカンファレンス	症例検討	
R2. 5. 20		症例検討	
R2. 5. 28		症例検討	
R2. 6. 3		症例検討	
R2. 6. 10		症例検討	
R2. 6. 17		症例検討	
R2. 6. 24		症例検討	
R2. 7. 1		症例検討	
R2. 7. 8		症例検討	
R2. 7. 16		症例検討	
R2. 7. 29		症例検討	
R2. 8. 5		症例検討	
R2. 8. 13		症例検討	
R2. 8. 20		症例検討	
R2. 9. 2		症例検討	
R2. 9. 9		症例検討	
R2. 9. 16		症例検討	
R2. 9. 30		症例検討	
R2. 10. 22		症例検討	
R2. 10. 28		症例検討	
R2. 12. 3	症例検討		
R2. 12. 23	症例検討		
R3. 1. 7	症例検討		

【 臨床検査科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R2. 5. 16	臨床検査科勉強会	当院におけるホルマリンの運用変更について	31名
R2. 7. 25		ドライケミストリー	18名
R1. 10. 31		当直時心電図について	32名
R1. 11. 14		乳癌における免疫チェックポイント阻害剤	16名
R1. 12. 19		採血ガイドライン変更点について	25名
R2. 1. 16		採血室業務説明（受付）	22名

【 MEセンター 】

年 月 日	研 修 講 座 名	内 容	受講者
R2. 7. 14	循環器関連勉強会	環状ステントグラフト（VIABAHN）勉強会	6名
R2. 12. 8		フィリップ スコホワイヤー（iFR）説明会	6名

【看護部】 院内研修

年月日	研修名	研修対象者	研修目的	参加人数
R2. 4. 1	新採用者	新採用者 中途採用者	・大和市立病院の概要を理解する ・病院組織の一員として認識する	14名
R2. 4. 3 ～4. 23	スキルアップ①	レベル0	・看護ケアを遂行する為に必要な知識・技術 態度を習得する	7名
R2. 6. 4	マネジメント0①	レベル0	・多重課題遂行時の優先順位が考えられる	6名
	ピアサポート①	レベル0	・困っていることや悩んでいることを共有する	6名
R2. 6. 11	新人指導者フォローアップ①	実地指導者 新人支援ナース	・新人看護師の指導者として役割が遂行できる	12名
R2. 7. 1	ピアサポート②	レベル0	・困っていることや悩んでいることを共有する	6名
	スキルアップ②	レベル0	・看護ケアを遂行する為に必要な知識・技術 態度を習得する	7名
R2. 7. 6	レベル1	レベルI	・困っていることや悩んでいることを共有し解決 策を見出すことができる ・セルフマネジメントを理解し、看護実践に活用 できる	3名
R2. 7. 14	コミュニケーションスキル	レベルⅢ～Ⅴ	・コミュニケーションスキル「NURSE」の技法を 理解する	8名
	がん看護アドバンス① がん看護に必要な実践展開① (コミュニケーションスキル)	がん看護ベーシック 研修受講修了者	・関わった実践からがん看護研修ベーシックでの 知識・理論を頼りに自身の看護を整理する ・がん看護研修ベーシックでの知識を用いて実践 で統合できる ・所属のがん看護実践を役割として展開できる 能力を身につける	2名
R2. 7. 21	新人指導者フォローアップ②	実地指導者 新人支援ナース	・新人看護師の指導者として役割が遂行できる	12名
R2. 7. 30	がん看護アドバンス①	がん看護ベーシック 研修受講修了者	・関わった実践からがん看護研修ベーシックでの 知識・理論を頼りに自身の看護を整理する ・がん看護研修ベーシックでの知識を用いて実践 で統合できる ・所属のがん看護実践を役割として展開できる 能力を身につける	1名
R2. 8. 5	退院支援	レベルⅡ～Ⅲ	・退院支援や在宅療養に必要な知識を習得する	7名
R2. 8. 21	マネジメント0②	レベル0	・多重課題遂行時の優先順位を考えられる	6名
	ピアサポート③	レベル0	・困っていることや悩んでいることを共有する	6名
R2. 8. 27	新人指導者フォローアップ③	実地指導者 新人支援ナース	・新人看護師の指導者として役割遂行ができる	12名
R2. 10. 22	がん看護アドバンス② がん看護に必要な実践展開②	ベーシック研修終了者 アドバンス①受講者	・関わった実践からがん看護研修ベーシックでの 知識・理論を頼りに自身の看護を整理する ・がん看護研修ベーシックでの知識を用いて実践 で統合できる ・所属のがん看護実践を役割として展開できる 能力を身につける	3名
	がん看護ベーシック① トレーニング安全管理	レベルⅠ～Ⅴ	・がん看護において、経験事例を用いて根拠を 持った実践ができる	4名
	がん看護ベーシック① がん治療を取り巻く環境	レベルⅢ～Ⅴ	・がん看護において経験事例を用いて患者が求める 看護師の役割を考察できる	3名
	がん看護ベーシック① 診断・治療期の看護	レベルⅢ～Ⅴ	・がん看護において、所属における自身の役割と 今後の目標を設定できる	3名
R2. 10. 28	ピアサポート④	レベル0	・困っていること悩んでいることを共有する	6名
	スキルアップ③	レベル0	・看護ケアを遂行する為に必要な知識・技術 態度を習得する	6名
R2. 11. 4	新人指導者フォローアップ④	実地指導者 新人支援ナース	・新人看護師の指導者として役割の遂行ができる	12名
R2. 11. 26	がん看護ベーシック② 診断・治療期の看護	レベルⅢ～Ⅴ	・がん看護において、経験事例を用いて根拠を 持った実践ができる	3名
	がん看護ベーシック② がん治療に伴う看護 (制吐療法、下痢、便秘、 皮膚障害)	レベルⅢ～Ⅴ	・がん看護において経験事例を用いて患者が求める 看護師の役割を考察できる ・がん看護において、所属における自身の役割と 今後の目標を設定できる	3名

R2. 11. 27	リフレクション	レベルⅢ	・リフレクションを理解する	7名
	マネジメント3	レベルⅢ	・看護チームにおけるリーダーの役割を理解し、実践に活かすことができる	8名
R2. 12. 2	マネジメント2	レベルⅡ	・リーダーシップの基本を理解する	12名
R2. 12. 7	看護補助者①	看護補助者		18名
R2. 12. 24	がん看護ベーシック③ がん治療に伴う看護 (オンコロジーエマージェン シー②、がんと栄養評価、 治療と安全対策)	レベルⅢ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護において、経験事例を用いて根拠を持った実践ができる ・がん看護において経験事例を用いて患者が求める看護師の役割を考察できる ・がん看護において、所属における自身の役割と今後の目標を設定できる 	5名
R3. 1. 7	ピアサポート⑤	レベル0	・困っていること悩んでいることを共有する	6名
R3. 1. 8	看護補助者②	看護補助者		18名
R3. 1. 20	中途採用者	今年度中途採用者	・中途採用者の強みを活かす	6名
R3. 1. 28	がん看護ベーシック④ 緩和ケア (がん性疼痛、難治症状対策、 退院調整とチーム医療、 グリーフケア)	レベルⅢ～Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護において、経験事例を用いて根拠を持った実践ができる ・がん看護において経験事例を用いて患者が求める看護師の役割を考察できる ・がん看護において、所属における自身の役割と今後の目標を設定できる 	4名
R3. 2. 25	がん看護アドバンス③ 事例発表会	がん看護ベーシック 研修受講修了者	<ul style="list-style-type: none"> ・関わった実践からがん看護研修ベーシックでの知識・理論を頼りに自身の看護を整理する ・がん看護研修ベーシックでの知識を用いて実践で統合できる ・所属のがん看護実践を役割として展開できる能力を身につける 	3名
R3. 3. 3	新人指導者①	次年度新人指導者	・新人看護師への指導に必要な基本的な知識と技術・態度を習得する	14名
R3. 3. 11	新人指導者②	次年度新人指導者	・新人看護師への指導に必要な基本的な知識と技術・態度を習得する	10名
R3. 3. 25	スキルアップ④	レベル0	・看護ケアを遂行する為に必要な知識・技術態度を習得する	6名

2. 院外研修

【 薬剤科 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受講者
R2. 10. 16	感染防止対策地域連携相互評価	秦野赤十字病院	1名
R2. 10. 24～11. 1	日本医療薬学会年会	日本医療薬学会	2名
R2. 10. 31～11. 8	日本病院薬剤師会関東ブロック第50回学術大会	日本病院薬剤師会	1名
R3. 1. 12～2. 7	がん専門薬剤師集中教育講座	日本医療薬学会・日本病院薬剤師会	2名
R3. 2. 20	感染制御専門薬剤師会講習会	日本病院薬剤師会	1名

【 診療放射線科 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受講者
R2. 5. 8～14	第33回高精度放射線外部照射部会学術大会	日本放射線腫瘍学会	2名
R2. 5. 15	第76回日本放射線技術学会総会学術大会	日本放射線技術学会	1名
R2. 5. 22	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 5. 29	WEB版 INVIVO講習会「核医学基礎」第1回	富士フィルム富山化学株式会社	1名
R2. 6. 5	WEB版 INVIVO講習会「核医学基礎」第2回	富士フィルム富山化学株式会社	1名
R2. 6. 12	WEB版 INVIVO講習会「核医学基礎」第3回	富士フィルム富山化学株式会社	1名
R2. 6. 14	第8回放射線治療・物理学セミナー	日本放射線腫瘍学会	1名
R2. 6. 19	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
R2. 6. 19	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 7. 17	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 8. 7	第46回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究会	1名
R2. 8. 19	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	2名
R2. 8. 21	放射線業務従事者のための教育訓練講習会（再教育）	日本アイソトープ協会	1名
R2. 8. 21	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 9. 18	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 10. 1～10. 3	日本放射線腫瘍学会第33回学術大会	日本放射線腫瘍学会	2名
R2. 10. 14	Radiation Therapy Planning Conference in Yokohama	アストラゼネカ株式会社	3名
R2. 10. 30	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 10. 30	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受 講 者
R2. 10. 31	第24回 Neurology SPECT 定量検討会	Neurology SPECT 定量検討会 日本メジフィジックス株式会社	1名
R2. 11. 15	第32回放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会	日本核医学会 日本核医学技術学会	1名
R2. 11. 20	Radiation Therapy Planning Conference in Tokyo	アストラゼネカ株式会社	4名
R2. 11. 21	令和2年度 東北大学医学物理セミナー	東北大学大学院医学系研究科 医学物理士養成コース	1名
R2. 11. 27	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 11. 28	第47回神奈川PET・SPECT研究会	神奈川PET・SPECT研究会事務局	2名
R2. 11. 28～12. 1	EC101 Eclipse Basic Operation (Web開催)	バリアンメディカルシステムズ	1名
R2. 12. 5～12. 8	EC202 Eclipse Commissioning II IMRT, VMAT (Web開催)	バリアンメディカルシステムズ	1名
R2. 12. 11	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R2. 12. 12	第117回 神奈川県放射線治療技術研究会	神奈川県放射線治療技術研究会	2名
R3. 1. 1～1. 31	RTT認定第14回関西地区統一講習会	日本放射線治療専門放射線技師認定機構	2名
R3. 1. 15	ユーロメディテックWebセミナー	ユーロメディテック	1名
R3. 1. 19	バリアンウェブセミナー	バリアンメディカルシステムズ	2名
R3. 1. 20	プロトコル見直しセミナー ～改正法における線量管理対応～	日本メジフィジックス株式会社	1名
R3. 1. 25	がんプロ2020年度放射線腫瘍学セミナー 第1回	埼玉医科大学総合医療センター	2名
R3. 1. 29	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R3. 1. 30	第55回放射線治療セミナー	日本放射線技術学会	1名
R3. 2. 1～2. 28	RTT認定第15回関西地区統一講習会	日本放射線治療専門放射線技師認定機構	4名
R3. 2. 19	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	4名
R3. 2. 24	バリアンウェブセミナー	バリアンメディカルシステムズ	3名
R3. 2. 26	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名
R3. 3. 1～3. 31	RTT認定第16回関西地区統一講習会	日本放射線治療専門放射線技師認定機構	2名
R3. 3. 5	ユーロメディテックWebセミナー	ユーロメディテック	2名
R3. 3. 8	がんプロ2020年度放射線腫瘍学セミナー 第2回	埼玉医科大学総合医療センター	2名
R3. 3. 9	肺癌TVシンポジウム	アストラゼネカ株式会社	3名
R3. 3. 20	第32回がん放射線治療 看護セミナー	日本放射線腫瘍学会	2名
R3. 3. 20	第34回高精度放射線外部照射部会学術大会	日本放射線腫瘍学会	1名
R3. 3. 26	RapidCom User's webinar	ユーロメディテック	4名

【 臨床検査科 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受 講 者
R2. 6. 20～7. 19	第61回日本臨床細胞学会春期大会	日本臨床細胞学会	1名
R2. 9. 5	第69回日本医学検査学会	日本臨床検査技師会	1名
R2. 11. 5	シスメックス2020live一般検査	シスメックス株式会社	1名
R2. 11. 14	尿検査フォーラム2020	シーメンスヘルスケア	1名
R2. 11. 19	徳島県血液検査研究班勉強会	徳島県臨床検査技師会	1名
R2. 11. 29	長野県青年局研修会		1名
R2. 12. 1	京都府臨床化学免疫血清研修会	京都府臨床検査技師会	1名
R2. 12. 2	沖縄県 12月一般検査分野研修会	沖縄県臨床検査技師会	1名
R2. 12. 6	長野県 一般検査研修会	長野県臨床検査技師会	1名
R2. 12. 11～17	第59回日本臨床細胞学会秋期大会	日本臨床細胞学会	2名
R2. 12. 13	USC研究会2020(Web meeting)	東洋紡	2名
R3. 3. 20～28	第81回細胞検査士ワークショップ	日本臨床細胞学会	1名
R3. 3. 26	第15回赤坂乳腺超音波勉強会	赤坂乳腺超音波勉強会	1名

【 リハビリテーション療法科 】

年 月 日	研 修 講 座 名	実 施 機 関	受 講 者
R2. 10. 3	脳卒中患者の肩関節機能の評価と介入戦略	北里作業療法学会	1名
R2. 12. 1	骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折の病態理解と運動療法	株式会社gene	1名
R2. 12. 8	呼吸ケア、リハをする人のための基礎技術～聴診、打診、触診を中心に～	株式会社gene	1名
R2. 12. 13	高齢心不全患者に対するリハビリテーションの進め方	株式会社gene	1名
R3. 3. 8	3学会合同呼吸療法認定士認定更新のための講習会	3学会合同呼吸療法認定士認定委員会	1名

【 MEセンター 】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	実 施 機 関	受 講 者
R2. 9. 29～ R2. 9. 30	第30回日本臨床工学会	日本臨床工学技士会	2名
R2. 11. 2～ R2. 12. 1	認定集中治療指定講習会	日本臨床工学技士会	1名
R2. 11. 15～ R2. 12. 14	第95回臨床セミナー	TMCE東日本	1名
R2. 11. 22	第3回神奈川県臨床工学会	神奈川県臨床工学技士会	1名
R3. 3. 15～ R3. 3. 28	バイトロニック社ベースマガルリズムWebトレーニング	バイトロニックジャパン株式会社	5名

【看護部】

年 月 日	研 修 名 ・ 講 座 名	内 容	参加人数
R2. 7. 15	看護師長に求められる看護管理 ～問題の本質に気づく～	・看護師長に必要な看護管理の基礎知識を理解する ・部署の看護サービス向上に向けて、社会情勢を踏まえた組織経営を理解する	6名
R2. 7. 27	主任看護師に必要なマネジメント の基礎知識	・自部署の看護管理と共に、主任としての看護管理を 実践するために必要なマネジメントについて理解 する ・組織、役割、マネジメントの概念を理解する	1名
R2. 8. 1	「重症度、医療・看護必要度」 評価者及び院内指導者研修	・重症度、医療・看護必要度の最新の評価知識及び 全ての入院基本料に対応する看護必要度の基本と 現場における看護管理への実践へつなげる知識を 習得していく	2名
R2. 8. 3	横浜市立大学実習指導者講習会	・実習指導の基礎となる教育的素地を養う ・自己の看護実践を振り返り、看護に対する認識を 深める ・看護教育における臨地実習の意義を理解し、実習 指導者の役割について学ぶ ・実習指導の実際を振り返り、自己の課題を見つけ、 学習を継続する態度を養う	3名
R2. 9. 14	実地指導者研修Ⅱ	・自己の指導実践を通して課題を明確にし、今後の 示唆を得る	1名
R2. 9. 14～9. 18	栄養サポートチーム専門療法士 実地修練（NST研修）	・日本臨床栄養代謝学会認定規定に基づく栄養サ ポートチーム専門療法士の実地修練ができる	1名
R2. 9. 28	これだけは知っておきたい！ がん看護	・がん治療の動向、がん薬物療法を受ける患者の看護 ・がん患者・家族の意思決定支援の特徴と必要な コミュニケーションスキル ・アドバンス・ケア・プランニングの実際	1名
R2. 10. 1～R3. 3	認定看護管理研修セカンドレベル	・看護管理者として基本的責務を遂行するために必要 な知識・技術・態度を習得する	1名
R2. 10. 2	チームリーダーに必要な リーダーシップ	・リーダーの役割を担うために必要なスキルを学び、 リーダーとしての自己の課題と取り組みがわかる	1名
R2. 10. 19	訪問看護入門研修	・訪問看護に必要な基礎知識を学ぶ	1名
R2. 11. 2	新型コロナウイルス感染症への 取り組みについて（報告会）	・ダイヤモンド・プリンセス号に於ける、神奈川県 看護協会の取り組みをはじめとして、コロナ禍に 於ける各施設の対応を共有することで、今後の取 り組みの参考にする	1名
R2. 11. 28	看護実習指導に携わっている人 への研修	・日々の実習指導を振り返り、自らの看護観、指導観 を再確認することを通して、今後の実習指導の手が かりを得ることを支援する	2名
R2. 11. 30	病院看護師のための認知症ケアに ついて	・短い入院期間の中で安全安楽なケアを実践するた めに、認知症ケアの理解とより良い看護実践を学ぶ	2名
R2. 12. 1	令和2年度医療安全管理者養成研修	・部署を超え組織から求められる役割を遂行できる ・部署の課題に対し、具体的解決を図れる ・専門領域や高度な看護技術等についての事故教育 活動を展開することができる ・組織的な教育・研修活動を主体的に実践できる	1名
R3. 1. 15	事例から学ぼう 褥瘡ケアの実際②	・褥瘡予防対策と発生した褥瘡に関するケアプラン および看護の実際を学ぶ	1名
R3. 1. 18	地域連携のための相互研修会	・訪問看護ステーション、医療機関地域連携部門、 介護保険施設等に勤務する看護職を対象に研修や 交流を通して、相互の現状・課題や専門性を理解 する	2名
R3. 2. 5	医療安全管理者養成研修	・医療現場の医療安全管理者として医療安全対策を 組織横断的に効果的に実践できる能力を養成する	1名
R3. 2. 12	PTSD対策専門研修 犯罪・性犯罪被害者コース	・犯罪・性犯罪被害者への適切な対応を行うために 必要な専門知識と心理社会的支援・治療対応に ついて習得する	2名
R3. 2. 16	看護実践に活かせる フィジカルアセスメント	・患者の状態や特性を踏まえたアセスメントに ついて学ぶ ・患者の急変時の徴候を捉えるポイントと看護の 役割について学ぶ	2名
R3. 2. 19	看護必要度ステップアップ	・看護業務を管理する指標として看護必要度が有益で あることを再認識し評価者としてのステップアップ を図る	1名

3. 初期臨床研修受入状況

(1) 初期臨床研修受入実績

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
基幹型1年次	0	0	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3
基幹型2年次	2	1	0	2	2	2	2	2	2	1	3	3
協力型1年次	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	4	2	4	6	6	6	6	6	6	6	8	8

※協力型の受入は、横浜市立大学及び慶應義塾大学について、平成22年度より行っている。

(2) 令和3年度研修医在籍状況

(令和3年7月1日現在)

住田 龍平	2	基幹型
佐藤 みどり	2	基幹型
青木 淳	2	基幹型
一條 拓海	1	基幹型
石田 勇人	1	基幹型
岡信 慎祐	1	基幹型
郷地 健斗	1	協力型 (横浜市立大学附属病院)
石井 みずほ	1	協力型 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

4. 実習受入状況

No.	受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数	
1	薬剤科	昭和薬科大学薬学部	5年	R2. 8. 24～11. 8	1名	
2		東京薬科大学薬学部	5年		1名	
3		横浜薬科大学薬学部	5年		2名	
4		昭和薬科大学薬学部	5年	R2. 11. 24～R3. 2. 14	1名	
5		東京薬科大学薬学部	5年		2名	
6		横浜薬科大学薬学部	5年		1名	
7	診療放射線科	杏林大学保健学部	3年	R2. 10. 9～R2. 11. 13	2名	
8			3年	R2. 12. 14～R2. 12. 18	1名	
9	臨床検査科	東京工科大学臨床検査学科	3年	R2. 10. 5～R2. 10. 30	1名	
10		東京工科大学臨床検査学科	3年	R2. 11. 2～R2. 11. 27	1名	
11		杏林大学保健学部臨床検査技術学科	4年	R2. 11. 9～R3. 1. 8	1名	
12	看護部	駒沢女子大学	3年	R2. 9. 15	5名	
13			3年	R2. 10. 6	5名	
14			3年	R2. 12. 15	5名	
15		よこはま看護専門学校	3年	R2. 9. 26～9. 29	3名	
16			3年	R2. 10. 5～10. 6	2名	
17			3年	R2. 11. 9～11. 13	4名	
18			3年	R2. 11. 16～11. 19	4名	
19			3年	R2. 11. 30～12. 4	5名	
20			横浜創英大学	3年	R2. 11. 24～12. 4	10名
21				3年	R2. 12. 8～12. 17	5名
22		3年		R2. 12. 8～12. 15	5名	
23		3年		R2. 12. 14～12. 17	6名	
24		3年		R2. 12. 21～12. 24	6名	

5. 講師派遣の状況

【 薬剤科 】

派遣先	期間	講義内容	講師
昭和薬科大学	R2. 12. 5	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
横浜薬科大学	R2. 12. 20	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名

【 臨床検査科 】

派遣先	期間	講義内容	講師
湘央医学技術専門学校	R1. 5. 20～ R1. 7. 20 5回	臨床生理学実習	1名
湘央医学技術専門学校	R1. 10. 7～ R2. 1. 13 4回	臨床生理学実習	1名
湘央医学技術専門学校	R1. 10. 28～ R2. 1. 13 4回	臨床生理学実習	1名
北里大学	R2. 10. 9	北里大学講義 災害ボランティア学	1名

【 看護部 】

派遣先	期間	講義内容	講師
大和市すくすく子育て課	R2. 10. 28	やまと・いのちの教室	1名
大和市すくすく子育て課	R2. 11. 9	やまと・いのちの教室	1名
大和市すくすく子育て課	R2. 11. 24	やまと・いのちの教室	1名

VIII その他

項目1から4につきまして、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により活動を中止しております。

※参考までに、令和元年度の実績を掲載しております。

1. 院内学級 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

学校の授業の「空白」を補い、子どもたちに精神的に安定感を持ってもらおうという取り組みで、平成6年の4月から運営しています。長期入院の児童・生徒が、学校授業の遅れから生じる心理的な不安を解消することを目的としています。学習指導には市立大和小学校と市立大和中学校から派遣された2人の教師が当たっています。

	在籍者数	学習参加者	合計
小学校	0	163	163
中学校	0	49	49
合計	0	212	212

(平成31年4月～令和2年3月)

2. 病院ボランティア ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

近年、ボランティア活動に対する関心は高まり、当院においても平成10年4月から外来総合案内業務のボランティアをはじめました。

令和元年度は、約7名の方が活動をしていました。

その内容は、受診手続きのお手伝い、場所案内、入院患者さんへの図書貸出（平成17年5月より開始）などを行っています。

日々の活動については、外来・入院の患者さんのみならず職員にもその重要性が認識されています。月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日活動しています。

令和元年度活動実績（概数）

月	外来総合案内業務（件）					図書貸出 （冊）
	受診手続	場所案内	介護	その他	その他の活動内容	
4	286	93	40	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	19
5	361	90	52	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	7
6	431	120	54	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0
7	363	133	65	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	16
8	431	102	51	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	4
9	288	83	48	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	12
10	298	61	26	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	23
11	250	9	9	2	・代筆、子守、忘れ物対応など	17
12	156	6	3	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	17
1	170	10	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	6
2	103	4	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	9
3	0	0	0	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0
計	3,137	711	350	2		130

3. 一日看護体験の状況 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

将来看護師を目指す人を対象に、看護体験を通して患者さんとのふれあいや看護することに理解を深めてもらうことを目的に毎年実施しています。

実施期間	対象者	参加人数
令和元年7月31日	市内在住・在学の高校生	12人

4. 院内コンサート（協働事業）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

平成26年6月から、市民や市民団体、事業者と市が互いに提案した事業を協力して実施する「協働事業制度」を活用し、院内コンサートを始めました。

入院患者に「癒しの場」を提供するため、市民団体「LickLuck（リックラック）」と9・2月の年2回実施しました。

本事業は、第3期目に入り、令和2年度から令和4年度までの3か年事業としておこなわれています。

実 施 期 間	参 加 人 数
令和元年6月25日（火）	54人
令和2年1月16日（木）	31人

5. 病院託児室の状況

病院勤務看護職員の乳幼児を保育することにより、潜在看護力の活用を図り、勤務の向上と看護業務の能率的運営に資する目的で、昭和50年4月1日病院敷地内に託児室が開設されました。開設当時は、定員35名の施設に6人の保母職員を配置し運営していました。

平成3年3月1日には、新病院建設着工に伴い民活方式による定員75名の新しい園舎が完成しました。

令和元年4月現在、25名の園児を3クラスに分け、園長を含め保育士等19名・栄養士1名・調理補助員2名、計22名配置し、キメの細かい保育を実施しています。

託児室は、名称を「ひまわり保育園」と称し、院長が管理を行い、病院託児室運営要綱に基づいて託児室運営委員会の協議により運営しています。

また、平成20年12月より週1回、院内に夜間託児室「みるく」を委託で設置しました。平成22年6月からは月、水、金曜日に開園し、託児の充実を図っています。

ひまわり保育園クラス別人員状況

(各年度3月31日現在)

組	年度	H30	R1	R2	備 考
ひよこ組		5	12	14	標準年齢 満3ヶ月～1歳
あひる組		9	10	2	標準年齢 満2歳～3歳
すみれ組		9	-	-	標準年齢 満3歳(令和元年度～あひる組)
ばら組		12	8	10	標準年齢 満4～6歳
合 計		35	30	26	

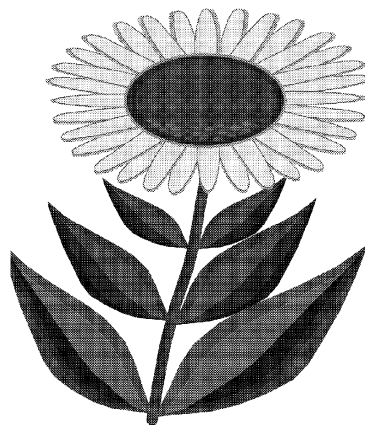
令和2年度ひまわり保育園における主な行事

日程		行事
5月	中止	こどもの日のつどい
	中止	お弁当の日
7月	7日(火)	七夕会
10月	23日(金)	運動会
11月	30日(金)	お弁当の日
12月	中止	童謡の会
	10日(木)	クリスマス会・おたのしみ会
2月	3日(水)	豆まき
3月	3日(水)	ひなまつり会
	中止	なかよし遠足
	26日(金)	卒園式

夜間託児室みるく実績

(単位：人・日)

年 度	H30	R1	R2
延べ児童数	146	145	123
開所日数	91	92	62



6. 大和市病院事業の設置等に関する条例

昭和 41 年 12 月 20 日

条例第 42 号

注 昭和 54 年 3 月から改正経過を注記した。

(病院事業の設置)

第 1 条 市民の健康保持に必要な医療を提供するため、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という。）第 4 条及び国民健康保険法（昭和 33 年法律第 192 号）第 82 条第 1 項の規定により、病院事業を設置する。

(昭 54 条例 12・一部改正)

(名称及び位置)

第 2 条 病院の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 大和市立病院
- (2) 位置 大和市深見西八丁目 3 番 6 号

(昭 54 条例 12・昭 59 条例 25・一部改正)

(経営の基本)

第 3 条 病院事業は、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように運営されなければならない。

2 診療科目は、次のとおりとする。

- (1) 内科
- (2) 外科
- (3) 精神科
- (4) リウマチ科
- (5) 小児科
- (6) 皮膚科
- (7) 泌尿器科
- (8) 産婦人科
- (9) 眼科
- (10) 耳鼻いんこう科
- (11) リハビリテーション科
- (12) 放射線科
- (13) 病理診断科
- (14) 麻酔科
- (15) 前各号に掲げるもののほか、規則で定める診療科目

3 病床数は、403 床とする。

(昭 54 条例 12・昭 59 条例 13・平 5 条例 27・平 8 条例 31・平 11 条例 7・平 15 条例 7・平 16 条例 15・平 20 条例 27・一部改正)

(診療費用等)

第 4 条 保険診療の費用は、次に掲げる告示により算定した額とする。

- (1) 診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）
- (2) 入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）

- 2 一般診療の費用は、前項に掲げる告示により算定した額に 1.5 を乗じて得た額とする。ただし、予防接種、人間ドックその他前項の告示により算定することが適当でない診療の費用は、別に定める額とする。
- 3 使用料及び手数料の額は、別表第 1 に規定する額とする。
- 4 前 3 項に定めるもののほか、診療等に特別に経費を要したときは、その実費相当額を徴収することができる。
- 5 前 3 項の場合において、消費税法（昭和 63 年法律第 108 号）第 6 条第 1 項の規定により消費税が課されない診療等以外の一般診療等の費用は、前 3 項の規定により算出された額の合計額（以下この項において「算出合計額」という。）に算出合計額に同法第 29 条の税率を乗じて得た額（以下この項において「消費税相当額」という。）及び消費税相当額に地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）第 72 条の 83 の税率を乗じて得た額（その合計額に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）を加算した額とする。

（昭 54 条例 12・昭 56 条例 32・昭 58 条例 1・平元条例 14・平 3 条例 23・平 5 条例 27・平 6 条例 9・平 6 条例 16・平 8 条例 31・平 18 条例 13・平 18 条例 27・平 19 条例 40・平 20 条例 17・令 2 条例 8・一部改正）

（診療費用等の減免）

第 5 条 市長は、必要があると認めるときは、診療費用その他の費用を減免することができる。

（駐車場使用料）

第 6 条 駐車場使用料の額は、別表第 2 に規定する額とする。

（平 19 条例 40・追加）

（駐車場使用料の減免）

第 7 条 市長は、必要があると認めるときは、駐車場使用料を減免することができる。

（平 19 条例 40・追加）

（債権の放棄）

第 8 条 市長は、第 4 条に規定する診療費用等に係る債権について、次の各号のいずれかに該当する場合は、これを放棄することができる。

- （1）民法（明治 29 年法律第 89 号）第 166 条第 1 項に規定する消滅時効の期間が経過したとき。
- （2）債務者が、破産法（平成 16 年法律第 75 号）の規定によりその責任を免れたとき。
- （3）債務者が所在不明で、差し押さえることができる財産がないとき。
- （4）医療行為について法律上の争いがある場合において、本市が敗訴したとき、又は相手方と和解したとき。

（平 19 条例 40・追加・令 2 条例 8・一部改正・旧第 6 条繰下）

（重要な資産の取得及び処分）

第 9 条 法第 33 条第 2 項の規定により、予算で定めなければならない病院事業の用に供する資産の取得及び処分は、予定価格（適正な対価を得てする売払い以外の方法による譲渡にあつては、その適正な見積価格）が 20,000,000 円以上の不動産又は動産の買入れ又は譲渡（土地については、1 件 5,000 平方メートル以上のものに係るものに限る。）とする。

（昭 54 条例 12・平 19 条例 40・令 2 条例 8・一部改正、旧第 6 条繰下・旧第 7 条繰下）

(議会の同意を要する賠償責任の免除)

第 10 条 法第 34 条において準用する地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 2 第 8 項の規定により、病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について、議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が 100,000 円以上である場合とする。

(平 15 条例 27・一部改正、平 19 条例 40・旧第 7 条繰下・旧第 8 条繰下)

(議会の議決を要する負担付き寄附の受領等)

第 11 条 病院事業の業務に関し、法第 40 条第 2 項の規定により、条例で定めるものは、負担付きの寄附又は贈与の受領でその金額又は目的物の価額が 500,000 円以上のもの、及び法律上本市の義務に属する損害賠償の額の決定で当該決定に係る金額が 500,000 円を超えるものとする。

(昭 54 条例 12・平 19 条例 40・令 2 条例 8・一部改正、旧第 8 条繰下・旧第 9 条繰下)

(業務状況説明書類の作成)

第 12 条 市長は、病院事業に関し、法第 40 条の 2 第 1 項の規定により毎事業年度 4 月 1 日から 9 月 30 日までの業務の状況を説明する書類については 11 月 30 日までに、10 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの業務の状況を説明する書類については翌年 5 月 31 日までに作成しなければならない。

2 前項の業務状況を説明する書類には、次に掲げる事項を記載するとともに、11 月 30 日までに作成する書類においては前事業年度の決算状況を、翌年 5 月 31 日までに作成する書類においては同日の属する事業年度の予算の概要及び事業の経営方針をそれぞれ明らかにしなければならない。

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、病院事業の経営状況を明らかにするために市長が必要と認める事項

3 天災その他やむを得ない事故により、第 1 項に定める期日までに同項の業務の状況を説明する書類を作成することができなかった場合においては、市長は、速やかにこれを作成しなければならない。

(昭 54 条例 12・平 19 条例 40・令 2 条例 8・一部改正、旧第 9 条繰下・旧第 10 条繰下)

(委任)

第 13 条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

(平 19 条例 40・旧第 10 条繰下・旧第 11 条繰下)

附 則

1 この条例は、昭和 42 年 1 月 1 日から施行する。

2 昭和 42 年 1 月 1 日から同年 3 月 31 日までの間に行なわれる資産の取得および処分に対する第 9 条の規定の適用については、同条中「法第 33 条第 2 項の規定により予算で定め」とあるのは、「地方公営企業法の一部を改正する法律（昭和 41 年法律第

120号) 附則第2条第3項の規定により適用される法第33条第2項の規定により議会の議決を経」とする。

3 次に掲げる条例は、廃止する。

(1) 国保大和市立病院条例(昭和30年大和町条例第1号)

(2) 大和市病院事業の業務の状況を説明する書類の作成に関する条例(昭和39年大和市条例第10号)

(3) 大和市病院事業の契約に関する条例(昭和39年大和市条例第9号)

附 則(昭和42年条例第32号)

1 この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和43年規則第3号で昭和43年2月1日から施行)

2 国保大和市立病院の診療費その他の費用徴収条例(昭和30年大和町条例第2号)は、廃止する。

附 則(昭和43年条例第32号)

この条例は、昭和43年10月1日から施行する。

附 則(昭和44年条例第1号)

この条例は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則(昭和45年条例第23号)

この条例は、昭和45年7月1日から施行する。

附 則(昭和46年条例第12号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和45年12月19日から適用する。

附 則(昭和46年条例第28号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和47年条例第17号)

この条例は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則(昭和48年条例第9号)

この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和48年条例第28号)

この条例は、昭和48年7月1日から施行する。

附 則(昭和49年条例第17号)

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年条例第14号)

この条例は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年条例第44号)

この条例は、昭和51年1月1日から施行する。

附 則(昭和51年条例第25号)

この条例は、昭和51年7月1日から施行する。

附 則(昭和51年条例第32号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和54年条例第12号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和56年条例第10号)

この条例は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 56 年条例第 32 号）

この条例は、昭和 56 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 58 年条例第 1 号）

この条例は、昭和 58 年 2 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 59 年条例第 13 号）

この条例は、昭和 59 年 7 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 59 年条例第 25 号）

この条例は、昭和 59 年 8 月 6 日から施行する。

附 則（昭和 61 年条例第 44 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成元年条例第 14 号）

この条例は、平成元年 7 月 1 日から施行する。

附 則（平成 3 年条例第 23 号）

1 この条例は、平成 3 年 10 月 1 日から施行する。

2 改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例の規定は、施行の日以後に行われた助産に係る資産の譲渡等から適用し、同日前の助産に係る資産の譲渡等については、なお従前の例による。

附 則（平成 4 年条例第 25 号）

この条例は、平成 5 年 1 月 9 日から施行する。

附 則（平成 5 年条例第 27 号）

1 この条例は、平成 5 年 11 月 1 日から施行する。

2 この条例の施行の日から平成 6 年 3 月 31 日までの間は、この条例による改正前の大和市病院事業の設置等に関する条例第 4 条第 3 項及び第 5 項の規定（これらの規定中集団の健康診断等に係るものに限る。）は、なおその効力を有する。

附 則（平成 6 年条例第 9 号）

この条例は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 6 年条例第 16 号）

この条例は、平成 6 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 8 年条例第 31 号）

1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 3 条の改正規定は、平成 9 年 3 月 1 日から施行する。

2 改正後の第 4 条の規定は、平成 9 年 4 月 1 日以後に行われる一般診療等の費用について適用し、同日前の一般診療等の費用については、なお従前の例による。

附 則（平成 9 年条例第 8 号）

この条例は、平成 9 年 7 月 1 日から施行する。

附 則（平成 11 年条例第 7 号）

この条例は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 14 年条例第 22 号）

1 この条例は、平成 14 年 8 月 1 日（以下「施行日」という。）から施行する。

2 この条例による改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例別表、1 使用料の表中、再診に係る特定療養費の欄の規定は、施行日以後の再診に係るものから適用する。

附 則（平成 15 年条例第 7 号）

この条例は、平成 15 年 5 月 1 日から施行する。

附 則（平成 15 年条例第 27 号）

この条例は、平成 15 年 11 月 1 日から施行する。

附 則（平成 16 年条例第 15 号）

この条例は、平成 16 年 9 月 1 日から施行する。

附 則（平成 18 年条例第 13 号）

この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 18 年条例第 27 号）

この条例は、平成 18 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 19 年条例第 40 号）

この条例は、次の各号に掲げる規定に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第 1 条の規定 公布の日
- (2) 第 2 条の規定 平成 20 年 4 月 1 日
- (3) 第 3 条の規定 平成 20 年 5 月 1 日
- (4) 第 4 条の規定 平成 22 年 4 月 1 日

附 則（平成 20 年条例第 17 号）

この条例は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 20 年条例第 27 号）

この条例は、平成 20 年 10 月 1 日から施行する。

附 則（平成 22 年条例第 7 号）

この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（令和 2 年 3 月 30 日条例第 8 号）

この条例は、令和 2 年 7 月 1 日から施行する。ただし、第 4 条第 4 項、第 8 条、第 9 条、第 11 条並びに第 12 条第 1 項及び第 2 項の改正規定、別表第 1、1 使用料の表備考の改正規定及び同表備考に 1 項を加える改正規定並びに同表 2 手数料の表備考及び別表第 2 の改正規定は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

別表第 1（第 4 条関係）

（平 5 条例 27・全改、平 9 条例 8・平 14 条例 22・平 15 条例 27・平 18 条例 13・平 18 条例 27・平 19 条例 40・平 22 条例 7・令 2 条例 8・一部改正）

1 使用料

種別	単位	金額	
		市内に住所を有する者	市外に住所を有する者
特別室加算額	1 日につき	20,000 円	30,000 円
個室加算額	A	1 日につき	10,000 円
	B	1 日につき	7,000 円
	C	1 日につき	5,000 円
分べん介助料	1 件につき	80,000 円	120,000 円
		ただし、大和市の休日を定める条例（平成元年大和市条例第 3 号）第 1 条第 1 項に規定する休日（以下「休日」という。）並びに休日を除く日の午前零時か	

		ら午前8時30分まで及び午後5時から午後12時までの間は、それぞれの額に100分の140を乗じて得た額とする。
新生児介補料	1日につき	5,000円
死体処置料	1体につき	3,000円
初診に係る選定療養の額	1回につき	5,000円（ただし、歯科医師である保険医による初診の場合は3,000円）
再診に係る選定療養の額	1回につき	2,500円（ただし、歯科医師である保険医による再診の場合は1,500円）
入院期間が180日を超えた日以後の入院に係る選定療養の額	1日につき	保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第496号）別表第2の規定により療養に係る所定の点数から控除する点数がある場合において、当該控除する点数を用いて診療報酬の算定方法の例により算定した額（その額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）

備考

- 1 特別室加算額及び個室加算額における「1日」とは、現に使用した時間にかかわらず、使用した日をもって1日とする。
- 2 この表の規定にかかわらず、特別室及び個室を医療管理上使用させる場合には、特別室加算額及び個室加算額を徴収しない。
- 3 分べんした児数が2以上の場合の分べん介助料は、当該額に分べんした児数を乗じて得た額とする。
- 4 この表において「初診」とは、厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成18年厚生労働省告示第495号）第2条第4号の初診をいい、「再診」とは、同条第5号の再診をいう。

2 手数料

種別	単位	金額
診断書料	1通につき	2,500円
特別診断書料	1通につき	5,000円
証明書料	1通につき	1,500円
特別証明書料	1通につき	5,000円
死亡診断書料	1通につき	1通目 3,000円 2通目から 2,000円
死体検案書料	1通につき	3,000円
成年後見人制度用書類作成料	1通につき	50,000円

備考

- 1 この表において「診断書」とは、特別診断書以外の診断書をいう。
- 2 この表において「特別診断書」とは、自動車損害賠償責任保険、障害認定、生命保険等に使用する診断書及び国民年金、厚生年金、障害年金等に使用する診断書をいう。
- 3 この表において「証明書」とは、特別証明書以外の証明書をいう。
- 4 この表において「特別証明書」とは、自動車損害賠償責任保険、生命保険、損害保険等に使用する診療報酬の証明書をいう。
- 5 この表において「成年後見人制度用書類」とは、民法（明治29年法律第89号）に規定する成年後見人制度（同法に規定する保佐人制度、補助人制度等これに類す

る制度を含む。)に使用するため、裁判所に提出する診断書及び鑑定書をいう(審判の申立てに使用するものを除く。)

別表第2(第6条関係)

(平19条例40・追加)

駐車場使用料

駐車時間	金額
30分を超え1時間まで	200円
最初の1時間を超え30分までごと	上記の額に100円を加算した額(入場から1回当たりの1日の上限を1,000円とする。)

備考 この表の規定にかかわらず、引き続き午前零時を過ぎて駐車した場合は、それまでの合計額に、午前零時以降の30分までごとに100円を加算するものとし、その日の加算額は1,000円を上限とする。

『まち探索』。探索といっても、ただ、街を走っているだけである。大和を中心に、相模原、町田、座間、そして横浜。あずまの国にきて、数十年。まだまだ、行ったことがない地のほうが多い。この 27.06km²の大和市ですら、知らない所ばかりである。週末、いつものように、探索する。いつものように、いつもの道を通っていても、何かが違う。同じような秋の日で、たとえ天気や時間が同じでも、同じ“時”はない。まちのにおいも、雰囲気も、肌を感じる日差しも違う。当たり前のことなのではあるが、それが楽しい。ときどき、道を変えてみる。一本前の道を曲がったり、左右を変えたり、時にはしばらく道沿いに進んだりする。

先日、以前通った道を進むと、大きなパチンコ屋がなくなっていた。隣のスーパーの駐車場になっていた。また、違う通りでは、小さな飯屋の看板が無くなっていた。まちは、いつも変わっていく。かの大国は、大量破壊、大量生産が信条であるが、資源を輸入に頼る日本はそうはいかない。残しながら変えていくのがいい。我が故郷でも、同じような経験をした。子供のころ、メイン通りの瓦屋根の建物が、鉄筋コンクリートに変わった。当時は結構にぎわっていた。だがしかし、今は郊外の大型ショッピングセンターの波にのまれ、その企業価値がなくなっている。それでも朽ちた鉄筋コンクリートの建物は残る。その風情は、まさに、戦いに敗れた巨人である。夜、貸し出されれば、お化け屋敷が最適かもしれない。日本の建物は、木と紙と土できていると、以前恩師が話していた。いずれ消えゆくものであるなら、今、きちんと見ておくべきと話されていたことを思い出す。壊して新しいものを作るのも結構。残して活用するのも結構。そうして街は、顔を変えていくのでしょうか。

今、私はパネルに囲まれた小部屋にいる。部屋といっても前と後ろはカーテンで仕切っただけである。上をみると、格子が見える。その上に屋根裏。優しい明るい光が周りを照らす。さっきまで、人の波にのまれていたこの場所も、今は静かである。ここは、大和スポーツセンターの体育館。皆とバスケットをしたこの場所は、椅子とパネルで区切られた小部屋で占められている。すでに、この椅子に座って、4時間になろうとしている。閉ざされた空間なので、外の様子はわからない。途中に来たおじさんが傘を持っていた。雨なのか？日傘なのかもわからない。今、ひとり。いや、隣のブースに小児科の先生もいる。ただただ、ワクチン接種後の経過観察の時間が終わるのを待っている。皆、問題なく過ごすことを、心から願いながら。

2021年は、Tokyo 2020のオリンピック・パラリンピックが開催された。2021年なのに2020とは、なかなかの趣である。無観客開催など、苦心しながらの大会運営だったと思う。成功かどうかは、なかなか判断できない。後世の人々の判断にゆだねる。

コロナの感染が出て幾月。明日が見ない日々が続きます。でも明日がわかる人は、神様くらいではないでしょうか？預言者や占い師？今を、生きていくことが、明日に繋がると考え、ひと時、ひと時を大切に過ごすことが、明日へつながる道になるのでしょうか。

永井 浩巳

病 院 報 編 集 委 員 会

委員長	永井 浩巳	(担当部長)	委員	木村 南	(医事課)
副委員長	石井 崇元	(臨床検査科)		山城屋 照美	(地域連携科)
委員	村上 春奈	(薬剤科)	編集事務局	遊佐 洋平	(病院総務課)
	坂上 友行	(診療放射線科)		三井田 英士	(病院総務課)
	清水 夏葉	(栄養科)		石川 正道	(経営戦略室)
	佐藤 好美	(看護部)		齋藤 守	(経営戦略室)
	小林 映令子	(看護部)			

大 和 市 立 病 院 年 報

2 0 2 1 (第 3 8 号)

令和 4 年 2 月

編集発行 〒242-8602

神奈川県大和市深見西八丁目 3 番 6 号

大 和 市 立 病 院

電話 (046) 260 - 0111 (代表)

URL:<http://www.yamatocity-mh.jp/>

e-mail:sb_byoui@city.yamato.lg.jp